京城日報
夕刊
十二月二十七日（土）
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社京城日報社

すき焼 鳥料理 水炊
本町二喜樂館横
喜久家

年内納めの貴衆兩院
全院委員長の選擧
貴族院は近衞文麿公
衆議院は平山岩彦氏

【東京電報】本年掉尾の貴衆兩院本會議は二十七日貴族院は午前十時五分から、衆議院は同三十分からそれ／＼開會された。昨日は直訴事件で野黨あはよくば政府に肉薄せんとして緊急動議の提出を見た緊張ぶりなりしに引きかへ、本日は極めて閑散で天氣は歳末のあわたゞしい人々の氣持ちを落つかせるに餘りある冬日和である

貴族院

【東京電報】二十七日の貴族院本會議は午前十時開會先づ徳川議長より
皇后陛下御懐妊の發表されたにつき、十月十九日蜂須賀副議長本院を代表して參内直に參入し御祝詞を言上しました
と報告した上議事に入る

徳川議長 二十六日の開院式に賜つた優渥なる勅語に對し議長の手許で奉答文案を起草しましたから朗讀致します
とて滿場總起立の裡に左の奉答文を朗讀して可決

貴族院奉答文

【東京電報】貴族院勅語奉答文左の如し

貴族院議長臣徳川家達誠恐誠惶謹ミテ
叡聖文武天皇陛下ニ上奏ス
陛下第五十九回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル勅語ヲ賜フ臣等謹テ
叡旨ヲ奉體シ愼重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ
皇猷ヲ賛襄セムコトヲ期ス臣家達誠恐誠惶ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

徳川議長は奉答文捧呈のため同十分退席し蜂須賀副議長代つて議長席に着き全院委員長の選擧を行ひ記名投票の結果投票總數百七十九

一七六票 近衞文麿公

無効三票で豫定通り近衞公當選、日程第二常任委員選擧のため同十時三十分休憩

勅語を賜はる

徳川議長は廿七日午前十一時宮中に參内鳳凰間において 天皇陛下に拜謁仰付られ一木宮相、鈴木侍從長、奈良武官長以下侍立の下に恭しく貴族院の奉答文を捧呈したこれに對し 陛下には左の優諚たる勅語を賜はつた

勅語
朕 貴族院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

午前十一時二十五分再開
徳川議長 今朝十一時參内奉答文を捧呈しました處優渥な勅語を賜りました
と述べ全員總起立拜聽裡に別項の如く勅語を捧讀、次で日程に戻り休憩前に選任せる常任委員の氏名の報告あり、引續き副議長の件を諮つた後發言を求めて

安達内相 登壇昨日の直訴事件につき昨日衆議院本會議で述べたと同樣の報告を爲し次いで明年一月二十日まで休會の件を異議なく決定して午前十一時四十分散會

衆議院

【東京電報】年内納めの衆議院本會議は廿七日午前十時半開會、劈頭全院委員長及常任委員長選擧以外に別段變つたこともなきように議員連は和やかな氣分で着席十時卅五分小山副議長議長席に着き
只今議長は勅語奉答書捧呈のため參内中であるから、議長に代ります
と述べて開議を宣し、全院委員長の選擧に入り型の如く[illegible]となる
開票の結果、投票總數は三百八十三票で

二二九票 平山岩彦（民）
一四七 佐々木平次郎（政）
一五 松谷與二郎（大）
一 原脩次郎（民）
一 松田竹千代（政）

平山岩彦氏當選、これより日程第二常任委員の互選を行ふため十一時二十分休憩となる同十一時五十五分再開、議長より奉答文捧呈に關する報告あり、全員總起立裡に議長は勅語を捧讀す

勅語
朕 衆議院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

續いて常任委員互選の結果の報告あり

藤澤議長 常任委員には各委員室において委員長、理事を選擧の上議長まで報告あられんことを望む、尚本日火、木、土曜を本會議、月、水、金曜を委員會日とし廿八日より明年一月廿日迄休會とする
と述べ零時五分散會

民政代議士會

【東京電報】民政黨は二十七日午前九時五十分院内において代議士會を開き、森田院内總務より幹部議員の連絡を保つ爲め各地方團體よりそれ／＼四名宛の世話人を選び至急通知されたいと述べ、次いで常任委員を別項の通り定め十時

十分散會した

仙石總裁首相と再面談

【東京電報】仙石滿鐵總裁は廿七日午前十一時帝大病院に濱口首相を見舞ひ約十分間首相と面談した

蔣介石氏南京に歸る

【南京二十六日發電】蔣介石氏は本日午後三時軍艦永綏で漢口から歸京した

年内最終閣議 初閣議は一月廿六日

【東京電報】年内の閣議は二十六日の閣議を以て最終とし、來る三十日並に一月一日は定例日なるも休會し、明年の初閣議は一月二十六日に開くことになつた

救護法促進決議
政、同協同で提案
政友政調會で決定

【東京電報】政友會は二十七日午前十時十分院内控室に政務調査會を開き國民同志會より救護法實施促進に關する決議案提出につき賛成されたしとの交渉ありたるにつき、これが態度決定のため協議した結果、右は田中内閣當時通過した法律案なるをもつて幹部と相談の上同決議案を國同と政友會の協同提案とすることに決定し、十時半散會した

總會對策協議 仁川反對側で

【仁川電話】廿九日の仁取總會を前にして仁川反對側では二十七日午後二時から府參與會、反對派上同盟會、聯合青年團、町里總代會の四團體聯合の委員會を公會堂に開き最後の總會對策を協議した、尚午後七時より同所に總代各長、役員を召集し運動資金調達方について懇談した

在城官民合同の
南大將送別宴
中村少將、川添大尉と共に
けふ公會堂で盛大に

朝鮮軍司令官から軍事參議官へ榮轉した南次郎大將、軍參謀長から陸軍省人事局長へ榮轉した中村孝太郎少將および軍副官から軍事參議官副官へ榮轉した川添連大尉の三氏送別會は官民合同で廿七日午後一時から公會堂で開かれ、地方側からは今村内務、松村殖産局長、松寺總事長、渡邊知事、安武學務、山本鐵道、深澤法務各局長等、軍部からは室師團長、外山憲兵隊司令官、仙波旅團長等二百余名で、安藤府尹は
今日お招きした南大將、中村少將、川添大尉は國防治安の第一線に終始一貫御奉公の誠意を示されて、朝鮮文化の進展殊に内鮮融和に直接間接に御盡瘁御盡せられ我々は平素から感謝してゐたが、更めて御禮申上げる次第である、何卒この上も朝鮮開發のため中央にあつて御援助下さる樣御願申上げる
と送別の挨拶を述べ、これに對し南大將は
年末で公私多端の折柄御招待下されまことに感謝に堪へぬ次第である、在職一年半足らずで時日は短かつたが、幸ひに大過なくその任を全うし得たのはひとへに各位の御援助によるものと御禮申上げる。ただ朝鮮に對する理解も相當に得たから今後も微力ながら朝鮮開發のために努力して各位の御援助に對する御禮の一端としたい
と答辭を述べ、それより宴に入り同一時四十分散會した（寫眞は公會堂に於ける送別宴）

地方官異動
警察部長級の

【東京至急電】茨城縣三輪警察部長死去に伴ふ後任は既報の如く決定二十七日正式發令された

任茨城縣書記官（四等） 補警察部長 宮崎縣書記官（警察） 青木時次
任宮崎縣書記官（三等） 補警察部長 栃木縣書記官（學務） 伊藤[illegible]
任栃木縣書記官（三等） 補警察部長 青森縣書記官（警察） 足立達夫
任青森縣書記官（四等） 補警察部長 山形縣書記官（學務） 林信夫
任山形縣書記官（四等） 補學務部長 愛知縣地方事務官 歌田千勝

東京御用納め 御用始は一月五日

【東京電報】諸官廳にては二十七日を以て本年の御用納とし、明年一月三日まで休み、四日は日曜日なるも宮中において政始めを行はせられるので諸官廳でも御用始を行ふ由

谷多喜磨氏釜山出發

【釜山特電】慶南知事を最後に官界を退きたる谷多喜磨氏は、朝鮮火災の社長たるべく二十七日朝の急行にて家族同伴京城に向つた、驛頭には道幹部はじめ民間有力者など多數の見送りを以て埋め非常なる雜踏を極め、近來にない盛大な見送りであつた

印度志士プ氏來鮮 北京で同志糾合が目的

【釜山特電】印度をおはれてアフガニスタンに國籍を移し、盛らガンヂーなどと連絡を執り東洋主義に奔走しつゝあるインドの志士プラタプ氏は廿七日關釜連絡船で上陸直ちに特急行で北行したが、今回の目的は北京に入り盛ら同志を糾合し主張の宣傳に努めんとするもので、神戸上陸直ちに鮮内に入り一路奉天に向ひ、該地一泊つゞいて北京に入り六、七月滯在の由語つた、因みに氏の渡鮮は今回が三回目で一たび主義を語るときは卓をたゝき、拳を振つて印度の獨立や東洋主義を說く熱血兒である

◇―總督府御用納式

…本府における昭和五年の御用納めは二十七日午前十一時半から第一會議室で行はれたが勅任官、同待遇以上および在京城の第一次所屬官署の長參列し、兒玉政務總監の式辭、齋藤總督の挨拶あつて閉式した（寫眞は齋藤總督の挨拶）

遞信局 遞信局においては二十七日午前十一時二十分から會議室に局員參集し、山本局長の挨拶あり、これに對し堤倉庶務課長の答辭ありて散會

鐵道局 鐵道局においては二十七日午後零時半より會議室に一同參集し大村局長不在につき戸田理事局長代理として挨拶あり、これに對し職員を代表として齋藤工務課長の答辭あり一同退出した

軍司令部 軍司令部においては二十七日午前十時半より講堂に參集し新見參謀副長の挨拶あり、これに對し中村高級參謀の答辭あり散會

府御用納式

昭和五年度の京城府御用納式は二十七日午前十一時三十分から府廳會議室において擧行された、なほ新年拜賀式は一月一日午前十時三十分四階正廳において、御用始式は一月四日午前十時三十分同上會議室において擧行することになつた

朝鮮商工會議所議員
選擧規則發布
來る廿九日附を以て

本年五月發布された朝鮮商工會議所令の附屬法令として、十一月十九日附をもつて朝鮮商工會議所令施行規則が公布されたが、更にその附屬法令の一つとして十二月廿九日附府令をもつて朝鮮商工會議所議員選擧規則が發布される筈

改正地方制度の
施行規則等發表
廿九日附をもつて

地方自治擴充案として去る十二月一日附を以て公布された朝鮮地方制度改正の五制令に伴ふ府制施行規則、邑面制施行規則に關する規程、學校組合令施行規則中の改正、學校費令施行規則中の改正及び明年四月改正制度施行の際の府邑面、學校組合、學校費の經過規程はいよ／＼二十九日附を以て發布される事となつた

選擧法改正案
大體成案を得
地方制度の分多少遲れる
樞府御諮詢は二月頃

【東京電報】選擧革正審議會の答申に基づく衆議院議員選擧法改正は原案成つたので、廿六日午後内相邸に内務省議を開き種々協議した結果、選擧年齡の廿五歳低下、住居制限の六ヶ月短縮等は異議なく可決、缺格者の整理、補缺選擧及びその他取締に關する部分並に地方制度改正等については、更に來春七日頃再び省議を開き協議することゝなつた、同法の内容は相當多岐にわたるものがあるので、内務省議の全部決定を見るのは一月半ばを過ぎとなるべく從つて同改正案が法制局の審議を經て樞密院御諮詢となるのは二月となる模樣で議會に間に合ふや否やは危ぶまれてゐる

山本悌二郎氏 西園寺公訪問

【東京電報】山本悌二郎氏は廿六日午前九時五十分興津に西園寺公を訪問、政友會の對議會策を述べて公の諒解を求め、會談一時間にして十一時五十分辭去、午後零時十六分興津發歸京した

府立職業紹介所 卅日まで執務

京城府立職業紹介所では時局柄年末に際し一般求人求職者の便宜をはかる爲め二十九日三十の兩日とも平常通り執務のことになつてゐる

朝鮮神宮の歲旦祭

南山の頂き、初日の影落射る一月元日午前九時、朝鮮神宮では中祭式により歲旦祭をいと嚴重に執行せらるゝ事になつたが右祭儀は新年の佳節を祝ひ、聖壽の無窮、國運の彌榮を祈願する祭で宮中の賢所、皇靈殿、神殿の三殿をはじめ伊勢神宮および官、國幣社以下各神社にありても同樣祭典が行はれると

本府と新年式順序

一月元旦本府における新年の式は左の順序を以て行はれることゝなつた、卽ち午前十時五十分から同十一時十分まで總督は在鮮各國總領事、領事その他の外國人の祝賀を受け午前十一時二十分、同三十分の兩回第一會議室で本府職員および在京城第一次所屬官署の長參列の上拜式し、式後大ホールに一同參集、祝酒を酌み萬歲を唱和して散會する

總督府辭令
（十二月二十六日附）

本府稅關監視 宮本渉
任本府稅關々稅官（七等） 仁川稅關在勤を命ず
本府道警部 高野千代藏
任本府道警視（七等） 咸鏡北道在勤を命ず
（山口）公立實業學校教諭 栗 鍵次郎
任朝鮮公立實業學校教諭（五等） 補忠州公立農業學校教諭
朝鮮公立實業學校教諭 稲田俊郎
任朝鮮公立實業學校教諭（七等） 補晋州公立農業學校教諭
本府咸鏡北道 山崎新太郎
與部面面長 奏任官を以て待遇せらる
本府稅關々稅官 大竹龍太郎 依願免本官

會

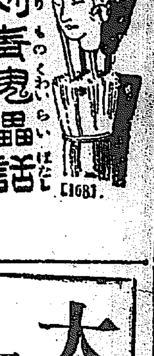
日滿貨物連絡會議 來春一月十七日から東京鐵道省において開催される日滿貨物連絡運輸會議は東支鐵道、ウスリー鐵道、朝鮮國鐵、滿鐵、鐵道省より出席し、十七日付日本側下打合會、十八日から二月二日まで本會議

人

◇林新任朝鮮軍司令官 五日朝釜山上陸同夜[illegible]宿泊六日午前十一時卅九分龍山着の筈
◇賀谷晄氏（元總督府課長） 花園町百三十三番地にて曾谷造花社を設立造花其他を東京より直移入販賣を圖ることゝなり廿七日本社來訪
◇小宮山氏（發文社主） 府國道信社編輯局長小宮山元四郎氏令父喜作氏は過般來病床中の處藥石無効二十七日午前四時二十分八十一歳の高齡を以て逝去した葬儀は二十八日正午より同一時迄自宅漢口通り十一の十五（三角地交番前）において告別式執行の由

航空往來（廿七日出發）

下り ▲井隅隆吉氏（大連へ）▲蒔田吉太郎氏（平壤へ）
上り ▲岡本英介氏（福岡へ）▲澤崎修氏（〃）▲八木久氏（同上）▲林有敬氏（同上）▲永野網吉氏（同上）
（廿七日到着）
上り ▲永野和吉氏（大連より）▲志賀信太郎氏（平壤より）▲倉田豪夫氏（大連より）



刺青傀儡話 [168]
潮山長三 作
插畫 河原塚龜太郎

渦卷く業火（七）

二ツ並んだ倉の前。
『倉の中まで御守護下さるには及びません。皆樣には此所でお待ち相成り度うございます』
時親は守護の武士たちを待たせておいて、二番倉の大きな錠前を明けた。
由松に手燭を持たせて中へ入りぷうんと鼻を突く藥種の匂ひ、
『由松々々、今夜は怖がーくて、とても店の者たちと話などしてゐられないし、それに、私はこれからすぐと用事で余所へ出かけるから――』
『へ？まだどこかへお出かけですか』
と由松はすつかり失望の色を見せる。
『何、一寸あるお大名のお屋敷へ行くのだから――それで、あとでこの事を皆にさういつてた、安心して眠るやうにしろと云つてくれ』
『お大名のお屋敷だつて――さうぢやないでせう、南の御奉行所でせう』
『た、なにを馬鹿な事を』
『だつて皆が云つてますよ。今日も返から返りの差し紙が來てるんだから、旦那は何かお咎めでも――』
錠から錠り――即ち午後に渡した召喚狀で、確かに身の上の不吉到來である。
時親はさつと顏を蒼くした。
『そ、そんな物が又來たのか』
『はい、來ました』
『ふうむ――』
と兩手の拳を石のやうに固くして、ぎり／＼と齒を喰ひしばつた。ぴく／＼ッと眉が激しく動く。
『さては、大岡越前、柏木時親と白眼んだな。うむ！』
恨みと憎しみとで體がふるへて來たが、氣を取り直したものか、
『由松、手燭へ』
投藥の重い箱を二人で下して埃りだらけの蓋をあけ、中から取り出したのはどす黒い一個の毬だ。これぞ時親が醫學を應用してつくり出した世にも不思議な眠り藥である。
『おゝ、これさへあれば』
と毬を兩手に抱へて倉の戸口へづか／＼と出て行つたが、こんな藥が今において、一體何のたしになるといふのだらうか。
守護の武士たちに向つて、
『御用の品、たしかに取り出してございます。それでは直ちにお下屋敷へ――』
『お、それは重疊、寸時も早くまゐらう』
時親は由松に戸の錠をよく掛けさせて、すた／＼と廊の方へ五六歩行つた時だ、後の一番倉の中から・どつさりと鈍く異樣な物音が聞いた。相當重量のある柔かな物體が床の上へ倒れたやうな物音だが、あたりがしんとしてゐるだけに少し物凄い。
『由松、一番倉で變な音がしたぞ、錠前を調べて來い』
一番倉の戸口へ走つて行つた由松。
『錠は大丈夫かゝつてゐます』
『さうか。何だらう』
妙に氣を殘して店の間へ出て行つた。
時親が氣に掛けた一番倉の物音は――
それは、若い後妻お駿の肉體が高い所から床板へ落ちたのである
お駿は手代巳之介に劍刀を以て操を穢され、一身の恥を一身に包みかねて、一番倉の中へ走り込んだ。
あとから尾けて來た巳之介を高い所から睨むやうにしながら、お駿は麻紐を首にかけて一思ひに縊死したのだ。多事多端な長州屋一家に不吉の前兆となつた縊死だと後から思ひ合はされるのだ。
その麻紐が重みで切れて、お駿の死體が床板に落ちたのである。

神宮參拜
（十二月二十六日）▲總數一八五人▲内譯内地人一六九人▲朝鮮人一五人▲歐米人一人▲開鎭京城修養團二〇人▲前年度總數一七九人

あすの天氣（28）

氣壓の配置は全く變調にして高氣壓は本邦の南海上から關西地方を經て朝鮮に擴がり、滿洲北部は氣壓が低く、天津附近には小氣壓がある、全鮮一般に天氣はよし氣温は昨朝より五六度上つた。明日は大體天氣はよいが一時小雪の模樣がある

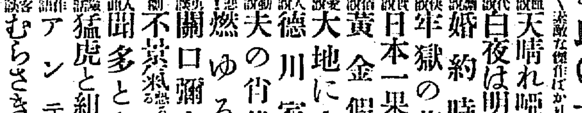
豫報 曇小雪模樣
廿七日正午 [illegible]
廿八日最低氣温 [illegible]

オデオンレコード

壹月洋樂新譜

獨唱 私の赤ちやんを可愛がる（フオツクス・トロツト） 黑の女王ジヨセフイン・ベエカア 伴奏 巴里ジヤコブ・ヂヤズバンド
テノール獨唱 青空（フオツクストロツト）／嵐の朝（冬の旅より）／菩提樹（冬の旅より） リッヒアルト・タウバー 伴奏 ミシヤ・スポリアンスキー
テノール獨唱 ユーゲン・オネギン（レンスキーのアリア） ペーター・ライチエフ 管絃樂伴奏
合唱 裏みたれ給へ神よ／心から歌が湧き出る／我罪持ちて生る／神は云ひ給ふ／アレルヤ（終曲） ストラスブルグ聖ウイルヘルム教會合唱團とオルガン及び管絃樂伴奏 指揮 フリッツ・ミュンヒ
管絃樂 第七番交響曲（ベートーヴエン作品九二） 第一樂章 ポコ・ソステヌート ヴイヴアチエ 第二樂章 アルレグレット 第三樂章 プレスト・アッサイ・メノ・モッソ 第四樂章 アルレグロ・コン・ブリオ 伯林國立歌劇場管絃團 指揮 ハンス・クナッペルツブッシュ教授
吹奏樂 アラビア行進曲／陸軍精神 伯林ハーモニイ吹奏團 指揮 フランツ・ラオニ・ブロン
管絃樂 ダニューブの漣（圓舞曲）／金と銀（同） オデオン・ダンス管絃團
第二ハンガリア狂詩曲 伯林國立歌劇場管絃團
ビック・ダーム（行進曲） ダホス・ベラと管絃團
マルタ（序曲） ダホス・ベラと管絃團
バグダッドの酋長（序曲） 伯林國立歌劇場管絃團
ピアノ獨奏 水の戲れ レオン・カルタン
ヴアイオリン獨奏 タンブラン（サラバンデ） ジヤンヌ・ゴオテイエ ピアノ伴奏
セロ獨奏 ロンデイーノ マデレーヌ・ノッフニエール ピアノ伴奏
間奏曲 西班牙舞曲
他に映畫主題歌ダンスレコード拾二種發賣 お買上げは最寄の特約樂器店にて！（月報呈上）
日本オデオン株式會社 大阪營業所 東京營業所 京橋區銀座六丁目（交詢ビル）

大評判！
面白いくキング新年號
小說だけでも此の大壯觀！
どれもく素敵な傑作ばかり……

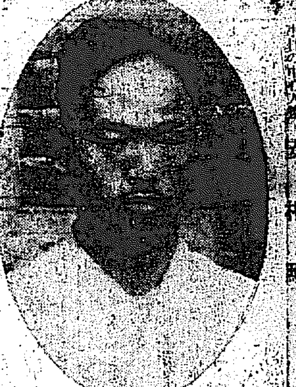


熱血小說 天晴れ啞將軍…白井喬二
現代小說 白夜は明くる…久米正雄
諧謔小說 婚約時代…佐々木邦
痛快小說 牢獄の花嫁…吉川英治
事實小說 日本一果報者…坂東太郎
探偵小說 黃金假面…江戸川亂步
純愛小說 大地に立つ…野村愛正
偉人小說 徳川家康…菊池寛
感動小說 夫の肖像畫…諏訪三郎
大悲劇 燃ゆる花…菊池幽芳
武勇講談 關口彌太郎…大河內翠山
喜劇 不景氣勿れ…伊藤松雄
偉人講談 聞多と春輔…眞山青果
冒險講談 猛虎と組打つ…川名福三
新作落語 アンテナ…和田源坊
侠客講談 むらさき丹次…小泉長三
冒險講談 寶島の秘密…東日出夫

壹萬五千圓大懸賞もあり……
此外名記事數十篇！
更に二大書籍附錄添附
第一附錄―延長六十八尺の極彩色大繪卷
第二附錄―四六判二百頁の本『出世の礎』
キング新年號附錄二冊で七十錢！
安い！面白い！萬人熱狂！奪ひ合ひ賣切迫る！早く／＼大急ぎ書店へ……

高麗共産青年會の再起を企てた陰謀

安相勳、崔德俊を中心とした第五次共産黨の豫審終結



本事件の首魁安相勳　(右上)鄭密台

上段右より方漢昊、李殷烈、鄭密台、徐昌、下段右より洪承裕、全承鎬、宋允鎭、李潤

けふ、記事解禁さる

高麗共産青年會再起運動秘密結社事件ソール會派幹部たる安相勳ほか八名にかゝる治安維持法違反事件は先に七月五日豫審終結決定を見た印貞植一派の第五次共産黨事件と切りはなし京城地方法院豫審判事の下に審理中であつたが今二十七日漸く終結をつげ、決定書は同日午前十一時を期して各被告に送達された　彼等一味の抱懐する主義思想はいづれも純然たる共産主義の上に立脚し、衰頽期にあつた高麗共産青年會の勢力挽回一大再起運動を發端に○○の獨立運動、私有財産制度否認の恐るべき陰謀におよんだもので起訴被告者九名中八名は全部治安維持法違反の有罪の認定を與へられ、公判に附せられ殘る一人宋武鉉は死亡により公訴棄却となつた。右の事件は掲載禁止中のところ豫審終結と共に今二十七日解禁を見るに至つた

ロシアから潜入

高麗共産青年會再起のため首魁安相勳の運動

昭和三年十月ロシア、モスコーにおいて國際共産黨大會が開催されたとき朝鮮から上海派共産黨金丹冶、ソウル派青年會金榮萬、M・L黨金綴洙、火曜會金丹冶等の各思想團體代表者が出席し朝鮮思想團體として各代表は大いに氣焰を吐いたがこの代表者等が同大會で理論鬪爭の熾烈なる國際代表意見を陳述した結果はしなくも國際方法論と主義理論において一致せず各代表者は猛烈なる

反對演說　に終始した遂に朝鮮内における共産主義思想運動の矛盾せる内部を暴露するに至つた。かくして各代表者等は共産黨と朝鮮の矛盾によつて國際共産黨より純然たる共産黨としての承認は遂に取消されるに至つたが偶々この大會に參加してゐた一派中の相勳は當時における高麗共産青年會の最高幹部で極度に

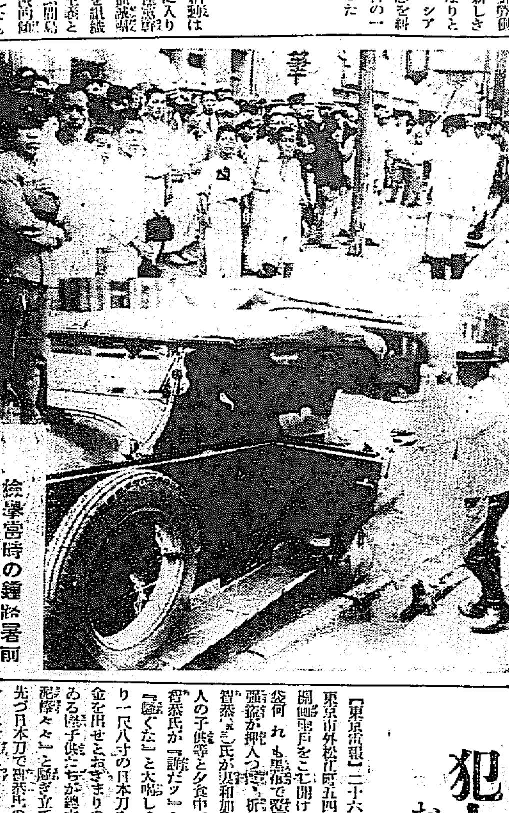
實際狀態　に陥つてゐるを指摘してゐたときであり、偶々この大會にありて各國際代表の反對意見を聞きそれらがいづれも朝鮮半島の組織的思想運動を示してゐるのを知りこの際何等かの形態において新しき運動を起さねば朝鮮内の共産運動は全く致命的打撃をうけるの外はないと、こゝに半島内に新運動の機運を作ると意を決意し、半島における從來の共産主義運動が單に知識階級にのみ限定されてゐるのは在鮮共産黨員の形大なる誤りであるとし、日本の勞働運動、農民運動、知識階級運動が政治的運動に集中せんとするに際し

朝鮮内に　おける無産大衆プロレタリア間に共産主義分子の組織を缺くは運動上における最大危機なりとし彼ら朝鮮勞働大衆農民階級に共産主義の新しき運動をおこすは刻下の急務なりと昭和四年二月安相勳は遂にロシアを出發、ひそかに入鮮し同志を糾合してこゝに高麗共産青年會の一大再起運動を決行するに至つた

血誠團を組織

朝鮮に入るに先だちまづ間島に立寄る

昭和四年二月ロシア出發、入鮮に先立つて安相勳は國際共産黨よりインテリゲンチヤと在來の團體を超越して第一黨を作ると同時にその戰線も同じく勞働農民等の兩階級の下に志的鬪爭せよ！といふ決議事項と同時にこの決議事項を實現した曉は國際共産黨では直ちに朝鮮を共産黨として承認するの内約を得た。かくて安相勳は直ちに浦鹽斯德より吉林省に入り敦化縣城内において間島共産黨幹部金道と會見した結果こゝに血誠團なる直接行動的秘密結社を組織した。この秘密結社は殖民主義と鬪爭に全生命を捧げるといふ間島唯一の團體で從來の如き宗派的傾向は全く一掃し派閥を超越したもので一切の日和見主義を打破し



檢擧當時の鍾路署前　上は署前の群衆、下は犯人の送局

朝博を機會に

旗揚げの機會を狙ふ

間島における血誠團の組織後間もなく四月安相勳はひそかに入鮮し鄭密台、李啓用を主謀責任者とする高麗共産青年會の一派と握手をなし盛んに同志を糾合したのち再び元産會系早稲田派等および仁川系青年會連中の同志の中に實際の手を延し巧に一派の連合にすゝめ彼等一味の活動分子の理論的成長を期し主義的教育實際をなしつゝこゝに高麗共産青年會員洪承裕、印貞植、宋英武、李殷烈、鄭密台、方漢昊の一派と合流同年九月開催される朝鮮博覽會を利用しこの機會において朝鮮大衆を組織の基礎の上に建て勞働者農民の左翼化は勿論のこと任務遂行のため實現鬪爭を企圖したものであつた

首魁の安相勳

運動の系路

高麗共産青年會再起運動の大立物安相勳は大正十四年京畿道北安東郡臥龍面中住里より京城に來り同會をはじめ府内にある

左傾團體　に出入し次いで彼等と共に運動戰線に立つに至つたもので早くより朝鮮内の共産主義者が徒らに民族運動的色彩をもつてゐるを憤慨とし殊に農民、勞働大衆が閑却されてゐるのは最大の根本であると純然たる農民、勞働者からなる無産大衆の共産主義團體を組織することに腐心、盛んに大衆運動を行ひ、勞働分子の參加、農民の左翼化に力をつくしてゐたもので大正

十五年春　遂に同志等の勸誘にて浦鹽斯德に渡り西比利亞からモスコーに入りモスコー共産大學に入學、學業を修めるかたはら國際共産黨に籍を置き世界共産運動の實際中にあつて國際的經驗の獲取に努める一方實際運動を目標しいよいよ深く共産主義運動の眞一主義を抱くに至り學業中途に同大學をしりぞき昭和四年三月浦鹽斯德に渡り新韓村にて自ら小學校をおこし教師となつたが、その後間もなく學校を廢し

吉林省を　經て秘かに朝鮮に潜入、ソール系派の共産黨員等をはじめ、李雲赫、洪承裕、印貞植等と共に、宗派的傾向を一掃してこゝに大々的第一運動を出來するに至つたものである

朝博を前にして鍾路署の一齊檢擧

首魁安相勳をはじめとして八十餘名を檢擧す

團體内における左翼の結成、會員の養成、擴張を計るとともに、大示威運動をおこさんと計畫しそのスローガンとして

一、○○政治否定

一、教育制度の根本的改革

の二つの重要たる旗印を掲げ多數會合の好機に際して同志を動員して示威運動および集會を各所になさしめ、さらに一方檄文、ビラを配布して共産黨の主張政策の宣傳煽動のために全力を盡すこととなり同志等と十數回に亘つて會合、好機の來るを待つてゐたが、博覽會開催中は當局の警戒嚴重にして目的を果すことかなはず遂に機會をつかみ得ず、安相勳一派の行動を怪しとにらみ、かねて内偵中であつたもので安相勳は遂にこの博覽會を中心に一網打盡的に檢擧されるに至つたものである

昨秋の博覽會を前に共産黨の再起運動を企てゐるを探知した鍾路署では吉野高等主任の下に嚴重なる捜査を開始、當時嫌疑者として思想團體關係者數十名を檢擧したものでその系統團體は火曜會、ソウル青年會、上海派系、一月會、北風會、讀書會等の多數團體に亘り、學校として培材、徽文、中東、中央、同德女學校にまで檢擧の手が伸びた。いよいよ彼等一味の犯罪を摑んだ鍾路署では四年六月十四、十五の兩日を期して突如一齊的檢擧を開始し遂に安相勳ほか八十餘名を檢擧するに至つたもので一味のほか八十餘名は京畿道三輪高等主任の下に徹底的取調べをうけ一ヶ月後檢事局に送局となり、八十餘名中過半數は警察部において釋放され、四十六名が送局された。そのうち檢事局において廿二名が治安維持法違反として起訴され、そのうち印貞植等一派はさきに豫審終結決定をみたが、今次安相勳の決定を見るに至つたものである

印貞植の一派

東京を中心に共産運動を起す

安相勳一派と共に策動するに至つた印貞植、洪承裕一派はすでに

七月五日　豫審終結決定を見たが安相勳等と不分離の關係にありし結果は禁止中であつたもので今日安等の決定とゝもに解禁された。印貞植は昭和二年九月下旬東京府下戸塚町一六〇在東京朝鮮青年同盟會館において高麗共産青年會員李友狄の慫慂によつて同會に入會、會員金桂林を責任者とする西部ヤチエーカに入りその後自ら責任者となり更に

徐寅植を　責任者とする『早稲田ヤチエーカ』に入り昭和二年九月中旬より三年三月中旬迄前後十回に亘り同人の下宿東京市外早稲田町朝陽館において『ヤチエーカ』會を開催、會員金昌濂、李友狄、李雨山、金桂林等と共に日本部の幹部に就任し組織部長となり同時に責任秘書李友狄に代りてその代理をつとめてゐたが警察の探索急なるを察知し東京を

脱出して　京城通義洞二八女人金處海方に潜伏、昭和四年三月下旬府内樓水洞四七會員金東弼の下宿で高麗共産青年會幹部崔德俊と會見、組を通じて再び李雲赫一派安相勳等との三派合同となりこゝに國際共産黨の國際路線において深甚に亘つて協議討論して再びその承認を得ることとなし國際共産青年會に代表使者を派遣して中央幹部を選び部長を任じ第三國立した曉、大會を開催して正式に『ヤチエーカ』を組織しその殷擴進は寂時宣傳部員となり

一同鮮内に　潜入、各所に機間をはからんことに滿場一致し、三派合同はこゝに高麗共産青年會ソール系の一大再起運動を企てることに決定した

崔德俊らの活動

印貞植を　東京に派し國際共産黨の支部たる日本部との聯絡につき熟議した結果ヤチエーカを組織することに決定

四年二月十七日京城に潜入、印貞植、安相勳等と共に資勢の挽回に務め、會、讀書會、見本市等を開催する事は二十數回にのぼつた

崔德俊は　大正十六年五月にした印貞植とゝもに活動をほしいまゝにし興起に當らしめ心血を注ぎ目的の貫徹を期し會務の復興に力めたのであつた

有罪決定の被告

崔德俊一派

安相勳に先立ち七月五日豫審終結決定を見た被告十二名(全部有罪)の姓名

京城府敦義洞	崔德俊(二六)
忠清南道牙山郡	李殷烈(二九)
忠清南道	方漢昊(三二)
忠清南道	鄭密台(二九)
忠清南道	李啓用(二七)
忠清北道	朱台興(二七)
京城松峴洞四八	朴昇龍(二四)

安相勳一派

有罪の認定を與へられた安相勳一派七名の姓名

京畿道北安東郡臥龍面中住里	安相勳(三三)
元山府中里二洞四	宋秉奎(二九)
京城府西大門町三丁目一二八	印貞植(二四)
京城府安國洞六一	洪承裕(三二)
京城鍾路三丁目八	全承鎬(二九)
京城鍾路二丁目八五	徐昌(二五)
京城府西大門町二丁目	金孝植(二二)
京城府笠井町二一八	姜潤求(二四)
慶南晋州郡	姜致鎬(二五)
京城府仁寺洞六〇	金錫禹(二七)
京城府貫鐵洞五一	金炳成(二一)
京城府三清洞二四	李範洙(二四)
	關西魚(二五)

事務員殺し犯人捕はる

お寺を襲つて五名を傷けた後で

【東京電話】二十六日午後七時頃東京市外松江町五四〇一普照寺住職澤井を二回開け背後にた三人組強盗が押入つて、折から住職南鄕智泰(三〇)氏が東和加(二〇)はじめ五人の子供等と夕食中であつたので金を出せとおきまりの脅迫をしてゐる隙に子供たちが總立ちとなり『騷ぐな』と大喝し、一人が乃渡り一尺八寸の日本刀をつきつけ、『誰だッ』と誰何すると智泰氏が『泥棒だ』と騷ぎ立てたので賊は先づ日本刀で智泰氏の腦天に一撃をくはせ更に東和加にける後を追つて背後から切りつけ、にげまどふ子供等を追ひまわし四女マサ子(七)次男四郎(六)五女ヨシ子(四)の三名に瀕死の重傷を負はせ、一物も盗らず三名とも逃走した。右事件より十分の後荒川放水路堤防上を西新井派出所の日黒巡査が警邏中の三人組に誰何すると一人が所持し、前記犯人たることを自白したが此奴は意外にも去る十日上野公園日本美術館の事務員水谷政太郎(一七)を惨殺逃走した前科九犯、荒井新次郎(三〇)たること判明した、逃走中の他の二名を捜索中である

位記返上を命ぜらる

【東京電話】京城府慶井町二丁目三〇正八位米倉八郎は詐欺公文書僞造行使罪にて懲役一年(三年間執行猶豫)に處せられ位の返上を命ぜられた

商工奬勵館の活動

昨年十二月後城館の發館から南大門通へ進出した總督府商工奬勵館は消極的なその機能を發揮して目覺ましい積極的活動をしたが本年中の成績は觀覽人員合計五十四萬七千七百七十五人で、この内譯は内地人十六萬三千三百十二人、朝鮮人三十七萬六百七十四人、外國人一萬三千七百八十九人で一日平均千八百十九人強となつてゐる、即賣品賣上高は總計七千九百七圓五十三錢に達する狀況で、國産愛用宣傳の爲開催した内外商品比較展覽會をはじめ同館が展覽會、品評會、講演會、見本市等を開催する事は二十數回にのぼつた

少年諸君！もう見ましたか？

萬歲！と躍り上らずにはゐられない『少年俱樂部』新年號の四大附錄！日本一だ！大評判だ！早く〳〵

漢江通の火事

龍山漢江通二番地三十號日本貸家組經營年氏方から廿六日午後九時四十分出火、藤方及び隣家安達武夫と茶家の一棟三戸を全燒して同十時鎭火したが損害約三千圓、原因は藤夫婦が活動寫眞見物に出掛けた留守に埋めて置いた火鉢の火の熱が下部の疊に傳つて發火したものらしい

タクシーの御用は

自動車が綺麗で新車揃で一時間が正確で安全第一の

營業所　京城タクシー　電話本局一〇四〇・二七四四

黄金町の小火

二十七日午前二時府内黄金町五丁目七〇無職島田錄也方より發火したが同時鎭火して大事に至らなかつた損害五圓位

入間川辭表提出

【東京廿七日發電】森岡所を前にして日本相撲協會取締役入間川は病氣の理由をもつて二十六日辭表を提出した、氏は行司出身の唯一の取締役である

謹賀火御見舞

高木場勝聖

龍山練兵町二號

謹賀火御見舞

京城府漢江通り参番地

獨立軒寫眞館

主　樋口槇太

電話龍山九五番

謹賀火御見舞

京城府漢江通三ノ三二

石田政四郎

電話龍山一〇一六番

謹類燒御見舞

森正夫

森クマ

京城龍山練兵町三十號

謹賀火御見舞

問組配下　田中貫二

京城漢江通り三ノ一二九

謹近火御見舞

大阪今日新聞朝鮮支社

京城府漢江通三ノ一〇

電話龍山二二一五番

謹近火御見舞

京城府漢江通練兵町停留所前

株式會社　弘中商會龍山營業所

電話龍山長一二一五番

謹近火御見舞

京城府漢江通三番地

朝鮮計器株式會社

電話龍山二八二番

謹近火御見舞

工場　自宅　京城府漢江通三番地

吉田鐵工所

電話龍山二三六七番

第十四期決算公告

(昭和九年十一月末日現在)

貸借對照表

資産之部

拂込未濟株金	
建物及什器	
有價證券	
貸付金	
預金及現金	
假拂金	
商品及在庫品	
合計	

負債之部

資本金	
積立金	
借越金	
未拂金	
前期繰越金	
當期利益金	
合計	

昭和九年十二月二十六日

京城家畜株式會社

開店御披露

※撞球と麻雀

今度永樂町二丁目に開店いたしました

是非一度お試しを願ひます

永樂町二丁目(カフエーミツワ裏)

二葉俱樂部

小宮山喜作儀病氣中の處二十七日午前四時二十分八十歲の高齡を以て永眠致候間此段御通知申上候追而二十八日自正午至一時龍山漢江通十一ノ十五自宅に於て告別式執行仕候

十二月二十七日

長男　小宮山元四郎

次男　敷太郎

親戚總代　足立光造

友人總代　山副昇

日曜夜は京城驛前中西テンム

コロムビア蓄音器

お聽きになりましたか？最新の蓄音器を!!

第百〇七號(オーク材)

第百〇八號(マホガニー)

自由式自働停止器

十二吋回轉盤附最新型

コロムビア製品は想像外の一大進歩を來しております

蓄音器をお求めになるなら迷はず本器を御指定下さい

自由式自働停止器は御前の手數なく演奏が終れば獨りで完全に止ります

御買上は今すぐ最寄特約店へ!!

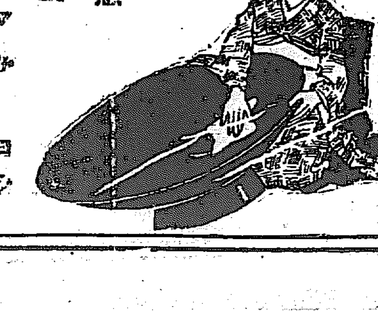
これこそ正眞正銘民衆的價値の高級蓄音器

正價金六拾圓也

支店　東京、大阪、名古屋、博多、仙臺、小樽、京城、大連

神奈川縣川崎市

日本コロムビア蓄音器株式會社



祝盃を清めてサクラの御用意

酒はサクラ

櫻正宗

風味最高の鮮産酒

宮内省御用達

山邑酒造株式會社

御土産は是非本道産品を

陳列所に一度は御越し

道内の物産は大概揃つてゐます　何卒御覧を！

道外産品も陳列して在ります　何卒御參考に！

全羅南道商品陳列所

電話光州五二四番

振替釜山四六二五番

主なる土産物

濟州椎茸。濟州椿油。濟州若布。濟州蜂蜜。木浦細工品。長城寒天。莞の花。鯔田麩。寶蝦。鯛の粕巻。海苔佃煮。エビ櫻干。壽母の花。咸平フエルトン。ラクラック織。火鉢厳。花籠。炎龍。竹ステッキ。盛物籠。昭和漆器。各種硝子。菓子器。藥油紙。朝鮮白紙。其の他竹製品

雪への憧れ
素人スキーイング（二）
岡本五六

五〇—八〇哩の超スピードで滑降するときの心地よさ！一九三〇年のテンポが、よしどんなに速くともスキーのそれには遠くおよぶまい。幾つもく小さな丘を乘り越へ目的の地に着いた時の愉快、途中不時着陸して翻筋斗になつて苦しまぎれに雪をパクつくのも一興がある。日に

幾千百回 となくころげるが危險はない、だから安心して七轉び八起きを繰り返せる、數多くころぶところにスキーの醍醐味が發見せられるのである。尤も何々の線を越へて崩雪に見舞はれ山の犧牲になることが毎年繰り返へされるがあればスキーが危險なスポートだから怪けなく、スキーを履いてゐることは是險で

田舍道を 歩くよりも安全だと誰かが説明してみたが完く解つてゐる。スキーが近來非常な勢ひで流行つて來たので金もうけに如才のない神戸海上保險會社では、スキー・スケート期間中は出發より歸宅迄の間怪我をした場合夫々規約の保險金又は

治療費を 支拂ふといふ約束で保險金千圓に對して三日以内が十錢、七日以内二十錢の保險料でスキー、スケート保險をはじめたが店を張つてもスキーの方のお客はさつぱりやつて來ないといふ新たスキーの危險の少なきを如實に物語つてゐる。スキーを如何に容易に

習得出來 るかを述べやうか初めてスキーを試みようとする人は先ずバスに乘つて身體の平衡を保つことを練習し給へ、と朝鮮スキー倶樂部の大御所吉田氏がスキーを着けて長いスロープを滑降する場合には身體に可なりの動搖が來る。それをおしのけてうまく滑れるといふわけなのだ。可なり動搖の

はげしい バスの中に立つてヨロメかぬ樣身體の平衡を保つことではない只それだけの研究でスキーイングの基本練習が習得出來るんだから簡單だ、バスガールなんかにスキーを履かしたらきつと模範的滑降をやるだらう、だが實際にスキーを履いて

滑る場合 目の前に目標の大木でもつゝ立つてゐたらうつかりゴツンと衝突したいでもないだがそう心配はいらぬ。黄金町から西大門行の電車に乘るとしやう、ラッシュアワーなので込み合つてゐる運轉手の背後に立つよりはかに仕樣がたい閑めたく車掌者の注意によつて右に曲ることがわかる。こちらで一寸左の足を少し前に右の脚を折つて上體を心もち

右へ曲げ ようかキユキユキユッとレールの軋る音が出たと思ふ頃には立派なテレマーク（方向轉換の一方法）姿勢でカーブを滑してゐる。左へ曲らうか鐘路の交叉點で前と反對な姿勢をつくる。これで安心、目の前の大木も右に左に避けて衝突せずに濟むことになるのだ。殊更他の乘客の目につくやうな恰好をしたくてもよいこんな調子にバスや電車に乘る度に練習したならやがて來るべき銀盤上の活躍に綽々として余裕を示し得るであらう

基本練習 はこれだけにしてスキーを履いて雪野原へ行かういつでもはやれない、或る期間を經過すれば絶對にやれぬといふところにスキーの面白味が多分に含まれてゐる、他のスポーツの樣に殆んど四季を通じてやれるものならスキーを床側に飾つてシーズンのやつて來るまで愛撫するスキー狂なども出て來ないのだが、期限附スポーツであるところに興味が

より多い のかも知れぬ、或るスキー狂はお習の代りに床側の飾り物に、他のスキー狂は天井に吊して子供だちに飛行船と呼ばせてゐる、思へばスキーもとんでもないところに愛嬌をふりまくものだ。雪さへあればどんなところでもやれるが雪の少い京城では徒に飾り物にされるばかりだ、然し京元線福溪以北、洗浦等には銀世界が手を擴げてゐる、西を向かんかこれ等頭に頭をめぐらさんか

連山即ち 白雪皚々。鐵道局の好意によるスキー列車（毎土曜日、祭日の前夜午後十時九十五分京城驛發）にのり込むお金を用しては最多に利用するとのない勝觀車に無料で御便宜にたれる（然し今年から觀覽車は休日だらう）

（カットは筆者の王者シュナイダー氏の滑走振り）

民衆體育の新味
本社主催第七回冬期體育講習會に賛して
京城高工 中馬越山

貴社が率先のトップを切つて、體育講習會を開催せらるゝことは、洵に機宜に適した企てとして欣快の至に堪へない、殊に今回の特色として民衆體育に一指を染められたことはよい思ひつきとして、敬意を表するものである。

◇

私はかねて、オリンピック大會や、極東大會の如き、花々しい競技も、體育奬勵のためには必要であるが、かゝる選手擁立のみ養成しては、イツまで立つても我國民の體位といふものは、向上するものでない、ソレより必要な事は地味ではあるが、民衆體育といふこの常識たる原野、即ち社會人、官吏、商店、工場等の勤勞者に對して大いに體育運動に親しましめ又この指導者を養成し、學校青年團等の體育と相併行して、體育運動を喚起せねば、日本の體育は百年の禍根を殘すの悔あるを大いにうらむものである、いひ換へると如何にして民衆體育運動を普及すべきかといふ時代であるにも拘らず、保健上極めて必要なこの體育運動の奬勵が閑却せられてをるのは、甚だ遺憾とする所であるが、貴社がこの點に留意し先鞭をつけ本年の講習會の内容にこれを取り入れたのは喜ばしい

◇

惟聊か憂慮に堪へぬのは、近頃スポーツ熱が非常に勃興し、向上發展の氣運を見るに至つたとはいへ、未だ官廳でいふなら長官、會社工場でいふなら重役、社長等首腦者、實業團體の重要幹部が、この點に對し理解の無い人も相當に多いので、かゝる勤勞者に對し出場せしめたい人があるのでは無からうかと、いふ點であるが、機會を得ば、年頭一歩を進めて、かゝる首腦者、命令權のある人即ち中心を除いて、大いに指導奬勵することにも、努力せられたいと思ひます。

門飾り竹の利用法
◇……竹木の加工法……（下）
市川柳三郎

第三 洋傘、ステッキの手元を曲ぐる法

竹木は適宜蒸氣又は温湯に浸潤したる後器械を纏ひたるものへ當て、これを曲げ、棕櫚竹は繊維を熱して曲ぐ、籐類の適用たき以前はステッキ棒の手元を火に炙り又は蒸して曲げ棕櫚竹は適宜蒸湿に浸したる後火に炙り曲げをなるものなり

第四 耐熱耐水竹木塗布法

下地の表に塗附せる竹木を必要とするが如き塗付法にしてその法は『ゼラチン』一九六分、酸化鉛四分水三分の割合にて混合し攪拌しつゝ文火にて十五分間煮沸したる溶液に『アルコホル』を滴加したる粘液にて塗付するものとす

第五 竹木の害虫並に腐敗防法

竹木を濃厚なる普通石鹸水に浸漬すること三日間後更に『土類性アルカリ』の溶液（石灰水等）中に浸潤する事又三日間の後乾燥せしむる時は小動物の侵害を受くることなく又龜裂も生ぜず、恰も鋼の如き見事の光澤を生ず又虫害を豫防するには、竹木の貯藏室に置く時は室内の空氣常に乾燥して虫害なく又黴を生ぜず、殊に化石灰を盛りたる器物を竹木の貯藏室に置く時は乾燥して虫害を生ずること無し

第六 竹木漂白法

米糠の汁に三晝夜浸潤したる後取出しこれを洗へば可なり又一法は米糠の汁にて土を泥狀とし竹材の表面に塗り付け三日間位を經過すれば土は竹皮を吸収して材を漂白す、なれど上等品は右近の液として漂白を行ふ

（一）ハイドロサルファイド 水一升に十匁
（二）クロルカルキ（漂白粉） 水八升に半斤

第七 糊付物の虫害豫防法

糊に樟子を加ふれば虫害豫防となる

第八 竹材の着色法

竹材の着色は多く鹽基性染料を用ゐる普通とし煮沸時間は三十分乃至一時間を適度とす 竹材は枯れたるものを用ふるものとす 着色は頗る變多く新規のものは大家秘術にしてあるものたるが、普通種類に適當なる赤褐色、黒褐色、その他二三の法を示す

赤褐色
ビスマークブラウン 十匁
オーラミン（染媒劑） 一匁

黒褐色
ビスマークブラウン 十匁
オーラミン 一匁
ニホンシユリルツ 適宜
此の代用品として青竹を用ふるも可

普通黒色
クリスクルビオレツト
ソリツトブリユー
ビスマークブラウン

以上の各色鹽基性染料を水に溶解して煮るものとす、染料一匁を標準とす升に染料の溶解は水三升に溶泥せす、色の出現度合を酌し適宜加減すべし

第九 黒斑色

部粉又は砥の粉を粉末として容器に入れ、稀硫酸を混じ泥狀としたるものを適宜竹材に塗り文火にて炙り乾燥したる後刷毛等にてその黒泥を除く時は黒斑點として現はる

赤斑點 前記の方法にて稀硫酸の代りに硝酸を用ふる時は赤斑點を現はす、大工業にありては煉瓦にて適當の窯をつくり一定の火力の中を藥泥を塗りたる竹材を通過せしむる事を要す

以上斑點を現はしたる竹材を更に他色に染着する時は一層雅致ある品が出來る

凡て文字模樣を現はす方法もまたこれに同じ

以上の方法にて各自適當に工夫して有利な品を作る事を心掛くべし

昨夜遠征の途へ
上は城大のアイスホッケー選手、下は鐵道局ラグビーチーム（京城驛にて）

運動と年齢
ウインタースポーツの時到る

ウインタースポーツとして近頃ラグビーやサッカーのフットボール、或はスキー、スポーツは何歳頃から何歳までが適當であるかといふと、大體次の樣である

種目	適齢
ラグビー	一六—三〇
サッカー	一二—三五
スキー	一六—四〇
スケート	一六—四〇
ゴルフ	一八—六〇
ホッケー	一二—三〇
ポロー	一六—三〇
クリケット	一二—六〇
登山	一六—四〇
庭球	一四—四〇
卓球	一二—三〇

尤もこれ等のうち野球や庭球、ゴルフ等は激寒の候には適當たスポーツとはいへたいが、年齢を示すと右の如くである。即ちフットボールは割に少年から壯年にかけてが適當であり、ラグビーは特に三十歳位までとされてゐる。ホッケー、ポロー、野球等は何れも運動として激しい部類に屬するので、廿歳迄とすべきである。それに比し庭球は割に期間が長くスキーやスケートもまづ同じ位の年齢迄たらよいとされてゐる。ゴルフやクリケットの如き運動は過激の部類には屬したいから老人にも適當である。他の陸上競技は大體三十歳迄を限りとするがよい（マッケンデーの調査）

第七回 冬期體育講演會

講師 上杉敏夫氏 宮田保氏
日時 昭和六年一月三日から五日間（毎日午前九時から午後四時迄）
申込 會費金貳圓を添へて 本社事業部宛申込のこと
締切 來る三十日までに申込のこと
内容 （一）學校體育の理論と實際 （二）社會體育の理論と實際
主催 京城日報社
後援 學務局・朝鮮教育會

口先ばかりで商賣は出來ぬ

ある萬年筆の外交員が、事務用の萬年ペンを賣り込みにある大銀行の調度課長に會ひに行つた、そして事務用ペンの特長や性能について説明したが、一向喰つてくれそうな氣配もなく、その日はそのまゝで歸つて來た。そこでまたしばらくたつて訪問し、今度は、現在その銀行で使用されてゐる總ペンを例として數字的に萬年ペンが有利であり、非常に實用の節約となることが出來ることを心から説明し、力説した。

◇

調度課長もこの説明には大分動かされたらしいが、失くしたときに困るといふわけで、またぐ〜買はうとはせず、この日もその手で歸らざるを得なかつた。そこでこの外交員は更に眞劍に自分の賣るペンが有利であることゝ、それが失くなつた場合又は毀くなつた時について、その取かへ方法から取扱ひ方について、すつかり銀行側の立場から考へぬいた結果、一つの案をもつてから、またもその銀行を訪問し、自分が眞劍に考へた案を示して、大いに奬めて見た。しかし課長は非常に心が動いてゐるにかゝはらず、買はうといふ決心もつかぬらしいので、外交員もその日はそれだけにして歸つてしまつた

◇

その後數回訪問して、その度毎に眞劍な態度で奬めたので、とうとう説伏して、事務用ペンを數百本一度に賣ることが出來た。外交員が自分の賣ろうとする品物を人にすゝめる場合たゞ良品であるとか、有利だとかいふだけでは足りない、それを如實に證明する數字を以て表はし、相手をして成程とうなづかしめる、こゝに外交員の手腕がある。この意味で、この萬年ペンを賣り込んだ外交員のやり方は他の外交員の學んでいゝことではあるまいか

牛乳
煮立たぬものは全然無價値

▲……牛乳は必ず一度煮立てから飲まなければならぬといふことは一般の家庭ばかりでなく醫者でさへも言つてをりますが、牛乳に對する知識のあまりになさ過ぎるのは驚くばかりです。牛乳を煮立てしまつては折角牛乳に含まれてゐる榮養分が煮死んだり、發散してしまふのです

▼……即ち、最も大切な乳酸菌は重要な整腸劑でありまして、ビオフエルミンその他幾十種にあまる整腸劑は皆この乳酸菌の製劑であります。その外にヴイタミン酵素などの榮養分も失つてしまひますし、蛋白質は固つて不消化物に變つてしまふのです。

▲……そこでこれ等の成分を失はせずに、しかも充分たる殺菌の出來るのが低温殺菌であつて攝氏六十三度といへば漸く手を入れられる位の熱さよりも少し熱い程度で

▲……かうして殺菌した牛乳は更に冷温（三七度ぐらゐ）より冷たくしておけば、全然細菌は生じません

豚肉は大切りが徳

◇……冬は一般に肉が賞味されますが昨今は消化のいゝ豚の方が安値で喜ばれます。ところで豚は細切れで求めるよりも三枚肉や七段肉といふ樣白身が段々になつたところがいゝのです。

◇……肉だけにしても白つぽい淡桃色ほどいゝのです。脂で白いところは、煮れば煮るほどおいしいのです。もし煮て脂が溶けないやうでは、粗雑な飼料で育つた豚です。

◇……それともう一つ買ふときには必ず大切りのまゝ求める事、いくら小人數でも豚は大きいまゝでとつておけば數日間大丈夫もちます

JODK
廿八日（日曜日）

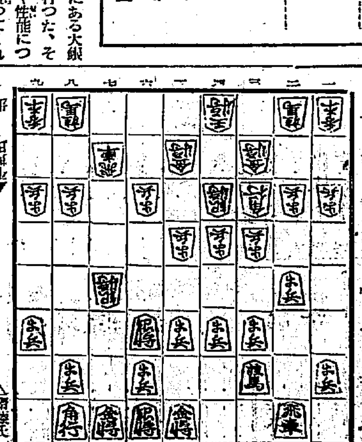
午後零時三〇分 氣象概況、各地天氣概況
同零時四〇分 浪花節「竹田宮の御仁德」（上） 臨甲寶虎月
同一時三〇分 古謠 神雲源
同二時〇分 ニュース
同九時四五分 ラヂオ體操、今晩のプログラム
同六時〇分 子供の時間
一、齊唱 イ、雛 ロ、夕立 京城師範附屬小學校兒童 三年生 木田エイ子 他九名
二、獨唱 イ、雌の夜廻り ロ、お狐のお顔 三年生 石田 常正
三、お伽噺 不思議な靴 二年生 平賀 浩子
四、獨唱 イ、秋風 ロ、凧揚 四年生 吉田 千秋
五、齊唱 イ、荷車 ロ、ラヂオ 三年生 木田エイ子 他九名
六、ピアノ獨奏 イ、さらば ロ、かたつむり ハ、からす 檜山千恵子
同六時三〇分 ピアノ作奏 安藤 香亮 妹川 七重
管絃樂朝鮮俗謠集 一、打鈴 二、兩山道 三、打鈴 四、二八青春歌 五、陽路 六、落花流水 七、アリラン 指揮 山中武夫 DS管絃團
同七時〇分 ニュース、明日のプログラム
同七時二五分 淸元（A） 明烏 上下 淨瑠璃 淸元梅太夫 同梅美太夫 同梅世大夫 三味線 同梅一郎
同八時〇分 新小唄（A） 芝浦音頭 芝河小唄
同八時二〇分 義太夫（東京） 竹本素女
同九時三〇分 氣象概況、時報
同九時〇分 映畫物語（東京） 死の花嫁 伴奏 石野馬城 紺野利男

中央館（廿八日から）▲「娘十八我儘時代」パ社作▲「又十郎」市川百々之助▲「本塁打」淺見龍太郎主演

27日 公設市場小賣値段

十一月二十七日公設市場小賣値 ▲特等白米十五キロ二、〇二〇 ▲二等白米同一、八七〇 ▲同二、七〇〇 ▲同一、〇九〇……

將棋新手合（三）



平手 先手 ▲六段 平野信助（東京） 後手 △六段 齋藤銀次郎（東京）

▲平野氏 步 △齋藤氏 步
▲三五步 △二五步
▲六四飛 △七五步
▲三六步 △二四步
▲同 飛 △七九銀
▲同 步 △二四步
▲七四飛 △六六角
▲二四角 △二五桂
▲三三步 △三三桂不成（以下次號）

（先手）二四步突き棄ては、良き機智である（後手）三五步突きは、此の場合決戰の意味があつて當然である（先手）七五步打ちは面白くない、此處は直に二五桂、二四角、二三桂不成、二三步、七五步と指す處である（後手）六四飛は甚だ弱い手である。此處は三七步成、と決戰すべき處である（先手）二五桂の跳ねは、先手に駒を捌く意味で良い手である

大景品附 三中井の商品券 各本支店共通 電話本局 三七・一二六・五二九

池田の甘栗 内地へのお土産とお贈りものは甘栗に限ります 京城驛前 池田商會

新館落成 温泉御旅館 清楚閑靜 ●内湯設備完備 東萊温泉場 東萊館 電話長二六番

御進物の御使用には體裁優美に調製仕候 又は商品切手も御好に應じ御便利に調進仕候 何れも御贈答用に至極重寶なる品に御座候 宇治茶 京城明治町通 茶舖 宇治屋 電話本局四一二番

湯出泉ハ炭酸鐵トラヂユーム 鑛泉旅館 梧柳莊 電話永登浦六二番 室料 入浴付一人一日 五十錢より 家族湯使用は一人一日 一圓五十錢より 一室數人にて御使用は割引あり 宿泊料 一人一泊 二圓より 食事なし 定食 一日一圓 朝 七十錢より 夜 一圓五十錢より 梧柳洞驛

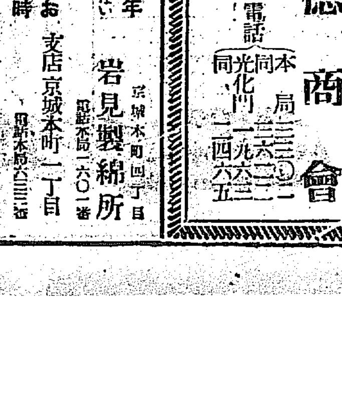
鶏林炭 鳳儀炭 鳳山炭 會寧炭
燃料はこれに限る
鮮産愛用！誠に結構でありますが私共は皆樣の御迷惑をも顧みず無理な御願を致さうとは考へません。弊坑採掘の鳳儀炭は鶏林炭と同樣白煙にして火持永く火付よく木炭代用となり家庭用として理想的の好條件を具へて居りますのみならず煤煙なき爲め保健に適し且煙突掃除の手間入らぬ經濟無類の德用炭であります。火力は發熱量六五〇〇カロリーを超え決して内地炭支那炭に遜色なしと總督府保證付の鮮内一優良炭であります。全く實質から見て鮮産として御愛用を願ふ資格十二分であります、ドシく御註文願上ます。御使用のストーブがどの種のものであらうとも何れにも適します事は勿論、オンドル燃料としても決して之れに及ぶ燃料は他にありません事を誓言致します。鳳山炭、會寧炭は既に知られたる優良炭でありますから相變らず御註文願ひます。
市内到る所の石炭店で販賣して居ります。
京城府南大門通り一丁目 採掘販賣 鳳城炭礦株式會社
山元直營 五德商會 電話本局三三三〇・同三三六二 光化門一九六二 同二四六五

綿 拾數年來にない安値 今がお買ひ時 岩見製綿所 京城本町四丁目 支店 京城本町一丁目 電話本局一六〇一番

土木建築材料 パイプ・衛生・工業用附屬品 角野商店 釜山府幸町二丁目

耳鼻咽喉科診察 京城府黄金町（電車六丁目）醫學博士 阪井清

ヤンマー發動機と瑞光式籾摺機 發動機王!! 京城驛前 山岡發動機京城支店 代理店募集 仁成商會



昭和五年の財界を顧る (13)
多難な株式界

昭和五年の株式界の回顧するにそれは余りにも大なる波紋を描いた年であつた、これが原因を對內的に見れば我邦經濟界多年の懸案であつた金輸出禁止が一月十一日に解除せられ當然の結果として事業の收縮、物價の低落を來したゝめであり、對外的には銀塊未曾有の暴落、歐米財界の蹉跌がありこれ等內外事情が錯綜して不景氣を深刻化しいはゆる國際的經濟の行詰りを形造つたゝめである、以下過去一ヶ年における相場の足跡を逐月に回顧して見やう

◇

一月 金解禁に直面してるのと議會解散氣構へ濃厚とで市場は異常な緊張裡に初立會の蓋を開けたが銘柄株全く不味、十一日は金解禁斷行の當日であつたが人氣がすでに織込まれたあとであり、折柄の金利低下さては紡績擁護の實現を期待してゐたこと～て理面は強硬、併し一方において正貨流出懸念でおりなほかつ政府の議後對策に期待してゐた

◇

二月 上旬は西の鐘紡、東の東新共軟派の目標となり、中旬以降は世界的不景氣と共に市場は日を逐つて不振となり東新は再び百圓關門の關頭を受けた、入超、次いで議會の解散鐘紡の大爭議、中仕賣買の大手筋が年越早々に出たゝめ株式はいよいよ低落の歩調に入つた

◇

三月 印度における綿布輸入關税の差別的引上法案が議會に提出さるゝに至つたといふ報道で英國銀行の利下も糸價補償法も刺戟とならず鐘紡新は遂に二百圓の大關門を割り東新、大新それぞれ大關門にまで押しつめられた

◇

四月 買人氣の旺盛と賣氣の阻喪とで株價は急速なる低下作用を起した、この間鐘紡の減給發表、綿糸の慘落、生糸の百圓台割れ等々惡材料現はれ相場は主力株を先頭として一齊恐慌狀態を演じた

◇

五月 綿業界悲觀と民政黨の消極政策の失望人氣とで商狀は甚に舐いた

◇

六月 環境が益々惡化して廿九日の短期鐘紡は百十八圓六十錢と正に大正九年以來の安値を出現した、こゝに於て場面は悲慘の氣に滿ち財界は正に危急に陷らんかの觀を呈したが朝野の擧國的な努力を刺戟するに至り株價もやゝ底入れの狀態を示した

◇

七月 この月から十月に至る四ヶ月間は底入後の下値鍛錬期を示し主力株は時に小波瀾はあつても大したこともなく大體保合を續けた

◇

十一月 過去における買過ぎの反動でやゝ戻り歩調に轉じた

◇

十二月 年末財界の悲觀、重要商品立直り觀測等で人氣にも多少明るさを感ぜしめるものがあつて諸株はいよいよ反動期に至つた

以下東新大新の各月に亘る高安値左の如し

東新 高値	東新 安値	鐘紡 高値	鐘紡 安値
[illegible]	[illegible]	二三三、七	二三三、一
[illegible]	[illegible]	二二?、七	二二八、九
[illegible]	[illegible]	二八〇、〇	一九九、八
[illegible]	[illegible]	一九九、六	一五〇、一
[illegible]	[illegible]	一四〇、九	一三三、七
[illegible]	[illegible]	一四四、五	一二八、六
一〇二、二	八九、二	一三六、五	一三〇、〇
九二、一	八八、二	一二九、三	一三九、九
九一、一	八七、六	一三九、四	一三九、六
九二、八	八六、一	一四一、四	一四〇、七

四月 低迷保合たから取組は月末一千九百株となる

五月 ヂリ高歩調に推移す

六月 月末買方の總分物に剛を殺し二十六日は十三圓に急落す

◇

七月一八、九月 材料待ちに膠着商狀を呈す

十月 大口總分の賣物で不勢、この月から京仁取合併問題擡頭し月先一波瀾氣構へ風情を呈す

十一月 五日買方の總分賣りで九圓七十錢と本邦取米の新安値を出現したが安値は買拾はれ漸次反騰した、併し月末はまたも十二圓臺に押す

十二月 一日は薬種不振直に合併實現期待漸弊で九圓九十錢に慘落したが十日にはこのとき買過ぎたのと合併發展說で十四圓に返した、しかし二十日以後は合併問題も不勢に陷りつゝあつた（京取株の各月に亘る高低左の如し）

京取	高	低		高	低
一月	一六、七	一六、九	七月	一四、一	一三、五
二月	一六、五	一七、五	八月	一四、八	一三、九
三月	一三、〇	一七、三	九月	一四、八	一四、〇
四月	一六、三	一六、八	十月	一四、二	一三、二
五月	一六、八	一六、八	十一月	一四、〇	九、七
六月	一五、八	一三、〇	十二月	一四、〇	一二、〇

（淺谷生）

波瀾を極めた 本年米界の回顧
凶作尻と豊作で殺人的の變動

本年の米界を回顧してみると上半期は前年の凶作尻に支配されて一般の商品とはその動きを異にし下半期は不景氣の深刻に伴ふ米の喰ひ延しと內鮮共に稀有の大豊作で豫想だにしなかつた農村の破綻相場を出現し一ヶ年如何に目まぐるしい變轉を辿つたかは我國米界史上見逃すことの出來ない幾多の新事實が織り込まれてゐるのである今その經過を月別に辿つて見ると

（一月）新甫三月限は新米建に一陽來復の氣分も手傳ふて二十五圓八十錢と中限に比し一圓四十六錢の上鞘に發會したが環境不良に忽ち人氣一變して六日は五圓十二錢と挫折し金解禁後の不穩に財界暗觀見越しの賣物で中旬は八十八錢と引締り卒業前の解散と內地米買收高五千九百七十餘萬石と二回豫想に比し百三十萬石の增加に下旬は再び三十錢台に低落せしも月末は利喰急ぎに八十一錢と引返した

當限	二五、八〇	二四、四〇	二五、二〇	一四〇
中限	二五、九五	二五、二〇	二五、六〇	七五
先限	二六、〇〇	二五、二〇	二五、八一	八〇

（二月）四月限は前月の剛健尻を承けて四十九錢上鞘の二十六圓三十八錢と生れその後四十錢と上伸せしが鮮米買收高一千三百七十萬石と二回豫想より十九萬石の增收に買氣消散して連日三十錢擱みに保合ひ一ヶ月を通じ高下僅かに四十二錢の閑散であつた

當限	二六、四〇	二五、八〇	二六、一〇	六〇
中限	二六、二三	二六、〇五	二六、二六	三五
先限	二六、四〇	二六、〇五	二六、三四	三五

（三月）連月の保合に五月限は頗る沈滞し二十六錢上鞘の二十六圓三十錢と孔調に發會し正米の頓狀株式綿糸の暴落を受け五圓台に挫折せしも仙頭觀の買物に再び六圓台へ引返し中旬迄は連日六圓中心の小波動に過ぎなかつた、然るに下旬となるや暖氣加ふると共に惰眠を極め各種惡しき保留米に人氣惡化して買方狼狽的投物に落調頗る急を告げ月末は遂に二十四圓七十錢と月初の高値より一圓六十錢方の暴落を出現した

當限	二六、五九	二五、六五	二五、八三	九〇
中限	二六、三〇	二五、六九	二五、三一	九九
先限	二六、三〇	二四、七〇	二四、七〇	一六〇

（四月）前月の納會安を受けた新甫六月限は二十四圓七十二錢と僅か二十二錢の上鞘に生れ仙頭觀の買氣潜在にこれを安値として忽ち五圓台に復活し正米の強硬に對方の踏み物で中旬は更に六十七錢と上伸す

當限	二六、〇〇	二四、七五	二五、四〇	一二五
中限	二五、八〇	二五、二〇	二五、一九	一三一
先限	二五、九〇	二四、八〇	二五、二九	一一〇

（五月）［illegible］六月限が前天災に臨む七月限は稍や買氣を刺戟して四十一錢上鞘の二十六圓十九錢と生れ先高觀の買進みに六日は七十二錢と更に躍進せしも正米の不從ひに孫々的賣物を喚起し忽ち三十錢台に押し折し五月一日現在の内地殘存米三千百八十七萬餘石と前年に比し僅か百三十五萬石の減少を發表するや不作尻の鮮米は利用薄く再び六十錢台に引返し株式綿糸安に阪地の不勢と相俟つて人氣著しく惡化して下旬は遂に又復六圓台割れの二十四圓六十錢と屆出し月末は六圓二十一錢と引戾すなど漸く活氣ある商狀を呈するに至つた

當限	二六、二七	二五、三〇	二五、六〇	九七
中限	二六、二四	二五、六〇	二五、五三	七四
先限	二六、二三	二四、七〇	二六、二一	一三四

（六月）［illegible］八月限は中限と同鞘の二十六圓九十錢と鈍狀に發會し順調の氣分に正米の強硬に四日は五圓二十六錢と低落せしも正米の強硬に依る期近の下げ渋りに張制されて漸次復活に向ひ安値摑みの踏み物で中旬は一躍七圓四十錢と新高値を出現し內地米作の良好と相俟つて株式綿糸安に內地一同安を受け下旬は六圓臺を下廻り月末は再び六圓強に引返し天災的波瀾を出現した

當限	二七、二五	二六、四五	二六、四〇	一八五
中限	二七、二〇	二五、四五	二六、九五	一七五
先限	二七、四〇	二五、二〇	二六、〇〇	二〇〇

（七月）近年稀に見る好順に旬接近に九月限は五十二錢下鞘の二十五圓五十錢と發會しその後各地より全鮮的擁護運動の賣物集中して三十錢台に氣崩せしが七月一日現在內地殘存米二千百八十一萬石と前年より百八十一萬石の減少に供給不安氣分強い中旬は六圓臺に引締り期近の中心踏み物續出より政府五千萬石の拂下げも利目なく月末は低くも當限八圓八十錢中物九圓二十錢先限は八圓二十九錢と自然的期間を演出し賣方側は全く狼狽しの有樣であつた

當限	二六、八〇	二六、〇〇	二六、二五	一九五
中限	二六、〇〇	二六、九九	二六、三一	二〇一
先限	二六、九九	二六、〇三	二六、九九	二二九

（八月）當市は依然正米の有力スに落勢されて更に強調せしが新甫十月限は豫想が新米季節と打ち固く好順に先安見越しの人氣消極して二十四圓十四錢と四圓四十九錢の大下鞘に發會なし新穀兢れの買物で八十錢方引締つたが政府米第二次拂下げ說に忽ち人氣惡化し作柄の良好と相俟つて落潮頗る急を告げ買方必死の防戰もその効なく遂に二圓選へ暴落しさしもに強硬の正米も持米筋の總分難關所に迫りそれを好機に軟派の追擊猛烈を極め月末は更に二十圓二十錢と月始めに比し四圓六十四錢安を演じ期近の如きは五圓十四錢の暴落であつた

當限	二五、九九	二〇、九〇	二〇、一〇	五二〇
中限	二五、〇〇	二一、〇一	二〇、八〇	四九九
先限	二三、〇〇	二一、〇〇	二〇、一〇	四〇〇

（九月）二百十日の危日無難に登作氣分は頭が上に高調して十一限は問題の二十圓台を破壞して十八圓八十錢と一圓四十九錢の下値を生じ除りの棒下げに反動を懸念する買物で九圓二十六錢と小戻せしも危日悉く無難と政府拂下げ米歳は六圓臺に擊落下旬に入るや政府拂下げ米の買戻却に一層人氣を挫き新米の走りと相俟つて買方防的投物出搗に外米輸入禁止の延長も鮮米移出統制を目的とする米穀倉庫の具體化も渋滞たる買人氣に仰制されて毫も反應なく落潮に久慢落逐に十四圓九十一錢と大正九年以降の新安値を出現した買方側は死屍累々の慘狀一巡と賣方の利喰ひで補く落着き五圓二十錢と引返して終了した

當限	二〇、〇〇	一九、二〇	一九、二〇	五〇〇
中限	二〇、二〇	一八、六〇	一九、〇〇	四二〇
先限	一九、八〇	一四、九一	一五、一〇	四九一

（十月）高値から十四圓方棒下げした揚句とて十二月限は仙頭觀の買進みで二十七錢上鞘の十四圓二十二錢と發會したが鮮米第一回豫想千九百二十九萬石と全く夢想もしなかつた數字に驚いて內地米作豫想六千六百八十六萬石と是れ又空前の數字を示し內鮮合せて一千二百七十餘萬石の大增收は人氣に絕大なる衝動を與へ內地は關山を除く外悉く立會を中止して買方無條件に賣方と解合ふなど益々悲觀人氣を誘致して六日は更に二圓台へ慘落し政府は愈々米價對策を實施する事になり賣方の利喰急ぎで中旬は約一圓高の二圓台に復活したが米穀委員會の結果政府對策の失望に又復投物殺到して落潮止まる所を知らず廿二日は十一圓五十錢と大正六年以降の新安値に陷落なし買方は全滅の慘狀を極めたが正米の出迴れに月末は買過ぎの反動を惹起して二圓五十錢と補く回復した

當限	一六、五〇	一四、〇〇	一四、〇〇	一五〇
中限	一四、九〇	一三、〇〇	一二、九〇	二〇〇
先限	一四、一〇	一一、五〇	一二、五〇	二六〇

（十一月）この一月限からは新米銘柄の變更で中限より一圓以上の上鞘を買進むが主當なるも內鮮米共前の豐作で恐怖心にかられてゐる際とて僅か五十八錢上鞘の十三圓八十錢と生れ買人氣旺盛に六日は二圓九十錢と低落せしが産地出迴れに因る正米の强硬に漸次好轉し鮮米二回豫想は二回に比し僅か四萬石の減少も期近に對する手當米不安に反感なく四圓關門に肉薄し中旬に入り內地殘存米五百七十萬石と豫想以上に多量の數字を發表せしも內地米作二回豫想が一回より百五十餘萬石の減少で相殺され商勢著しく硬化せる折柄內地米は年內二百萬石買上げと鮮米は期に低利資金貸出し決定で下旬は期近が手當米難に依る買方の踏み物續出して七圓二十九錢と奔騰なし中先は買方の乘替へにその測りまはざりしも十圓の安値から見ると十五圓五十錢と二圓五十七錢方の反撥であつた

當限	一五、二〇	一一、〇〇	一五、〇〇	四二〇
中限	一五、〇〇	一二、三五	一四、六〇	二八〇
先限	一五、〇〇	一二、三〇	一五、二〇	二七〇

（十二月）產地正米の出迴れに先安人氣も延張して新甫二月限は十四圓三十九錢と依然下鞘に發會し上旬中は阪地手當米の買附けに依る正米の強硬に高値保合ひを持續したるも中旬に入るや政府買上げ價格の期待外れと阪地手當米買附け一巡で持米筋の投物がこの期近に集中して三期共意外の慘落を演じ當限落後は正米の見直しと買方の整理商內に春高見越しの新規買ひも手傳ふて漸次好轉に向ひ中限三圓六十錢先限三圓六十九錢と頗る强硬裡に大納會を告げたわけである

東一銀行は 一月廿日開業
合併申請中

東一銀行はさきに臨時總會を開いて湖西銀行の買收合併を決議したが目下當局に對して合併許可を申請中で許可があり次第直ちに裁判所に申請を木府に提出して支店設置申請とて合併に關する法定手續きを執ることゝなつてゐる、かくてすべての手續きが完了して東一銀行と改稱するのは一月廿日頃となる見込であるが、合併實現の上は資本金四百萬圓內拂込二百七十七萬五千圓本店の外に十六ヶ所の支店を有する事となる譯である、尚今期の配當は年一六分湖西七分と內定してゐる

かくして昭和五年度の米界は一千八百四十九丁で頭を多事の一ヶ年であつたが明年の米界は果して如何なる紆餘曲折を描くかと、するか是れ又谷轉かければ出來しで相當大きな波瀾のあるは避し今より想像に難くない所である（武藤生）

漢銀配當復活 まだ明かでない

漢城銀行の配當復活については東上中の林財務局長と兒島理財課長間にしきりに打合せが行はれてゐる模樣で林財務局長は大藏省、日銀方面に極力諒解を求めてゐるらしいが、今期において果して復活が實現するか否かはなほ明でない、同行の成績から言へば、利益においては裕に四分程度の配當が出來るが、特殊の處理から見れば今直ちに復活しないことが將來の業務上に有利に導くことになるので、株主としても縱しかゆしの立場にあり、今期復活が實現しないからとて決して悲觀すべきでなく特殊的の關係上最も有利な解決を期へやうといふので大藏省日銀および本府財務當局の間に慎重な折衝が進められてゐる模樣である

木浦に 手形交換所
一月から開始

廿九日附府令第百十一號を以て木浦手形交換所設置の許可公布さる施行期は六年一月六日である

北支航路不振
空船で走る

內地の對支貿易は民國政府の新關稅實施切迫して來た折柄見越輸入も旺盛だので、支那向け積取も活況を呈して居るが、朝鮮の對支貿易は見越輸入をしてまでも新關稅に備へる程の財貨に乏しいため貿易は依然不活潑な狀態である、即ち營口日當ての支那向きゴム靴が上海、青島方面に仕向けられる外、乾魚、鹽魚の小口輸送があるのみで、又支那から朝鮮に輸入されるものは僅、大棗等の極小量にすぎない有樣である、從つて朝鮮の北支航路の寂れ方も深刻で、殆んどから船を引いて走つてる慘狀である

中央物產社長
渡邊定一郎氏

中央物產定時株主總會は廿七日午前十時四十分より甲子俱樂部において平井懋三郎氏議長司會の下に開催
一、昭和九年度營業報告、損益計算書、財產目錄、利益金處分案承認の件
二、取締役の補選に關する件（原案通り承認し直ちに議事を進行し取締役の選任は議長指名に一任し渡邊定一郎氏を選出し二の第一名のみを選定することゝなり、二議案は結局一致これを可決し、二議案を渡邊定一郎氏に決定し、議場一致で同氏を代表取締役に推薦、同四十分閉會した

朝鐵中旬業績

朝鮮鐵道十二月中旬の運輸總收入は六萬七千八百三十九圓で收入豫算に比し四千四百十九圓の增收であるが、前年同期に比すれば八百十三圓の減少を示し、一日一キロ平均收入は十七圓三十三錢で前年同期に比して四十三圓六十四錢と前年同期に比し十二月上旬に比すれば七十九錢の增收であるが、これは主として新穀の出迴り增によるものである

鐵鋼對外貿易 （廿六日）

對英	二志〇片十六分七
對米	四十九弗十六分九
對支	[illegible]

鮮銀帳尻 （廿六日）

發行高	六〇、四四〇	△二一〇
正貨準備	三六、一五三	△一〇
保證準備	二四、二八六	△二二〇

日銀帳尻 （二十六日）

發行高	一四八、六四〇	增一、九七〇
限外發行	二八、八三二	增一、〇〇〇
貸出高	二三〇、二三〇	增一七一、〇〇〇

東京コール （二十七日）

翌日拂	一錢一厘五毛	一錢二厘
無條件	一錢二厘	一錢四厘
普通	一錢四厘	一錢五厘五毛

海外經濟電報

倫敦銀塊		休會
紐育銀塊		三十錢安
米棉		休會
印棉	二二三七・八分七	
スチール株	四九弗一六分一二	未着
アナゴンダ株		
日米為替	四九弗八五分〇三分一九	休會

取引停止

製粟京城府元町一の三（大西製栗合資會社代表者大西松太郎）▲不詳京城府永登浦町一の八山野北松▲不詳京城府黃金町二の三〇八澁谷作藏▲食料品本町三の三〇川建商食料品部代表長谷川榮助皮革及靴鍋路一ノ六三三成奉合資會社中央販賣店陸斗煥▲農具海道費理甫補熊道川長振治山本勝藏

落穗

昭和五年が暮れて行く▲來る年への希望は明るいに拘らず、この財界の現實の姿はまた何と灰色の憂慾にとざされてゐることか▲生々した昭和五年の不景氣の諸相はこの年から丁度五日は大衆の當然に集吸つたジャズのそれのやうに破壊的で雜音的で無統制であつた▲金解禁はオリサソフオーンの普に似て金の偏在と物資の供給過剩はピアノの濁聲のそれの如く世界的不景氣のメロデーを奏た▲世界的低金利時代と黃金國の不景氣、銀塊の暴落等々々はジャズを基礎するキーボードであり、物價の擽下的落潮はトロンボーンのスピードに迫つかけられた▲そしてこの騒がしい不景氣の交響樂は年が終らうとする今、更に佳境に入らんとしてゐる▲多事多難なりし昭和五年かなし人々よ、財界人よ！疲れるた、悲むな、嘆くな、不幸は絕對的でもなく永久的でもない▲昭和六年の年頭には心して百年の計をたてることだ、昭和五年は絕好の試金石であつたのだ▲落穗子はこゝに納利するに當り財界人諸子の健在を新つて明るい溫かい新春の初日を迎へられんことを心から望む

鐘紡睨りに無難納會
興味は愈新春

大納會 二十六日後場軟化せし模先、今期は大納會に直面して販地が依然睨りなき商情を示してゐるので當所も人氣引立たず東新百〇六圓三十錢と不味に寄付き大した事もなく納會前の出現であつたが八十錢と手堅く本年の幕を閉ぢたが主取は十二圓の寄から二圓十錢に引締りた、この外新も八圓九十錢に引けた、この外仁取六十六圓新十九圓九十錢安取十三圓九十錢日產十九圓九十錢朝新四圓八十錢殖新北六圓京電新四十九十錢等が付けられ大納會も平穩に經過した

長期

今期は大納會のことて當限には相當の手合があつたがこの內譯は次の如くである即ち▲殖銀五十二圓六十錢買方高井二百七十枚賣惡二十枚賣方洪殿二百十枚▲京電新二十六圓賣方樹澤十枚買方洪殿十枚▲京電七十一圓洪殿ペイカイ十枚浮北新四十一圓洪殿バイカイ十枚鮮新二新十一圓賣方樹澤十枚買方正崎十枚

危險時去り 投資の新傾向
松山京取仲買談

昭和五年は實に我々同業者受難の年であつた、年頭金解禁の斷行後の不安定より、殊にフーヴァ景氣の一層の飽和が凋落した、世界的不況は國の代表的人氣株をも暴落に導いて十二圓十錢といふ空前の安値を七月中に見せて散々揉まれに揉まれた擧句、漸く年末に至つて十二圓七十錢と卅圓方の反撥を演じたのであります、その他の雜株はいはずもがな、殆ど何も彼も無視した安相場に叩かれて永らく苦しみに苦んで、十二月に入り若木新筋や投資筋の買支へや挺入れに辛じて東新も前後して幾分春色を帶びて來た仕末でありましたから、我々としても永らく閑散ばかりを年末懷尾に一振の株式界の好調の徵光が一部ではこの新春に强氣を期待したものが多いやうですが、未だ〱財界の前途は世界的なる農業不況にて外國貿易の不振の因たる銀相場の暴落內には輸出の大宗たる生絲綿糸の底迷して安定を得ざる、何れも好轉すべき無材料の現在、無論本年七月の安値を続返すが如き仕目先にはないかとも思はれますが到底強氣筋の期待する高値は或は望を薬械料である

前週中鮮內主要株利廻

銘柄	高値	安値	配當	利廻
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

論鐵新をも排して、財界バロメーター株式として飛躍的投資の交筋を切る機運となつてゐる新くて東新を危險視した時代は去つて資本筋と相場師の腕と力で面目を披露を描きつゝ好箇の投資物となつて登場して來た。殊に我京取市場においても、各筋も內地のそれと同じく從來の取引所株を危險視して拋棄賣買の採算のみに沒頭してゐたが、東新の安値には狙ひ買ひ、鮮値には利喰を試みる事この傾向が先來顯著となつて來た結果自然各筋の關心は取引所株を全國代表的株に致したのであります、その一面では前述では高値追ひの要素も加はり、結局取引所株も安全なる投資株となりつゝある

取引所株と雖もその實いかに下値になつても一部の人しか手を出せないものでありますが、今後の各限の在り方如何によつては何處まで下るか判らぬ、だから一部のみ相當の發起を見せ、三圓の相場が續き利廻りも高いものでありますから、不況の悲觀的影響に因り其數量の如き割を受けるものと見られる、取引所株以外の株を新に持つといふものは株式の投資者の範圍外に及ぶべきでない

綿糸相場 米國は來年三月まで三割四分の操業短縮を實行する譯であるから荷物は如何になされ得るのである

綿糸の前途 綿糸は來年三月まで三割四分の操短を斷行される譯であるから荷物は如何に不景氣でも剩ることはあるまい

綿糸相場 現在當月と先とが十二、三圓開いてゐるのがこれを相場の上から見るとその値幅がく挾んでゐるのであるから大なる利かさない以上大きな動きはあるまい

政府の救濟 政府兼に月限とした救濟措置をやつた手前より思い切つて救濟をなすかは甚だ疑問である

外債の成立 米國の金融市場は外國投資を許可してゐるが政府が絕對的にやる積りなら日本市力、大阪、合電の外債は出來るかも

商內掉尾の賑ひ

大納會に直面して、東西兩市場の暴落は不昧不作で長く保合ひ七百三十圓五十錢の堅値に於てこの後も盛んに先高を見越して十二月に人氣を呼び十二月初旬には東西の賣買が一層の買漸となり前年同期の上高に依つての利喰もあつた、この頃の經過が明に暗に見られるものとは思はれぬ

紡績が弱い株式 東新について大觀するに昭和三年七月に百八十五圓で天井を打つて以來約二ヶ年の下落で本年六月には八十二圓六十錢の安値を見せ、六、七、八、九、十と五ヶ月間は九十圓を中心に四、五圓幅の保合を續けた、この間材料としては國際商品の暴落、殊に銀の慘落は延いて綿糸不安を招來し、その他生糸の暴落、貿易逆調見越し、金融界不安等があつた、これを事線から言ふと底値保險時であつた

米相場は去年の豊作に鑑み各國の需要不振等の關係から自然十一圓臺の安値を見せて居るが、更に下値があるかどうかについては疑問のあるところで、買方が相當の損を覺悟しても見切れぬ程まで下るかも知れぬ

諸材料の研究

纖維相場の前途はまだ何れとも判らぬが結局の前途は下せぬ何分現地から賣り方の賣物が出て來るか自ら弱くなると云ふ事の方が當然であつて來ないか

新價の取組 最近は印度、支那等が設々落着いて來て居るからこの方面の輸出はよくならう又米國に輸出する生糸にしても價格こそ低いけれども景氣の回復するにつれてこの方面の輸出額も增加することであらう

失業增加は即ち購買力減少 海外の失業者は日々增加して行く、かくして國內に消費は減退し從つてこれは購買力の大缺陷になつてゐる、かくの如くなつたので世界にあり餘る商品をどうしても喰ひ止めることは出來ない

初相場豫想懸賞募集

初立會（一月六日）

京取株 短期前場寄付値段
仁川期米 前場三月限寄付値段

右豫想を左記要項に依つて募集します

賞品
一等 白米一俵（四斗入）二人
二等 復興債券一枚 四人
三等 インクスタンド 十八人

各題を通じ十六名を限り贈呈します。適中者多數の場合は抽籤を以て定め、適中者なき時は最も近似のものより順位等級を定めます。

締切 昭和五年一月四日本社到着分まで
發表 昭和五年一月七日
宛名 住所氏名を明記して『京城日報經濟部』宛のこと
注意（葉書に一人一枚一題限りとす）（兩題を端書一枚に連記は無効）

京城日報社

株式 （廿七日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	一三・一〇	一三・一〇	一三・一〇	一二・九〇
京取後	一三・一〇	一三・一〇	一三・一〇	一三・一〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市況 （廿七日）

市中米標準値

丸キ四等新米		[illegible]
米白卸値（青キセ）		[illegible]
仁川一等白米		[illegible]

鮮米期 前日 本日

	後寄	大引	前寄
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中外相場

ストリツ	三二〇	三二〇	不變
ミドリング			
ブローチ	同	三三〇	三三〇安
ベンゴール	同	一九五	一九〇安

◇大阪株式 ◇横濱生絲 ◇東京期米 [illegible]

本玉

本月前期までにおける總取組高、東新四、一一〇枚、京取二、〇六〇枚、大新二八〇枚鐘新一一〇枚にして主なる建玉左の如し

京取 買方白井一、五五〇松山二〇〇吉野一二〇白栄一一五〇鎮茶四〇▲賣方白井九八〇新田三五

期米 （仁川海岸町 電話 一六〇・三七 滿洲取引店）

○田中道二〇〇白栄二一〇〇正崎一五〇山口一五〇古野一五〇松山二一〇立山六〇洪殿五〇成謝四〇京證三〇

大新 買方白井九〇鎮茶七〇立山五〇松山四〇▲買方立山一三〇田中道七〇山口五〇新田五〇白栄五〇

鐘新 買方松山四〇鎮茶一〇

東新 買方田中道二、六〇〇正崎三三〇鎮茶三〇〇白栄二〇〇白井二五〇洪殿一六〇立山一〇〇山口六〇成謝五〇▲買方古野一三三〇京證一、〇九〇立山六二〇新田三七〇鎮茶三四〇洪殿一六〇大林七〇

新仁は正崎白井等の手仕舞物に立山松山等の利喰後の買進みにマバラ筋の投げと踏みに七百四十枚の手合せがあり、京取も同じく百七十枚、大新四十枚、仁取新株各十枚鐘紡、安取、金電、鮮纖三新、日産、東拓新、殖新、京電新も各十枚の手合せがあつた、即ち今期の出來高は千百枚で三十枚以上の手口左の如し

京取 買方松山二六〇立山二三〇田三〇▲買方正崎二五〇松山一三〇白井一一〇立山一〇〇白栄五〇京證四〇成謝四〇

大新 買方立山三〇▲買方新田三〇

京取 買方松山五〇正崎四〇成謝四〇▲買方正崎九〇新田九〇田〇

正米

釜山 地場延べの大納會と共に人氣稍く底上げ年末接近に精米筋の手當も旺盛で外賣はずも市場閑散にて慶南穀良十四圓五十錢かり十三圓八十錢見當と保合ひ七百三十叺の擁商內なり

大邱 鮮内延べの不味に用邊り相當あり換金急ぎものもあり買手年末接近に手控へられて氣配一、二十錢方軟化び穀良十四圓丁度見二三四八十錢見當にて市場極めて閑散であつた

木浦 產地よりの入荷引々年末に迫りて市中は移出筋の買往途切れて賣買は小揺く保合ひ角に四等十四圓卅錢四等十三圓六十錢見當であつた

仁川移出米 （仁川電話）

一月より十二月廿日までにおける仁川港移出米は玄米廿一萬三千九百五十九石、精米八十七萬五千三百二石である

鎮南浦移出米 （鎮南浦電話）

一月より十二月廿日迄の鎮南浦における移出米は玄米廿九萬九千八百七十九石精米廿七萬五千二百八十八石である

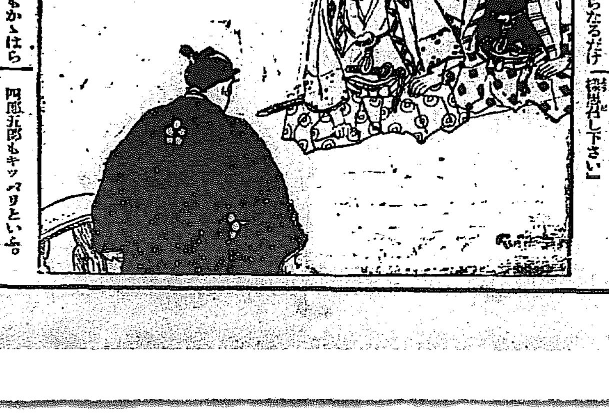
群山廻米報 （廿七日）

鮮 便	玄米	二三二〇〇叺
內 地	玄米	七三二一叺
汽船便	玄米	六九三四叺
年 准	玄米	一八三九叺
合 計	玄米	二二九三六叺

大連特產相場

		前	後
大豆（現物）	袋入	五八一	五八二
豆粕（現物）	當限	五九七五	五九八〇
	先限	五九九八	五九九九
豆油（現物）	當限	一八〇〇	一八一〇
	先限	一八〇〇	一八一〇
	當限	一八四〇	一八四〇
大連	當限	五一〇五	五一四五
	先限	五一一五	五一四〇

現株專門 源 京城府明治町 山本株式店 電話本局二五五五番



川合又五郎 (104)

鳥江鐵也作
佐藤松華畫

彼の場合（三）

『實は』

四郎五郎、やゝ急高に。

『御家來川合又五郎の一身拙者共にお下げ渡して下され度、この儀御願仕ります』

『何！』

宮內少輔の顏がビリ〱と引きつつた。

『川合又五郎を……』

四郎五郎の聲。

『何と……』

宮內少輔は睹つとなつたが自分の耳を一度はうたがつたかの樣にまた元の平靜を裝ふて

『何事でござるかな、もう一度仰有つて見て下さい』

といつた。

『まだお年のせいとも思へませぬに、お耳が遠くなられましたか』

四郎五郎がさつきからなるだけ

『ならぬ……』

『何ですつて……』

今度は四郎五郎が反撥した。

『相ならぬ、川合は予の家來でござる、しかも將軍家より公然と賜はつた家來ぢや、その川合を貴公等に渡すことは相ならぬ、たつてといはれても渡されぬ』

松平殿はキッパリといひ放つてしまつた。

『では致し方ござらぬ、吾等あくまでも頂戴致す迄ぢや、松平殿が下さらぬとならあくまでもこつちは頂戴いたしたいとお願ひする迄ぢやそれまでは吾等の方で又五郎をきつとお預かりしておきますから左樣御承知下さい』

四郎五郎もキッパリといふ。

『そんなら川合は貴公等の手もとにあるのか』

松平殿は聞返す

『いかにも』

『では、後日予の方より改めて受取り使者をつかはす、左樣心得られよ』

松平殿はプイとその場を立つて別室へ去つてしまつた。

四郎五郎は悄然とした。

『生意氣な……』

『貳判決裂、だがこれからが吾等の正念場』

『畏れてろ！』

久世・安藤・鷲松は蒼面に朱をそゝいだ。

荒井がまあ〱と脈本連をなだめて、いづれ自分より何分の返答をするといふので彼等は一先づ引揚げた。

×

新吉原の往還、日本堤にこの頃夜な〱辻斬が行はれるといふ噂がパッと立つたのはもう春もすぎて御用密のとんよりと重くたれた月もない夜が來る頃からだつた。

柳のかげに立つ黑裝束。

それは吉原通ひの江戶の浮れ男の間に一つの恐怖の的となつて、噂はひろがつて行つた。

鷲十寧に出てゐるのにもかゝはらず、鷲松が横合から槍を入れる。これには松平殿もよッとした樣子だつたが、

『左樣、年のせいでもないのにたんといふことぢや、本常に予の耳は如何かしてる哪』

と皮肉な禮容ついていつたかと思ふとフヽと笑つた。

『では、更にもう一度申しあげませう。御家來川合又五郎の身柄吾等藩本へお下げ渡しの程偏へに願はしう存じます』

四郎五郎もさる者、わざと鄭寧にいふ。

『何ぢや』

今度は愚藏もなしに、松平殿はさういふ。少しも强合がたさうである。が强合は無さゝうだが顏の色合がちがふ。何となく緊張してゐる。

『殿度申上げればお判りになるのです。何度申し上げても同じ事です。御家來川合又五郎を吾等へお下げ渡し……』

と四郎五郎がこゝまで云つたとき、松平殿はキッパリいつた。

代表的なら漬は 殖產なら漬 本舖 永樂町市場 田中漬物店

●年の餅は お安くなつた…… 明治町の木村屋へ（電本二八七〇）

三大都市完全に賣切れ!? 物凄い暴風的賣行!!

婦人公論 新年号(新結婚第一課)

しい新年號を讀むところの一番多い、面白い記事と讀物新鮮な作品です。特別附録共新年號の最低値段七十錢

青木鶴子さんの書いた 早川雪洲との結婚生活

三大附録

第一附録 新結婚教科書 新時代の花嫁に贈る新時代の教科書!社會倫理經濟から生理衛生まで綿密に説いてゐます。

第二附録 麻雀入門と必勝法 世界の流行競技マージャンをタクビ入りにて丁寧に説明し初步から必勝法までを網羅す。麻雀クラブの經營法まで付いてゐます。

第三附録 大懸賞「泣かせる小說」 面白い、お正月のお樂しみ、素晴しい賞品の大懸賞があります。六つの傑作小説をどなたも讀んでお正月の運だめしに是非!!

素晴しい新年號・大好評

名篇 女給

映畫となり小唄となつて全日本の人氣此の一篇にあつまる!! 全女給界をたゞしめた一代の名作 女給は問題の詩人吉水再びあらはれて今やその最高潮の急展開!!是非およみ下さい。

新年の驚異的小說欄 代表的な傑作揃ひ!!

長篇新連載・期待の大作世に出づ 金色の柩車 淺原六朗 中村義雄畫

近代悲戀長篇・人氣いよ〳〵昂まる 街の旋風 谷崎精二 鈴木亜夫畫

女優秘史・新連載大好評 ぷりまどんな 落合三郎 中山巍畫

大衆悲話・新人の熱作 白骨賦 春海宏 岩田專太郎畫

復讐する子供

今までにも評判になつた讀物は決して少くなかつた。併し「此の復讐する子供」程熱狂、痛罵、憤激、感動、同情を捲き起した作品を知らない。それは何故か? ブルジョア悪徳の犠牲となつた可憐な一少女が、讀んで行く中に我等の眼前に彷彿し、われらの人間的感情と社會的正義に切々と訴へるからです。巨萬の富家に生をうけた一少女が、深夜に血を洗つてゐる姿を御想像下さい。堂々八十枚の長篇讀切です。

發賣後僅かに數日 感動!!感激!!憤怒の嵐!! 飛ぶやうに、飛ぶやうに賣れた!! 既に誌界空前の記録的賣行を示してゐる!

京城日報

果して!!前代未聞の異常なる反響!!

大人氣の特別附録!! 豪華版 愛讀者日記

朝刊 本紙朝夕共十二頁 [illegible]

新年號のこの顏振れこの附錄で僅か五〇セン!

文藝春秋 新年號 見よ!

最近科學讀本

- 最近の天文界……山本一清
- 最近の生物界……石川千代松
- 應用化學の凱歌……厚木勝基
- 最近の航空界……小川太一郎

スキー今昔 (世界に誇る日本スキーの今昔を語る) 木原均

地方欄 銀京大松旭

重役の頭(三菱銀行の巻)

明るい家庭の鳩山一郎 怒り中野正剛 好いおぢいさん森恪

名士のお台所 托鉢記

新撰組餘聞 野話聞書 子母澤寛

浪花節の話 松崎天民

笑ひのからくり 正木不如丘

(實話) 禁慾者の妻の容貌 霧社蕃族風景と埔里街

二千字日本歷史(賞金一千円)當選發表

推薦の言葉 田中隆三 選後感 德富蘇峰 菊池寛

麻雀講座 中級篇 長尾克六段

勝負事・遊びの話

- ミネチュア・ゴルフ……鈴木文史朗
- 圍碁のこと……直木三十五
- 將棋の眼から……菅谷北斗星
- 麻雀漫談……濱尾四郎
- チエスのやり方……三田村篤志郎
- 麻雀占術……山口源
- 自己流のかるた……今井邦子
- 蹴球に就いて……鈴木鼈吉
- ポーカーの話……近藤經一

七癖物語なくて 人間修繕の名人性急な盤田博士 病みついた義太夫地震の今村博士 渡らぬ鴨緑江太田正孝代議士 美男と變畑外務省の二人永井

◇全國主要急行列車時刻表◇

土居木村両八段 決勝五番將棋發表・觀戰記 金子七段

昭和百人斬 (川柳漫画)

世界新事情座談會

堀口九萬一 小高吉三郎 渥美育郎 荻原忠三 田村幸策 木村毅 久米正雄 佐佐木茂索 土岐善麿 菊池寛

大衆文藝 楠正成 直木三十五

- 世界人……正宗白鳥
- こゝに弟あり……岸田國士
- ミサ子夫人とアレキサンドル……池谷信三郎
- 異なもの味なもの……近松秋江

マルクスの悟達 (文藝時評) 小林秀雄

民族の衛生に就て 永井潜

隨筆 [illegible]

政界夜話 城南隱士

雜感 菊池寛

ここに好景氣あり 當り屋梅村蓉子・屑屋・ある所にはある話・大阪系カフエー・喫茶店・ちんどんや

文壇是々非々

- 二人の作家……岡田三郎
- 「聖家族」是非……杉山平助
- 若干の豫見……山田清三郎
- 阪急滑線から……片岡鐵兵

新しい巴里 金子光晴

一九三一年はどうなるか

- 本年の思想界……石濱知行
- 本年の政界は?……御手洗辰雄
- 三一年のスポーツ界……植村陸郎
- 劇團の今年……伊原青々園
- 美術界はかうなる?……伊藤廉
- 一九三一年の音樂界は?……野村光一
- 財界はどうなる……山崎靖純

生産制限より統制へ 高野六郎

二つの暴力 關口泰

別冊附錄 日記兼用カレンダー

果然カレンダーが大評判だ!!

賣切れたら本社へ 文藝春秋社

廣告界

別冊附錄 廣告辭典

廣告・圖案・陳列の實用雜誌

- 勅題未歳背景圖案
- 初賣出しチラシ・ポスター・看板・包紙・案内状・創作圖案と海外商業美術作品滿載 杉浦非水 多田北烏 山名文夫 其他數名
- 百年後の廣告界
- 廣告豫算の公開 水田利夫
- 特別 商業美術實務講座
- 講座 廣告立案實務講座
- 圖案家パリ遊學案内
- 屋號店名盛衰判斷
- 歐米廣告界土産話
- 陳列窓のABC
- 廣告界昔ばなし
- 海外廣告ニュース・廣告試合相・文案集

定價金壹圓廿錢 送料六錢

新しい時代には新しい知識が必要だ。收むる所三千に近い日、英、米、佛、獨、伊、略語。本書一冊を見れば廣告の事は何でもわかる。極めて重寶な辭典

東京市神田錦町一丁目十九番地 商店界 廣告界 發行所 誠文堂 電話神田四七一・三二七・三三九六・四三三九 振替東京六五六七

立派な日記帳と二冊で 金壹圓 (送料附錄共八錢)

商店界 新年號

別冊大附錄 商店日記

- 經費のかゝらぬ商略二つ
- 廣告に使はれたチャップリン
- 店員の訓練の新方法
- 社員道社長道 野間清治
- ウールオース訪問記
- 一月は何をすべきか
- 一九三一年あちらの商略
- 萬有還金術 倉本長治
- 店員諸君と生命保險
- 新年雜誌ヒッチの話
- 機械賣込の諸問題
- 實戰金儲軍鑑
- 大正昭和物價低落史
- 手輕に出來る造花造り方
- 廣告蒐集ざんげ譚
- 善悪役徳物語 三宅淳
- しもやけの治療法
- 儲かる羊の飼ひ方
- 轉職すべし 伊藤重治郎
- 商店界時事
- 女子店員の特長と缺點
- 新太陽暦とは何か
- 百貨店株現狀 下垣秋政
- 新進女優大賣出し
- 現金掛値なしの始めは
- 陶器の小賣店を勸む
- 行詰打開法 後藤達也
- 末年の商運判斷法
- 能率的な商品棚の紹介 記者
- ローカルデパートの研究
- 有望な商賣 清水正己
- 經營豫算の拵へ方
- 外國商業新語辭典 編輯部

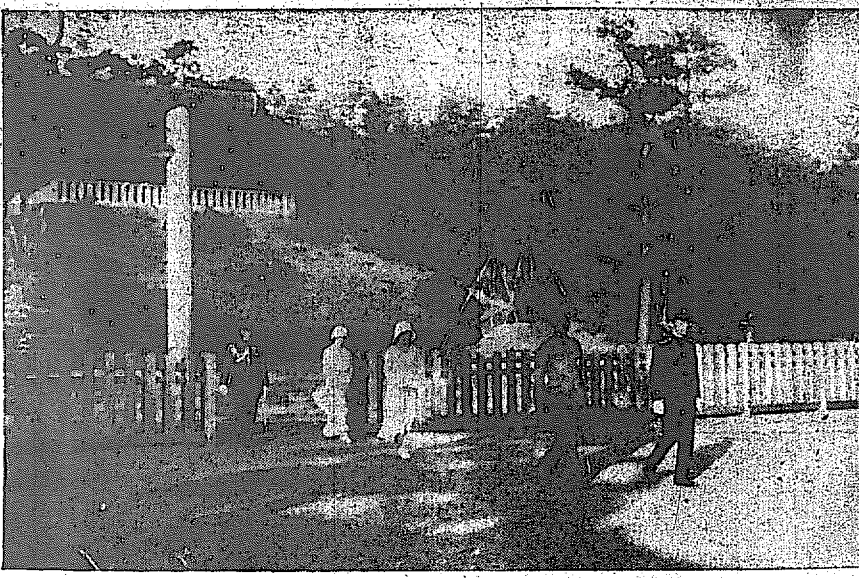
法人登記公告 [illegible]

商業登記公告 [illegible]

商業登記公告 [illegible]

商業登記公告 京城地方法院永登浦出張所 [illegible]

商業登記公告 京城地方法院利川出張所 [illegible]



秩父宮同妃兩殿下 廿五日多摩陵御參拜

上奏して實現を圖る
窮民救護法の絶望に 二萬の方面委員憤起

【東京電報】全國二十五萬窮民の死活に關する救護法は現內閣の緊縮政策に祟られて遂に實施絶望となり、最後まで頑硬に主張した安達內相も井上藏相の拒否に就いて匙を投げて仕舞つたものか、救護法實施期成同盟會を結成し、明年四月から救護法の實現を期待して熱心に運動して來た全國二萬の方面委員は政府の不信を憤ると共にこの上は最後に殘された請願令によつて上奏の手續きを執るより途なしと全國の方面委員に飛檄し、上奏文の署名を取纏め中であつたが、東京府はじめ山梨、岩手、福岡、愛媛、岐阜、宮崎、高知外二十一府縣に達し他の府縣も大體今年中に纏まる筈なので、明年一月中央社會事業會に協議會を開き上奏文を作成し會長澁澤榮一子以下二萬有余の方面委員の署名を得て一木宮相の手もとに提出しこれと同時に二萬の方面委員は總辭職を決行することになつた

決議案を共同提出 救護法案で政友と同志

【東京電報】國民同志會では救護法實施に關する決議案を提出すべく政友會に賛成を求めて來たので政友會は二十七日午前十時から院內に政務調査委員會を開き協議の結果救護法が濱口內閣によつて議會に提出された際、附則に施行期日は勅令によつて定むとあつた原案に對し昭和五年四月一日より施行すると修正したのは民政黨であるが五年度はもとより六年度豫算案にも計上してゐないのは怪しからぬから決議案を提出して速かに實施せしむるが至當だと言ふに意見一致し、右決議案は同志會と共同提案することに決し十時三十分散會した

重光代理公使 王氏と會見

【上海廿七日發電】重光代理公使は廿七日午前十一時外交部に王正廷氏を訪ひ約一時間に亘り電信問題、南京事件に關し交渉を行つたが會見後王正廷氏は語る
電信交渉はまだ解決せぬので南京で繼續する南京事件賠償交渉は日支の意見略一致し近く解決の見込みである

首相代理
休會明議會にも續行させやう
首相の出席不可能の場合 仙石總裁と首相會見

【東京電報】仙石滿鐵總裁は二十七日帝大病院に濱口首相と面談したが、その訪問は首相より電話を以て會見を申し込んだためで、仙石總裁は會見前山本達雄男を訪ひ、約三十分間會談の後首相を訪ふたものである。しかして首相との會見內容は、先般仙石總裁が首相に對し若し萬一休會明議會に出席不能の場合は幣原首相代理にやつてもらつたらどうかと話したことにつき、本日首相よりそれで差支へないと回答したもの〻如く、その結果近く幣原首相代理と濱口首相の會見となるであらうと見られてゐる

兎に角話は一段落だ
濱口からの話も騒ぐ程の事ではない……仙石總裁語る

【東京電報】二十七日濱口首相と會見した仙石滿鐵總裁は語る
濱口から電話があつたので會ひに行つた譯だが途中山本達雄男を訪ふた、會見の內容など〻六ヶ敷いことは自分には判らぬが話はこれで一段落だ、濱口からの話もそんなに騒ぐ程のことではない、これで自分も二、三日中に湘南に行つて來月六日頃東京に歸りそれから湘南に行つて來る、幣原が濱口と會見する樣なこともあらうが自分が間に立つて行かねばならぬこともない 山本男や若槻と會見の豫定はない

登院不可能ならば考へねばならぬ
が萬事はその時のことだ 山本達雄男語る

【東京電報】山本達雄男は語る
濱口首相自身は休會明け議會には是非議場に立ちたいと思つてゐるのであるし、我々もそれを願つてゐる。然し萬一登院出來ないと云ふことになれば首相代理を考へねばならぬが、今更になつて幣原首相代理と騒つた人を選ばねばならぬといふことはあるまい。濱口首相が一月廿日になつて將來のためならば方がた良いといふならば多少攻擊や嘲は忍んでも代理をおいてこれに任すが良い。然しこんな話は今日の仙石總裁と濱口首相の會見で決定したともいへやうし、しないともいへやう、總ては濱口首相が休會明けに出られぬらしいことがはつきりしてからでよいことではないが、仙石總裁や若槻君も自分も濱口に行くからまた頼ることはあるまい

政府與黨間の意見一致

【東京電報】民政黨筆頭總務小泉又次郎氏は二十七日午後三時半安達內相、江木鐵相を訪ひ對議會策につき意見交換をなしたが、休會明け議會に濱口首相の出席不能の場合は登院を見るまで幣原首相代理で押すに政府與黨間の意見一致を見たらしい

農林省の提出議案
基準米價決定案その他

【東京電報】農林省の議會提出重要法案については米穀法はすでに米穀調査會の答申を得、農林省で政務米價による基準價格決定案を法文とし、關係省に廻付し目下その意向を徴してゐるので、町田農相は濱口首相と協議の上一月初めの閣議に提案し是非とも今議會に提出する方針である。米穀資金決算補填方法に就いては大藏省と交渉中であるが借入限度擴張に依つて一時間に合はせる意向である。小作法の議會提出は確定的のもので、これが實施に要する經費約四十萬圓は追加豫算として要求する旨省議決定を見てゐる。その他輸出生絲檢査中改正案も提出の豫定であるが、牧野法案、蠶絲業組合法案、漁業法中改正案は何れも議會提出至難の模樣である

裝備を機械化す
數ヶ師團を減少して改善 充實に要する經費に充當
陸軍々制改革案內容

【東京電報】陸軍々制改革問題については議會で相當質問續出するものとして陸軍當局は準備してゐるが、軍制調査會では諸制度の改革について大體審議を終り、編成についても一通りの案を作成したが、右二項の改革案は裝備を改善充實し、軍の內容を機械化するため數ヶ師團を減少してこれが經費に充當せんとするもので、この改革案は重要視されてゐる

十月末 國庫現計
歳出超過百八十萬圓に減少

【東京電報】大藏省主計局調査による十月末國庫現計は歳入五億七千八百九十六萬六千の歳出五億八千八十四萬三千圓となり、歳出超過額は僅に百八十七萬七千圓に減じた。これは前年度剩餘金九千十二萬六千圓を繰入れた結果である內譯左の如し(單位千圓)

歳入	經常部	四八〇、六七一(減一七、三三九)
	租稅	三〇一、九七七(減三三、一四〇)
	印紙收入	三七、七〇四(減四、八三五)
	官業及官有財産收入	一三八、一三〇(增一一、二三〇)
	雜收入	六、七一八(減二二七)
	臨時部	九八、二九六(增二八、四七六)
歳出	經常部	四三〇、六七八(減五四、〇八〇)
	臨時部	一五〇、一六四(減一一、三三三)

横山隆俊氏 男爵を拜辭

【金澤電報】去る二十四日破産宣告を受けた金澤の横山鑛業部の代表者横山章氏は貴族院議員を、横山隆俊氏は男爵を拜辭することとなり廿六日何れもその手續をとつた

改正される軍事救護法
議會提案に決定 經費は約十七萬圓

【東京電報】軍事救護法の改正は豫て內務、陸軍、海軍三省間で協議中であつたが、その成案を得たのでいよいよ今議會に提出することに決定し、內務省ではこれに要する經費約十七萬圓を大藏省に要求することとなつた改正要綱の大要左の如し
一、從來の規定では救護を受くべき傷病兵の範圍は兵役義務を全部免除されたものに限つたが、これを一部免除者にも擴張し傷病のため現役乃至豫備役等のみを免除されたものも救護を受くることとなり、この結果從來四萬五千人の被救護者は更に二百人を增加する
一、從來の救護は現金給與及現品給與並に醫療扶助生業扶助の四種であつたがこれに助産及埋葬の二種を加へることとなつた

辭令【東京電報】

依願免本官(各通) 總督府事務官 宮本渡 遞信技師 高野千代藏

軍縮本會議
期日決定と其準備 聯盟理事會重要議題

【東京電報】來る一月十九日よりジュネーヴに開かれる國際聯盟第六十二回理事會の重要議題は廿五日左の如く決定せる旨廿六日外務省に公電あつた
一、戰爭防止策に關する一般條約案研究特別委員會の任命
一、軍縮準備委員會の最終報告書並に軍縮本會議を期日決定及びその準備
一、第四回交通總會の召集
一、其他二案

昨夜京城驛で (上)印度の志士プラタプ氏(下)谷朝火社長夫妻

谷朝鮮火災社長入城

朝鮮火災新社長谷多喜磨氏は家族同伴廿七日午後七時京城驛着列車にて入城、火災保險關係者をはじめ官民多數の出迎へを受けて府內旭町の自宅に落ちついた、氏は語る
『永い官界生活から足を洗つていよいよ朝鮮火災に入ることになりましたが、全くの素人、今後大いに勉強したいと考へます、皆樣の御援助を望みます』

煙草會社解散の補償額決定
廿八日一般に公表

來年七月一日を以つて實施される煙草元賣捌廢止に伴ふ官營については朝鮮煙草元賣捌會社の解散と關係あり、政府が同社に對する補償については同社株主および從業員にとつては至大なる注目をひいてゐるが、この補償額については目下松本專賣局長が東上し、中央政府と折衝をとげてゐたが、ここに決定をみ、けふ廿八日正午專賣局で一般に公表する事となつた

國論を統一して一大國民運動
軟弱外交糾彈に關する 政友會有志代議士會

【東京電報】軟弱外交糾彈に關する政友會の有志代議士會は二十七日午後二時半より本部に開會、堀切、原、藤井、兒玉外四十余氏出席實行運動に關する具體的方法につき協議の結果
國民の奮起を促すため院の內外に活動して國論を統一して一大國民運動を起すこと
に意見一致し、目的貫徹のため實行委員を擧げ一月匆々具體的運動に着手することを申合せ四時半散會

印度を追はれて北京へ 志士プラタプ氏

印度の志士プラタプ氏は廿七日夜特急列車で京城通過北行、北京に向つたが、同氏はガンヂー一派とゝもに東洋民族解放運動の爲に印度を追はれた亡命客で、今回の北京行きは同地方の同志を糾合、主義の宣傳を行はんが爲で明年六、七月頃まで北京滯在の豫定であると

蔣氏銀行團と懇談す 上海へ赴いて

【上海廿七日發電】蔣介石氏は今朝七時二十分南京から來着し實業部長孔祥熙、上海市長張群氏等と驛長室にて立話をした後、九時四氏と同車し自動車を驅つて佛租界の宋子文邸夫人邸に入つた。蔣介石氏來滬の目的は財界問題で上海銀行團と懇談するためで、多分廿八日夜歸寧の豫定である

鐵道省大火
なほ盛んに延燒 全燒は免れまい

【東京電報】鐵道省監督局から午後六時三十五分發火した火は忽ち同局々舍を燒き更に工作局を全燒し尚建築局、工務局、電氣局の建物に燃え移り盛んに延燒中であるが同建物は何れもバラツク建の事とて火の廻りは早く各消防隊必死となり消火に努めつゝあるも全燒は免がれぬ模樣である

鐵相以下駈付て 重要書類搬出に懸命

【東京電報】鐵道省の火事は監督局業務課より發火したもので發火と同時に十數臺の消防自動車馳せつけ必死となつて消防に努めてゐるが、何分同建物はペンキ塗の木造家屋のこととて火の足早く七時半頃までに工務局、建設局、經理局等を舐め盡して(何れも東京驛構內より)更に北の方に延燒しつゝある、東京驛では隣接せる車庫內の列車の類燒を防ぐべく機關車を總動員して有樂町方面に避難しつゝあり、尚急を聞いて江木鐵相、東鐵局長以下職員續々と駈つけ重要書類の搬出に忙殺されてゐる

漸く鎭火す
武裝兵士も出動して 損害一千萬圓

【東京電報】鐵道省の火事は都下消防隊の外赤坂聯隊及在鄉軍人團、青年團等も出動し消防に努めた結果午後八時四十分ごろ漸く火勢衰へ鎭火した。出火現場調査の結果監督局物館と業務課の計算承務室との間で燒失部分は監督局官房人事課、運輸局運轉課同勤務工作局、衛生試驗所官房研究所、東京改良事務所その他總面積千六百坪に達し鐵道省總延坪の四分の一を燒失した、重要書類は監督局以外は大抵搬出し得たが江木鐵相、安達內相、國際觀光局に參集午後八時半より緊急會議を開いた

荒井氏より苦衷を述ぶ
兩取問題で仁川府民へ

京仁取合併問題進展と共に仁川側の反對益々熾烈となつて來たが、荒井仁取社長は余りにも仁川側の感情を害してゐる模樣なのに鑑み二十七日新聞紙上に其大の苦衷を述べ仁川各方面に配布してその立場を釋明する所があつた。右聲明書には仁取が去る大正八年の危機に瀕した時の事から自分が仁取を引受けてゐることを説きおこし、仁川の繁榮に伴ひ現在の狀態では仁取が京城に移轉するが必須であり、仁川が大きく育てた子供を京城の市場に出して働かしてやることが仁取を生かす途であることを平易に述べたて、仁川府民が大なる見地で仁取を愛することを力說して居る

中等教員全般に亘り初任級の引下げ斷行
不景氣風に吹き捲くられて

【東京電報】深刻なる不景氣の結果文部省でも明年三月卒業の中等教員全般に亘りいよいよ初任給の値下げを斷行することに決定した、即ち高等師範の文理科および東京高師の國語漢修科九十圓のところを八十圓に東京藥學校中等教員科男九十圓を八十圓に、女八十圓を七十五圓に、臨時教員養成所男九十圓女七十五圓、同藥學校臨教男八十五圓を全部七十五圓に値下げすることになり、近く全國各地方長官に通牒を發する筈

商工議員定員

朝鮮商工會議所令施行規則による特別議員を置く會議所及その定員は次のごとく定められた
京城六▲仁川四▲平壤六▲釜山六▲大邱四▲元山四▲木浦三▲群山三▲新義州三▲鎭南浦三

會

大村人會忘年會 京城大村人會にては廿六日午後六時から明治町中山亭にて忘年會を開催した同會は規則もなく即ち更に懇親交歡をするといふ極めて和やかな會合だけに上も下もなく愉快に盛況を極めた

人

◇松岡正男氏(本社々長) 東上中のところ廿七日夜歸城

太平漫語

何しろ、衆議院には、反對黨に指一本指させない絶對多數を擁してゐるといふわけで既に大勢は決してゐると呼稱してゐるだけに政府與黨の鼻息は荒い▲何でも今議會は無理を避けて『事勿れ主義』で押し通すといふことに決めてゐるさうだから、十二分に金持喧嘩せずの態度を示さうといふのだらう▲しかし、いくら金持といへども貧乏人が働くまで無ぐに於ては、時と場合では金持の威力を見せぬものでもないと脅かしつけてゐる▲何れにしても、大民政黨としては衆議院何ほどのことあらんと高をくゝつてゐるわけで、このところ政友會はすつかり貧乏人扱ひを受けてゐる▲政友會たるもの、から見下げられては默つてもゐられまいが、騒げば民政黨は金持の威力を發揮しやうといふのだから、この議會も『大勢は決つてゐる』にしても相當の荒模樣を呈するだらう▲大民政黨が『金持』振りを示すのも、『高の知れた』政友會が貧乏振りを示すのも、すべては休會明けのこと。明春を待望しつゝ、兩黨の睨み合ひ▲昭和五年まさに閉幕一九三〇年とやらも同行のはずである。新しく來たるものは昭和六年と一九三一年の訪れである▲しかし昭和五年忽焉と去り、昭和六年忽焉と來たるわけでもない。今年は明年への橋渡し、明年は今年を相續するまでゝある▲年の暮れといひ、正月といひ、たゞ天體運走のバントに過ぎぬが、よく渡すことはよく受取らすこと、よく受取ることはよく走ることであらうから、こゝにおいて年の暮れの意義もあり、正月の意義もあるといふものであらう▲本年は多事にして多端だといふ。なるほど色々の出來事もあつた。しかし最早何もかも決算され、或は明年へ持越すまでのこと。顧みて慨せんよりも今から明年への上策を取るに如かず▲本欄もこれにて筆を收める。讀者諸位の健在をいのりつゝ

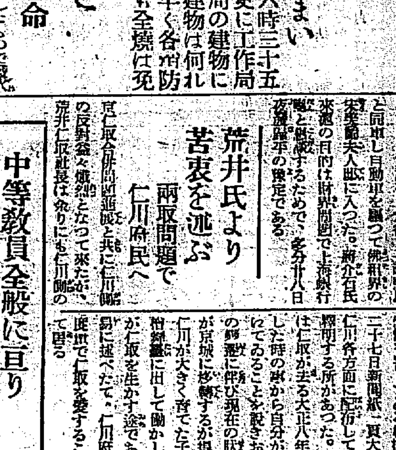
年末年始の本紙

恒例により年末年始の本紙は左の通り發行いたします

‖年 內‖
朝刊……廿七日發行(廿八日附)を以て終刊
夕刊……三十日發行(卅一日附)を以て終刊

‖年 初‖
元旦號……朝刊二十頁
二日發行(三日附)……夕刊十二頁
四日發行(五日附)……夕刊十二頁
六日發行(七日附)の分より復舊(夕刊四頁 朝刊八頁)
地方面……二十七日發行(廿八日附)の分より五日迄休み六日發行

科學画報 新年特輯 大飛躍



別冊大附錄 世界人種風俗画報
發刊に絶大の苦心の下に漸くにして蒐集し得た、未發表の珍寫眞揃!! 亞細亞、南北亞米利加、歐羅巴、亞弗利加、太洋洲等全世界の人種と、色とりどりの珍奇風俗は、四六倍大版、全部高級グラビヤ版印刷で、一々眼前に見るが如く、新春第一の呼物

尖端を行く世界相
最近航空界の傾向 加藤尚雄
最近世界の航空路 佐々木部民
國際無線電話の進步 稻田三之助

大自然の驚異
地球內部と其現狀 松山基範
赤道線上の七大驚異 渡邊萬次郎
海流はどうして起るか 小倉伸吉
恐るべき大隕石の落下 神田茂
氷山と極光の驚異 丸川久俊
奇々怪々な深海の生物 石川千代松

驚天動地の科學的大未來記 二千年後の世界 海軍大佐 小澤寛輔
時空圈の發明により一躍第四次元の世界に突進せる博士が西紀二九三一年の世界に到達して觀察した空前の大未來記!

兩性決定の謎
男女兩性決定の鍵 醫學博士 巴陵宣祐
男が生れ女が生まれるのは何故か、神意説は最早何等の價値がない。讀者の興味ある實驗は、今や此問題に興味ある解決を與へた。
兩性はかくして決まる 農學博士 伊藤秀五郎
女の腹で左右の方向によつて男女が決定せられるとの説もあるが、最新の研究は之等の定説を突破して、遂に科學的確證を掴むに至つた。

科學隨筆小說
戰爭製造會社 櫻井忠溫
毒を追ふ博士 原作 ベルンドルフ

我國を假想敵とせる米國海軍の赤裸々なる解剖、刻下必讀の警告書
アメリカ海軍物語 海軍少佐 石丸藤太

日常科學常識
放屁一發の効用 山田登喜
最新輸血の話 淺田清
赤外線とは何か 瀬木喜一

特別講座
地球生物の進化 早坂一郎
探偵科學講座 高田義一郎
テレヴィジョン講座 中上豐吉

お正月の科學
各國新年の極め方 小川清彦
餅の効用と其科學 藤卷良知
屠蘇とは何か 木村雄四

豆相大地震と大原因
今回の豆相地震は關東大地震に優るとも劣らぬもので、北伊豆も又甚しかつた。其原因に付ては地塊運動に基く斷層地震説と、火山性地震説との二説あるやうであるが、若し後者の説にして事實ならば、今後益々盛んに活動した伊東地方と、今回の震災地を繋ぐ一線上には、富士大島の大火山があり、將來は其等の活動も豫想せらるゝ次第で、由々しき一大事の突發せない事を何人か保證し得やうぞ。之れ等に我社が率先各方面の權威者に訊ふて、之が原因を究明し之が解決に資せんとする次第である。
震災地の地形と地帶構造 理學博士 渡邊萬次郎
豆相地震と其地震構造線 理學博士 小川琢治
豆相地震の勢力源と斷層 京大教授 本間不二男
豆相地震の經過と其原因 氣象台技師 國富信一
豆相地震と其斷層線 鐵道省技師 渡邊貫
丹那隧道と地震の影響 鐵道省技師 池原英治

本號別冊附錄共 一冊 全一圓 送料七錢
東京市神田區錦町一ノ一九 振替東京一二三九九六番 科學畫報社

社説

昭和五年を送る　多事なりし一年

多事なりし昭和五年の終末も殘る歲僅に數日の間近に押し迫つた。凡ての人々は火鉢に近づきつゝある『明年』の足音に耳を傾けつゝ去り行かんとする『本年』の後ろ姿を名殘り惜く眺めつゝあるが、われ等は『一年』といふ大きな世界的の波のうねりの中において、日本が、多くの險難と戰ひつゝ必死の行進を續けつゝある勇ましくも惱ましき姿を見出して深き感慨に打たれざるを得ない。多事なりしは本年にはじまらず、全く平穏無事といふ一年があり得ないほど、社會、國家、世界が複雜になつて居るのであるが、特に本年の日本は曾て先例なき多くの困難に逢着し、いろ／＼の方面に、いろ／＼の意味における受難の慘苦を體驗した。昨年より持ち越しの經濟苦は、本年に入つて一層深刻の度を加へ、更に世界的不景氣の煽りを受けて國民生活はドン底の淵へ押し込められた觀がある。此間にあつて日本國民は昨年以上に苦しみ惱み、悶えながらも、辛抱強く我慢の一線上に踏みこたへ、兎も角も、經濟受難の峠を登り詰め、前程に一縷の光明を認め得るに至つたのは本年中における最も大なる收穫と稱するも過言ではなからう。國民の勞苦と忍耐とはかくして次第に酬いられやうとするのである。かく樂觀するとが、當るにせよ、當らざるにせよ、日本國民が艱苦に堪ゆる強き底力を有することだけは十分認め得ると思ふ。

◇

政治方面においては、議會解散後の總選擧に、民政黨が絶對多數の大勝利を博して政局はこゝに安定し、濱口內閣の緊縮政策は國民の共鳴を得て着々として實行された。濱口政治が成功なるか、失敗なるかは自ら問題であるが、緊縮主義が、空前の財政難に處する最善の策なることは何人も認めざるを得ないであらう。氷點下にまで降つて來た不景氣の寒風に堪ゆるには『緊縮』といふ粗末なる毛皮を着するより外にはない。この警告したる毛皮こそ本年の日本國民に取つて何よりの防寒具であつたのである。國民は明年も亦この防寒具を身に纏ふの覺悟あつてしかるべきだとわれ等は思ふ。濱口首相の遭難は決して緊縮政策の失敗を肯定するものではない。東京驛頭の不祥事は、日本人中に政治的低能者の少からざるを物語るもので、誠に遺憾に堪へない事であるが、國民の多數は、なほ依然として緊縮政策を支持しつゝあるやうである。斯くありてこそはじめて、明るき將來を招來し得るのである。

◇

外交方面もまた甚だ多事であつた。ロンドン條約の成立は、濱口內閣の成し遂げたる最も大なる功績であり、世界史上に特筆大書さるべき事柄である。その結果が、國民の負擔輕減上に豫期されたる如き效果を發し得なかつたのは九仭の功を一簣に缺くの憾みなきを得ないが、軍備競爭の阻止、平和思想の擴充に及ぼす精神上の收穫は多大なるものあるは論を待たぬ。一方、最近ゼネヴァに開かれたる第七回軍縮準備委員會はその重要任務たる軍縮の方式草案を作成したがこの陸、海、空の三軍に亘る軍縮の方式を規定したる最初の條約案は明年又は明後年に開かるべき軍縮會議に提出さるゝ譯で斯くして遲緩ながらも、軍備競爭から逃れて恒久平和確立へ步武を進めつゝあるのは甚だ喜ぶべき現象と言はねばならぬ。

◇

本年における國際關係の重點が對支問題に置かれて居るとは昨年と異る處はない。幣原外相の溫情外交が果して日支問題を解決する適切の方法であるや否やは人によつて見解を異にするを免れないが支那側の常軌を逸したる對外態度は決して日本の外交方針の硬軟によつて左右さるゝものではない。若し、蔣說の如く、蔣介石、張學良等が滿洲における日本の權益を侵害するが如き排日政策を實行するが如きことありとすれば、幣原外交もその『溫情』の衣を脱して鐵腕を示すの余儀なきに至るやも計り難く、兎も角、對支外交の前途は幾多の難關あるを認めねばならぬ。しかしてそこに又、局面打開の新らしき希望もある譯である。われ等は多事なりし昭和五年を送るに臨み、多くの感慨と多くの希望との脈々として腦底に迴るを禁じ得ない。

歲入狀況不良で　政府の財政窮乏　來年度匆々又もや　再節約實施の外なきか

【東京電話】本年度の國庫歲入は月を追ふて惡化し、大藏省主計局の調査による八月末現在の收入狀況は經常歲入にてすでに前年より三千三百余萬圓の減收となり、今日では大藏省證券を一億五千萬圓の限度一杯まで發行してなほ國庫のやりくり困難を極めてゐる。このため井上藏相は行政の經濟化先收の穴うめのため、年末賞與節減出張中止、事業繰延べ等の手段により極力再節約に努めつゝあるが結局年度末までには歲入の激減は歲出の再節約を以つても補ふ事能はず莫大な赤字を出すは免れ難い成行と見られてゐる。この結果として現はれるものは歲入が伴はざる本年度の事業繰延べと、借越し能の大藏省證券數千萬圓の借越しとであるが、これ等を決濟す可き剰余金とては一文もなく、明年度歲入はこれまた初からざる見積り過大であつて本年度歲入缺陷を補塡する余裕を生ずる所か、本年自身もまた歲入不足を豫想されてゐる。從つて僅に殘された國庫剰余金と大藏省證券とによつて今日まで辛ふじて破綻を彌縫して來た財政の前途は明年度にて全く行き詰り、若しこのまゝ推移すればその結果第一に大藏省證券の不斷の發行であり、政府はこれを豫想し、明年度大藏省證券發行限度を二億圓に擴張するに決したが、本年度よりの持越し大藏省證券と、明年度增發を余儀なくさる可き證券とは、實質上歲入不足補塡の短期公債となり、政府の非募債主張に反することになる。第二は行政の經濟化の二の舞ひで明年度早々再び歲出の再節約を余儀なくされるであらうと見られ、これ等の點は議會においても當然問題になるものとして注目されてゐる

年内限り─　釐金税を撤廢　國府各廳に命令す

【南京廿六日發電】國民政府財政部は本日各地海關各省財政部、郵便局および關係徵稅處に對し左の命令を發した

國民政府は明年一月一日より釐金、落地稅、小包稅等釐金類似の一切の稅金の撤廢を實行するにつき各省は如何なる理由を以てするも延期を請求するを得ず、本年十二月三十一日を以て一律に排除これをすべし、同時に右關係徵稅處は廢止す

極東露領の經濟五箇年計畫　浦鹽鮮銀支店の閉鎖も　─その第一步

【ハルビン廿三日發電】ロシア官憲の浦鹽鮮銀支店強制閉鎖は遠大なロシアの極東露領の經濟五ヶ年計畫に基づくものである。即ちロシヤは浦鹽港を極東における通商貿易の最大要港たらしむべく一千七百萬留を投ずることに決し、更に水陸運輸機關の能力充進を圖るべく黑龍、烏蘇利、東支鐵道、極東汽船會社、モスコー政府交通人民委員會等の各代表目下浦鹽に會合協議中である。ロシヤの右經濟五ヶ年計畫の具體化と共に浦鹽方面における邦人の企業は益々苦境に陷るべく、一方ロシヤは滿洲に對抗し北滿貨物を浦鹽に吸集し更に獨特の鐵道政策を以て滿蒙に臨むものと見られてゐる

肥料講習會

朝鮮農會では明年一月から慶南北の三道において肥料講習會を開くが、講習要目は肥料經濟の要諦、肥料の使用の合理化である、講師は本府農務課の技師であるが、講習生は一般技術員である。なほ三道における日時左の如し▲咸北一月二十一日から四ヶ所で各二日間▲慶南一月十三日より同じ▲全北三月十一日から同じ

佛國財界は　ますく堅實　未曾有の正貨

【パリ廿七日發電】世界的不景氣の殆ど唯一の例外たるフランスの最近の財界狀態は益々健實となり殊にオーストリック銀行その他の破綻を暴露したことは却つて財界の淨化作用を促進する結果となり年末金融も圓滑で平穏な越年が見越されてゐる、而して廿六日の佛銀行帳尻に依れば正貨準備は五百三十七億八千三百八十五萬フランに達し、フランス有史以來の巨額で全世界の金の二割に當り、紙幣發行高の五割三分七厘八毛となつてをり、一割八分強の發行餘力を殘してゐる

內地─　鐵道減收　五千萬圓を突破せんか

【東京電話】鐵道運輸收入は年末に近づくに連れ益々漸減の步調を進め、廿五日に至つては遂に左の如く前年度より四千萬圓以上の減收を示すに至つた（單位千圓）

旅客收入	一六、五一六	（減收高）
貨物收入	二三、四九九	（同）
計	四〇、〇一五	（同）

しかして本年一杯では五千萬圓を突破するものと見られてゐる

無產黨の共同決議案　『樞府と貴院の廢止』受理するや否や

【東京電話】無產各派から第五十九議會に樞密院並に貴族院廢止に關する決議案が提出さることは遂に無產黨共同委員會において決定したところであるが、樞密院廢止は憲法事項に屬するところて衆議院の權限以外にある爲め、衆議院事務局が果して該決議案を受理すべきや否やが第一の難關とされてゐる。よつて大衆黨淺原、社民黨片山兩代議士は廿四日召集日に衆議院事務局と早くも內交涉を遂げつゝある。議事課においては若し秘書課が決議案を受理しさへすれば問題なく議事日程に繰入む旨を回答したのに對し、秘書課は憲法事項に屬するとの理由の下に難色があるので、淺原、片山兩代議士は先例を楯に取つてなほ交涉を進めてゐるが、多少形式を變更しても是非決議案だけは提出すると意氣込んでゐる

鄉土片々

◇鬼熊の凍死　茨城の鬼熊と呼ばれた同縣新治郡三村の殺人鬼大橋磯吉は兇行後山中に逃走中であつたが、空腹と、寒氣のため同村寺山で遂に凍死せるを發見

◇血の減る病　血液が次第になくなつてゆくといふ心細い、珍しい患者が久留米の九州醫專病院に入院してゐる──患者は三歲になるいぢらしい男兒で入院四ヶ月間輸血や看護婦の血液で生きてゐる

◇山陽百年祭　九州耶馬溪を天下に紹介した賴山陽の明年は百年忌にあたるので地元の耶馬溪保勝會では羅漢寺に盛大な祭典を開くことになつた

◇山梨縣疑獄　山梨縣の縣道工事請負入札につき疑獄發生、縣土木課長岸田正一氏が召喚された

◇詐術の幻滅　明道會の岸博士の詐術行爲が明かになつたので、いよく廿四日東京市ヶ谷刑務所に收容された

過去一年の回顧（二）─總督府を中心に─

九月

◇一日　勅令第三十九號を以て朝鮮總督府減額旅費規程中改正公布

◇三日　兒玉政務總監は本日より約十日間の豫定を以て平北國境方面視察のため出張

◇四日　本日より二日間學務局編輯課において普通學校理科修身敎科書編纂打合會開催

◇九日　本日より三日間各道產業組合事務主任者會議を總督府に於て開催

◇十日　本日より盜犯防止令を朝鮮、關東州に施行▲制令第九號を以て朝鮮河川令中改正公布

◇十五日　本日より五日間遞信局會議室に於て分掌郵便局長會議開催

◇十八日　府令第七十九號を以て朝鮮水產物罐詰製造、營業取締規則を公布▲府令第七十三號より第七十八號に至る各號を以て師範學校、中學校、農業學校、高等女學校、高等普通學校、女子高等普通學校の各規定を改正し、從來の學期試驗、學年試驗廢止の件公布

◇十九日　府令第八十號を以て重要物の重量標示に關する件公布

◇二十日　本日より二日間京城帝大醫學部敎室において第十八回朝鮮醫學會總會開催▲武富拓務省參與官は三浦拓務事務官を隨へ十月三日迄鮮內視察の豫定を以て本日入城

◇二十五日　本日より三日間中樞院會議開催

十月

◇一日　本日より咸興、開城に府制施行▲國勢調查施行

◇七日　師團對抗演習に台臨のため梨本宮守正王殿下、朝香宮鳩彦王殿下には上原元帥、金谷參謀總長、多門陸大校長、鶴田少將等を隨へさせられ本日午後七時御入城遊ばさる▲小河拓務省朝鮮部第一課長入城

◇九日　本日より三日間師團對抗特別大演習京城平野に開始さる

◇十三日　龍山練兵場において觀兵式擧行

◇十三日　總督府第三會議室において各道衞生技術員打合會開催

◇十五日　各道稅務課長會議總督府に開催

◇十七日　朝鮮神宮鎭座滿五周年大祭執行、勅使として本多侍從を御差遣遊ばさる

◇十八日　商工獎勵館において全鮮酒類品評會褒賞授與式擧行▲織田外務省參與官入城

◇十九日　總督府農事試驗場南鮮支場落成式齋藤總督臨場の下に本日擧行さる

◇二十日　府令第八十九號を以て航空郵便規則中改正▲川崎司法政務次官入城▲齋藤總督は本日より二十四日迄平安南北道を視察出張

◇二十二日　制令第十號を以て朝鮮不動產登記令中改正▲平安水利組合竣工式擧行

◇二十九日　本日より十一月一日迄刑務所長會議開催

◇三十日　本日總督府及び各地方廳、各學校等に於て敎育勅語渙發四十週年記念捧讀式擧行

◇三十一日　七月以來東上中の富永地方課長歸城

十一月

◇一日　總督府を初め中樞院、各道廳、各裁判所、大田中學校、光州小學校に御下賜の御眞影傳達式を本日總督府第一會議室にて擧行▲林財務局長明年度總督府豫算案打合の爲東上▲學務局の視學機關充實計畫に伴ふ各道視學官本日附任命さる

◇三日　午前十時三十分より總督府にて明治節祝賀式擧行▲暹羅皇族カンペンペツト殿下本日御入城總督府御訪問

◇四日　第一回朝鮮癩豫防事業調査委員會本日總督府において開催▲田中保安課長間島に出張中の處歸任

◇五日　樞密顧問官山川健次郎男入城

◇七日　本日より二日間全鮮敎化事業關係者懇談會京城府廳において開催さる

◇八日　朝鮮水[illegible]竣成

◇十一日　齋藤總督は忠淸北道管內視察の爲本日出發

◇十二日　制令第四十九號を以て朝鮮總督府特別會計歲出科目中新設の件公布▲知事、府尹、郡守の一部異動發表▲本日午前十時より鐵道從事員養成所において鐵道勤續者表彰式擧行

◇十三日　永井外務政務次官入城

◇十五日　鮮米の調節を圖る朝鮮米穀倉庫株式會社本日創立▲訓令第五十一號を以て報告例中改正の件を公布し昭和六年一月一日より施行

◇十八日　府令第九十五號を以て朝鮮商工會議所施行規則を發布

◇二十四日　本日より二日間總督府に於て各道農會事務擔任者打合會開催

◇二十日　さきに昇格した咸興、開城兩府の初代府協議會員選擧本日執行さる

◇廿一日　朝鮮煙草元賣捌制度は內地同樣明年七月一日より廢止され官營實施の旨專賣局長より發表さる

◇廿五日　朝鮮商工會議所令本日より實施さる

◇三十日　京東鐵道會社線水原、利川間開通式擧行さる

十二月

◇一日　朝鮮地方制度改正に關する朝鮮地方官官制中改正の勅令並に道制（制令第十五號）府制（制令第十一號）邑面制（制令第十二號）學校組合令中改正（制令第十四號）朝鮮學校費令中改正（制令第十三號）の五制令本日附公布さる

◇六日　練習艦隊仁川に入港

◇九日　本年十月一日施行の國勢調査による朝鮮の人口概數本日總督官房臨時國勢調査課より發表さる

◇十日　本日より三日間本府第二會議室にて道視學官會議開催

◇十一日　東上中の森岡警務局長歸任

◇十二日　本日李鍝公殿下御入城

◇十六日　本日より二日間商工會議所理事打合會開催

◇廿日　本府第一會議室に於て各道學校に御下賜相成つた御眞影の傳達式擧行さる

◇廿二日　山林部長、慶南知事の異動決定本年最終の定例局部長會議開催

◇廿五日　李鍝公殿下本日御歸東遊ばさる▲南朝鮮鐵道光州麗水間開通

◇廿六日　明年度朝鮮總督府豫算概要發表さる

◇廿七日　第一會議室にて御用納め式行はる（完）

朝鮮地方制度の歷史的變遷……【21】　七、學校組合

組合の議決機關

組合會は組合會議員を以て組織され管理者はこれと對立關係にある組合に關する事件は原則として組合會の議決を經ることを必要とするが、その議決事項として組合令第七條に定められてあるのは左の通りである

一、組合規約の變更
二、歲入出豫算調製
三、決算報告の認定
四、基本財產特別基本財產及び積立金穀等の設置管理及び處分に關する件
五、不動產の管理及び處分に關する件
六、財產及び營造物の管理方法を定むること、但し法令の規定あるものはこの限りにあらず
七、法令に定むるものを除くの外使用料組合費及び夫役現品の賦課徵收に關する件
八、組合債に關する件
九、歲入出豫算を以て定むるものを除くの外新に義務の負擔を爲し又は權利の拋棄をなすこと
一〇、組合に係る訴訟及び和解に關する件

なほその他の條項において規定せられた議決事項は次の通りである

一、組合の分合、廢止又は區域の變更及びこれに伴ふ組合規約の設定若は變更又は財產處分
二、使用料手數料、報酬額、給料額、旅費額及びその支給方法の決定
三、組合會の會議及び傍聽人取締に關する事項
四、既定豫算の追加更正
五、翌年度歲入の繰上使用
七、歲計剰余金の全部又は一部の基本財產編入
八、工事の請負、物件の買入、賃借及び勞力の供給を競爭入札に附せざる場合
九、金庫事務の取扱をなさしむべき銀行の決定

なほ組合會の違法又は不當なる議決に對する代議決處分、原案執行の處分および組合會の議決事項で臨時急施を要した管理者の専決處分した事件は次回の組合會において管理者から報告を受ける權利がある

×　×

左の事項については組合自ら當事者に對して決定をなす權利を有してゐる

一、選擧人名簿に關する異議申立
二、組合會議員の選擧効力の有無
三、組合費の賦課、營造物使用權その他財務に關する異議

×　×

組合會は組合の事務檢査のため議員中から委員を選擧することを得る外、行政監督權を有し、組合の公益に關する事件について意見書を管理者または監督官廳に提出し得る。また監督官廳の諮問に應じて意見を答申する義務を有してゐる

×　×

組合會の議長は管理者がなり、管理者に故障あるときおよび決議の會議においては年長議員がその職務を代理し、副議長は置かない

×　×

組合の分合、廢止、および區域變更に關する議決は議員定數の三分の二以上の同意を得て特別決議をする必要があるが、他の一般の場合は過半數決議による

×　×

組合會議員の定員は六人以上十八人以下の範圍內において、道知事の認定による組合員數に應じて一定され、議員定數は總選擧を行ふ場合以外には增減されない。議員は一定の資格を有する組合員の公選により、任期は三年、名譽職で選擧權、被選擧權に關する要件は組合規約を以て定めることとなつてをり、一定されてゐないが、これは組合毎にその區域、組合員數に大差あるためそれぐ適當な規定を作らせるためである。しかし大正三年公布の訓令第一號組合規約準則によつて指定面協議會員の選擧と大體同樣の方針を採つてゐる

學校組合の會計

學校組合の豫算制度は大體府に準ずるが特別會計はない、豫算は管理者が調製し年度開始前一月までに組合會の議決を經なければならない。收入支出機關は命令機關と出納機關と區別され、出納機關は職務上獨立するのは府の場合と同樣である。現金の出納および保管の爲組合金庫を設けその從人出に關する現金の受拂は朝鮮殖產銀行の金の法による事が出來る。管理者は毎月一回以上出納を檢査し、かつ定期および臨時に金庫の現金およびその帳簿の檢査をするを要するが組合會も毎年度二回以上出納を檢査する權を有してゐる

學校組合の監督

學校組合の監督は第一次が郡守島司、第二次が朝鮮總督である。但し府尹が管理者である場合は第一次が道知事第二次が朝鮮總督である。また組合の區域郡部に跨がるときはその監督官廳は總督が定めることになつてゐる。總督の認可を要する事項は左の通りである

一、學校組合の設置分合、廢止又は區域變更及びこれに伴ふ組合規約の改正、變更及び財產處分
二、組合規約の設定又は變更
三、組合の起債及びその方法、利息の定率、及び償還の方法を定め又はこれを變更すること、但し一時借入金はこの限りにあらず

道知事の認可を要する事項は左の通りである

一、基本財產の管理及び處分に關する件
二、特別基本財產及び積立金穀等の設置管理及び處分に關する件
但し積立金穀等をその目的の爲使用する場合はこの限りにあらず
三、不動產の管理及び處分に關する件
四、寄附又は補助を爲す事
五、使用料、組合費、夫役現品の賦課徵收に關する件
六、一時借入金
七、繼續費の設定又は變更
八、使用料、手數料、報酬額、給料額、旅費額及びその支給方法の決定
九、翌年度歲入繰上使用（府以外の組合は郡守島司）
十、歲入出豫算を以て定むるものを除くの外新に義務の負擔を爲し及び權利を拋棄する件
十一、金庫事務の取扱をなさしむべき銀行の決定及びこれより徵すべき擔保の種類、價格、程度
十二、組合管理者及び吏員の身元保證の種類、程度その他必要なる事項

なほ監督官廳は修正認可を與へる事が出來る

＝續＝

去る十二月一日附を以て公布せられた地方制度の大改正に關しては齋藤總督、兒玉政務總監談話、今村內務局長から詳細の談話が發表され、法文も全部紙上に掲載されましたから、こゝには略し、以上を以て終りとします（山岸芳生）

主婦之友新年號の別册附錄（二册）の大評判大賣行

六百頁の大特別號　幸福と繁榮號

大評判の─別册附錄二册（千五百頁で）僅か八十錢（送料十錢）

『主婦之友』の新年號だけは買はねば損だと賣物を御覽の方は仰しやつてゐます。全くそれほど充實した安い雜誌です。何處の書店でも、大評判で賣切れ／＼の盛況です。附錄だけでも三圓の價値がある大評判!!

七百頁の別册大附錄

家庭療法全集

（療法・看護法・健康法一切繪入で發表）

▲治病を願ふ人よ！▲健康を望む人よ！　直ちに本書に來れ

普通の出版物ならば安くも三圓以上の價値ある評判の療法と看護法

看護法　婦人病　消化器病　外科療法　耳鼻咽喉　整形外科　傳染病　小兒病　姙娠と分娩　呼吸器病　皮膚病　腦と神經　男女性病　心臟・腎臟　眼の病氣　齒の病氣　救急法　治病健康法

二百頁の別册大附錄

百發百中　開運占ひ法の祕訣

專門大家が初めて公開された運命開拓の祕法ばかり十種!!幸運を願ふ方は見逃してはならぬ祕鍵の公開

幸運の寶石指輪千箇贈呈

（ハガキ一本で出來る大懸賞）

誕生石の大懸賞です。貴方のお生れ月に因んだ幸運の寶石─ダイヤや眞珠の指環を贈呈とした大懸賞です。御運ためしに是非御應募下さいませ。

▲東京神田駿河臺（振替東京一八〇番）

主婦之友社

慶尚北道

産業一年の回顧
兪産業部長語る

慶北道産業部長兪萬兼氏の産業行政一年の回顧談を聞く

本道の産業行政は總て既定計畫に基づき着々實行の步を進めるので特に產米增殖計畫、漁村振興、乃至は林業、商工業又は副業的多角形の産業經營として植桑、養蠶、棉作の奬勵、改良等百般の産業計畫は今やその緒についたのであります、今年の本道產米は昨年に比し六十萬石の增產で施政以來のレコードであり、產繭も十一萬石に達したので昨年に比し三萬石を增加し、棉花も一千八百萬斤の生產があつて昨年の倍であります然るに未曾有の大豐作でありながら世界的不景氣の影響を受けて米價も生絲もともに暴落しまして農村も都市も經濟難に喘いでゐるのでありますが、凶作の年を考ふれば同日の論ではないのであります土地改良事業と致しましては小地主の所有田畓から改良せしめつゝあるので、水利組合の便を計らんがために極力沼や池沼の新設、改修をなさしめたのであります。漁村の振興策としては先般道內十三ヶ所の漁業組合の聯合會を設置しなほ模範漁村の指定部落も設置すべく目下計畫中であります。失業救濟事業として砂防工事、道路、河川の改修、漁港の修築等を豫算に計上しましたが帝國議會の協贊を得次第これ等の諸工事に着手することになるのであります(大邱)

昭和五年を語る
警察部長 大野謙一氏

慶北道警察部長大野謙一氏の今正に盛んとする昭和五年の回顧談を聽く

昨年十二月着任以來滿一ヶ年間における本道警察行政の經過をかへりみて聊か記憶に新たなる二三の跡を擧げてお話し致さうかと思ふのであります。

昨年の今頃全南光州でおこりました彼の學生騷擾事件は波及する所極めて大なるものがあつて不幸にも全鮮的に騷擾を見たが本道管內においては初等、中學學校ともにその渦中に投じたものは一人もなく無事平穩に過ごしたるは朝夕職員が協力一致治安の維持に全力を傾注した結果であると衷心感謝する次第であります。本年一月四日府內白鶴食堂の大火災に數人の殉職消防員を出したのは遺憾この上なき突發事變であつたが大方君子の厚き同情は澎湃として集まり遺族たちには最大限の弔慰金を贈與したについては各方面の特志家に深く感謝する次第であります。過去數年間紛糾に紛糾を重ねてゐた自動車問題も先般互讓的に解決を告げ賃金も適度に改正され私としては着任以來の重荷をおろした氣持がするのであります。大邱、安東の兩道立病院には人格、手腕ともに優れた院長を迎へ、內容も漸次改善充實されつゝあるのは誠に喜ばしいことであります。なほ歳末の警戒については斯かる不景氣の際事件の增加を來たしはしないかと思つて部下職員は懸命的活動を續けてゐるせいか驚念したやうな事故も起らず極めて平穩に越年せんとするに當り部下職員の勞を多とするばかりでなく我らは極めて明るい氣分を以て昭和六年の春を迎へんとするのであります。

聖代に生を受けてゐる我らの幸福を思ひたゞく感謝の念に堪へない次第であります(大邱)

新米ですから……
何分よろしくと 黒木殖銀支局長語る

新任大邱殖銀支局長を訪ひ新任の祝辭を陳べればご丁寧有難う、新任の感想はどうかつて、赴任したばかりで感想も何もありません、文字どほりの新米ですから何分宜しく、役人になつたとて民間にをつた時と氣分には變りがない、幸ひに民衆の矢橋さんをはじめ知合ひの友人もをるので何より嬉しい役所の仕事は地方の事情に精通するまでヒト仕事だが諸君の援助の下に大にやるよ、公私共に宜しく(大邱)

農事改良低利資金
約五十萬圓

慶北道來年度の農事改良低利資金申込總額は二十二郡で肥料資金四十六萬七千九十九圓、農具資金五百圓、耕牛資金三萬七千七百九十圓に達し本年度より二十萬圓の增加である(大邱)

モヒの密賣發覺
連累者多數の見込み

二十四日午後府內元町某藥店でモルヒネを密賣せんとする怪しい男があり店員より私かに屆へ出たので時を移さず道保安課原田巡查部長ら馳せつけ逮捕した、右の男は高知市本町二丁目二八無職原田雄男(三七)といひ今秋以來濟州島、木浦群山地方で相當巨額の取引をなしてゐた、逮捕の際白木綿の腹卷に燒した十二本をすでに賣り込んだ旨自白したが就縛の際腹卷に挾む品二十數個の五グラム入モルヒネを隱してゐた、連累者多數の見込みで目下鋭意に手配し嚴重搜查中(大邱)

大邱師範生徒募集

大邱師範學校では來年四月から初めて入學させる講習科生徒二百名(官費生百六十名私費生四十名)を募集することになつた、應募資格は中學校四年修了の者で出願期限は三月一日まで入學考查は三月廿八日から三十日まで三日間同校で施行する、また從來の尋常科第一學年に入學せしむべき生徒は約百名(官費生八十名私費生二十名)で出願期間は三月十日まで入學試驗は三月一日から三日間同校および神里農林學校で施行される筈(大邱)

浦項の國調
その筋から賞讃さる

國勢調查施行の慶尚北道管內國勢調查中迎日郡は本月八日道廳より本府へ申告書の申達を終つたが就中迎日郡所管の申達はその成績頗る優良としてその筋より多大の賞讃を受けたので迎日郡守は努力の賜であるとしてそれぞれ關係面長に感謝狀を發し調查員に謝意方を申し送る所があつた(浦項)

浦項米豆檢查狀況

浦項穀物檢查支所における新穀檢查も御多分に洩れず等級決定が頗る苛酷であり寧ろ檢查員の非常識とまで一時非難されてゐたが過般大邱本所で開催の查定會以來漸く問題は緩和された模樣であるが同所における檢查狀況は左の通りである(浦項)

▲十一月中玄米總數三、八二五叺三等三一叺四等一、三七七叺等外二、二六六叺不合格一九一叺▲十一月中白米總數二九〇叺一等一五〇叺二等七〇叺等外七〇叺▲十一月中大豆總數七三一叺二等二叺三等九八叺四等六七一叺▲十二月中(廿日現在)玄米總數一一、六五五叺四等八、三三八叺等外三、一九二叺不合一二五叺▲十二月中白米總數一二五叺一等一〇八叺二等一七叺▲十二月中大豆總數二、六八九叺二等一五叺三等三二七叺四等二二八一叺不合六六叺

慶州博物館
觀覽者激增

朝鮮總督府博物館慶州分館の觀覽者數を聞くに昭和三年度は一萬二千人、昨昭和四年は一萬五千人に增加し、これは京城における博覽會開催の爲めだといはれてゐるが本年は十二月十五日まで一萬八千六百余を數へ昨年に比し三千六百人以上激增した(慶州)

法院出張所新築
浦項

浦項では二十六日午前十一時より有志の會合を求め法院出張所新築問題につき種々協議する所があつた(浦項)

浦項面事務所新築
促進を叫ぶ

借家住居である浦項面事務所の狹隘は多年の懸案として新築を叫ばれすでに敷地は購入濟であるも經費の關係上容易に實現の運びに至らないのはまことに遺憾であるが近時著しき事務の膨脹を來しいよいよ事務所の狹隘は面政運用上憂慮を生ずる場合多きと共に『面建築界の現狀はこの際進んで新築を斷行すべきを頗る有利とするので面評議員を中心として新築促進を叫ばれてゐるが來年度豫算に計上不可能の場合は公職者全員の運動を義務として所要工費を起債して以て新築を斷行し起債額は借家料その他により漸次償還を行ふもまた一策として種々論議せられてゐるがいづれにせよ大浦項建設の急務である面事務所の新築は刻下の急務である(浦項)

職業紹介所新築
大邱

府職業紹介所は昨年開設以來府立圖書館內に一室を借りて事務を執つてゐるが狹隘で不便を感ずるのみならず全鮮四ヶ所の職業紹介所中建物を待たぬのは大邱だけで、殊に本府社會課より新築を慫慂して來てゐる關係もあり、大邱府ではいよいよこれが新築を斷行することに決し明年度豫算に所要經費を計上する模樣である(大邱)

浦項の歳末警戒

押し迫つた歳末の市中は浦項警察署の總動員で徹宵嚴重な警戒網を張らされ常時なりであるがお陰で平穩無事警戒にて浦項驛構內給水所の失火事件を數ふるのみで他はこそ泥の事故もないとは當局の努力に對し商賈の感謝を要さねばならない當局では事故の減少は要するに市民各位の自警の賜でありかつは浦項青年團員が歳末繁忙の折しかも寒風凜烈肌をさくのこの寒夜にも拘らず徹宵夜警の任に當られてゐる陰に外ならないと功を他に讓つてゐるが警察署員の特別任務に對する努力と青年團員の犧牲的な活動は市民安眠の枕として大いに感謝せられてゐる(浦項)

魚靈追悼會

迎日漁業組合の組合員である漁業者が毎年漁獲する魚類は頗る多種多額にして魚族だけでも金額に換算し約百萬圓と稱されてゐるがこれ等多數犧牲魚族の靈を弔ふため組合主催となり二十六日正午より浦項神社において組合役職員各總代並に官民有志多數の參列を求め川口神官司事の下に魚靈追悼會をいと莊嚴に行はれたが漁期を目前に控へて機宜に適するこの催しには嘸かし魚族も浮かび上り大いに海濤を賑はす事であらう(浦項)

農倉大繁昌
申込み殺到

迎日郡農會の農業倉庫は既報の通り迎日興業株式會社營業倉庫中部を借用して本月十五日より開始されたが豫期以上に申し込殺到し毎日を出でずして豫定の收容を超過するの見込みであるが二十三日現在の低資融通額は約一萬五千余圓である(浦項)

顧客優待活動寫眞

歳末恒例の顧客優待慰安活動寫眞會は中谷本店古川酒場角田天屋の各食料品店山田洋物店原田百貨店等の合同主催で二十四五の兩日浦項隆盛館迎日座において興行部特約の日活映畫を無料公開したが兩夜共に滿場立錐の余地なき盛會であつた(浦項)

慶州花柳界盛況

民間側の不況に引替へ官廳側は豫想以上のボーナスを得て各方面とも景氣よく年夜忘年會が催きこれがため各料理共連夜賑はひを呈してゐる(慶州)

忠清南道

煙草の收納 十二萬七千餘貫
昨年より高價で 耕作者はホクホク

全州專賣支局大田出張所管內本年度煙草栽培許可總面積は九百十八町步であつたが成長期の降雨にて枯葉病、赤星病蔓延のため百三十町步余の被害を蒙り檢查植付面積は七百九十四町四反步に減じ九月中查定に依る收納豫想は二十四萬五千貫であるが、比較的水害の僅少なりし茂豐、茂朱方面は非常なる好成績を擧げてゐるしかして第一回の收納はこれを二班に分ち十一月二十四日以來茂朱、連山、仁川或は錦山、安城、大田と所長はじめ所員總出動の下に收納の督勵をなしつゝあつたが二十四日までに茂朱(四萬三千貫)安城(一萬九千貫)茂豐(三萬九千貫)錦山(一萬七千貫)連山(九千貫)仁川(八千五百貫)大田(二千貫)計十三萬七千八百貫賠償價格十二萬三千九百九十九圓にして一貫當り平均九十錢となつて居るが品質良好なる茂豐は九十五錢強、茂朱九十三錢、仁川八十九錢にて昨年の貫當り八十四錢八厘に比すれば非常なる高價にて慘落の米價に對比すれば何れもホクホクものである更に收納期を機とし反則者の取締と檢擧に大童となり二十六日までには三十余名を告發して居るが茂朱にて檢擧せる反則者等は煙草を普通縄の如くなひて牛舍その他に隱匿せるを發見されたがこの巧妙さに係員は驚いて居た(大田)

年賀の洪水
大田局員の活動

歳末もいよいよ迫り大田郵便局の昨今は全く不眠不休の活動を續けてゐる年賀郵便も財界不況に鑑み昨年に比し相當減少の見込みであつたが二十四五日頃より頓に激增し年賀狀の洪水を見るに至り局員は勿論臨時雇の中學生や商業生は

足を補ひ目を通してゐる更に年末顧客の小包の增加と爲替貯金の繁忙に奧田局長は終日郵便の監督指導に寢食を忘れての活動振りであるが年賀郵便物は二十九日まで毎日『年賀郵便取集』の大旗を樹てた郵便車が市內を廻つてゐるので投入されたいとなほ同局は二十八日の日曜日も平日通り二十九日より三十一日まで三日間爲替貯金及簡易保險事務を午後五時まで取扱ふ筈である(大田)

論山のハム
賣出し開始

論山畜産販賣組合會社では工場その他の設備完成し內地千葉縣から技師を招じ技師長の指導で十一月初旬から製造に從事してゐたが此頃漸く製品出來上つたので總督府その他忠南道廳よりの多數の注文殺到しをつたのでこれが荷造

競技習字練習

論山小學校では全生徒に對し山本校長は白紙に競技習字の練習をなさしめてゐるが平間は隧行車に別ち生徒の階級に應じてそれぞれ督勵をなし成績大いに見るべく父兄間には大いに好評を博してゐる(江景)

大田の地税
二十八日までに完納

大田郡地税第一期分の調定額は五萬二千六百圓にして二十五日現在の徵收成績は九割一分に達して居るが高橋郡守、今村財務主任は係員並に各面職員を督勵し徵收に努めてゐるので二十八日には必ず完納の意氣込みである(大田)

平安北道

國境の歳末
例年より寂し
木材界の不振と製鋼所の不決定で

年末もいよいよ押迫つてこゝ三日で新年を迎ふることとなつたが國境新義州、安東縣兩地においては木材界の不況と昭和製鋼所の設置不決定に伴ふ不景氣は深刻にたゝり例年廿八日頃までには毎年門松の列をなして新春らしい和やかな氣が滿ちてゐたが今年は戶口の七五三繩のみにして大松を立てた門松は大通りも裏通りも僅に數ふる位にて實にさびしい年末を迎へてゐる、なほ一般市街も僅に昭和製鋼所設置につながる景氣だけでさびしい年越し氣分に閉されてゐる(新義州)

慶尚南道

書入れ時に東萊溫泉の紛糾
蓬萊館の新溫井發掘から 深刻な爭鬪を演ず

年末と年始を控えて書入れ時となつた東萊溫泉では過般蓬萊館が當局の許可を受けて新溫井の發掘につとめ百六十尺に掘り下げた結果一日一千二百石の湧出量があり是を以前の掘鑿溫泉と併算すれば二千六百石の湧出となりこれが爲めに東萊溫泉場では湧出量の減退と溫度の低下となり憩いて入浴客に多大の不便を與へる事となる爲め鐵道局にて溫泉街に甚大の影響を與へるので東萊溫泉の旅館組合と蓬萊館の間に營業上の利害衝突を來たし目下深刻な爭鬪を醸してゐるが南鮮名物の東萊溫泉に容易ならぬ大問題の勃發として成行きを注目されてゐる(釜山)

商店經營法の推移

釜山の長手通りを中心として集まつてゐる呉服雜貨品店は殆んど全部が從來ののれん式の古臭い型を墨守して經營されてゐたが本年の不況時代に遭遇して一齊に投賣りの旗幟を掲げて顧客の吸收に努力し破格の價値をもつて懸賞品呼を重ねつゝあるに拘らず大多數のお客は一二のデパート式の商店に吸集されて折角の懸賞も豫期に反

る必要があると諷刺し經營法の推移に注目するに至つた(釜山)

釜山府議會
府立病院長後任決定

釜山府では廿七日正午より府協議會を召集して府立病院問題および昭和五年度の追加豫算等について協議する處があつたが前病院長の後任として九大金子助教授の推薦になる松浦秀明博士が院長に就任することに決定したが同博士は大正九年卒業金子內科にて研鑽を積み本年卅八歳の少壯學徒として將來を囑目される新人である

辭令

府屬(釜山) 高橋清次
產業部勤務課勤務を命ず
府屬(東萊) 西部猛四郎
釜山府在勤を命ず
郡屬(蔚山) 遠藤圭稅
東萊郡在勤を命ず

平安南道

虛僞の申告は嚴重に處罰する
民衆に多大の不安を與へ貴重な警察力を空費さす
趙警察部保安課長談

平安南道には最近何うした譯か虛僞の強盜申告をする者が非常に多いがそれについて趙警察部保安課長は語る(平壌)

道內各地において事件を捏造して強盜被害を訴ひ警察署に對し故意に虛僞の申告をする者が多い、これ等は何れも自己のためにせんとして企てたものであらうけれどもその現象は實に卑劣極まるものでそれがために社會民衆に多大の不安を與へ職務に從事してゐる警官の活動を徒勞ならしめ貴重なる警察力を空費せしむるものであるからその罪は斷じて許すべきでない今後はかゝる不都合な者は嚴重に處罰する考へである

安州電氣へ送電
成績は意外に良好

平壌朝鮮送電會社ではこの程安州電氣會社に電力を供給することに

はなつたが安州電氣が施設したリレーの働きが不充分なので停電のおそれ逆電を懸念してゐたが同地の發電に依り廿五日から送電を開始した處成績は意外に好く從來日光不足で悲觀が多かつた安州は不夜城と化したので同地民はとても喜んでゐる(平壌)

合財袋

◇…最近平壌府內には不良煙突掃除夫が橫行し主人の隙を狙ひ何んでも盜んで行くのみならず掃除をする際大概の人は應接室に移る時埃が落るからとて別室に移る時など多く自然役等は盜むのに都合がよいので平壌署ではこれを取締り煙突掃除夫にはマークをつけさせることになつた

◇…平壌府では明年度豫算において車輛稅の引下げに就て考慮することゝなる模樣である

◇…平安南道では一月早々中等學校長會議を開き過般の本府における道視學官會議で指示された學生の思想善導に就て指示すると

◇…平安南道々廳と平壌府廳では廿七日午前十一時それぞれ職員を集めて御用納式を擧行した(平壌)

勇敢な少年
ヌクテを捕ふ

平安南道价川郡朝陽公立普通學校六年生黄東吉(一七)同五年生鄭炳乙(一七)同二年生金榮碩(一二)外一名の少年は本月十七日午後二時半學校から歸途中朝陽面駐在所から東方十二町位の社稷坂山の中でヌクテを發見貴は勇敢にも持つてゐた鑵を投げた處ヌクテの後の足が折れてその場に倒れて物凄い號聲をあげるのを四名の少年は樫や石で殴り殺して朝陽面駐在所に屆出たが係官も勇敢なやり方には驚いてゐる(平壌)

無煙炭安價供給交渉

平壌府產業課長が會長の平壌府產業調查會の第五部(燃料)の松井民次郎、內田錄雄、林田四郎三氏は同部の交渉委員として二十五日入鎭した能美朝鮮無煙炭會社長と交渉することゝなり二十六日午前十時半から府廳において前記三氏は能美社長と共に吉田朝鮮電興專務と大島府尹その他府當局者立會の上會見し委員側から平壌府民のため特に無煙炭の原料とする無煙炭を安價に供給されたいとて希望價格を提示したが能美社長は御希望の價格に應ずることは不可能ならんも會社は誠意を以て交渉に應ずる旨を答へ更に双方研究の上明年二月朝鮮無煙炭組合總會へ出席のため來鮮するのを機會に會見することゝなつた(平壌)

全羅南道

南鐵の開通式
光州麗水間 各驛で行ふ

南朝鮮鐵道開通式は二十四日二十五日兩日間光州、麗水間各驛において七百余名の官民有志を招待し盛大なる祝賀會を開いた光州にては新光州驛において二十四日午後四時より祝賀會を開催煙火を打揚げ麗水方面よりの試運轉列車には開府職員その他の幹部乘込み豫定の時間に少し遲れて六時に到着開府府尹より一場の挨拶あり一同に折詰祝酒を渡し來賓一同は列車に乘込み全南光州驛を發し開所要時間七分間來賓一同は我往む鄕ながら初めて汽車中より眺むる光州の旅團に昔ひ知れぬ感に打たれた列車中にて松木內務部長の發聲にて南朝鮮鐵道萬歳を三唱し一同これに唱和し六時半散會した同夜は北村樓に官民有志を招いて祝賀宴を催した(光州)

南鐵開通第一日業績

二十五日營業を開始した南鐵光州線麗水間各驛は開業第一日の事とて驛長以下驛員緊張して業務に從事してゐる當日の新光州驛及全南光州驛の營業成績は左の如くであつた(光州)

▲乘車人員百四十名▲降車人員百五十六人▲入場人員二十九人▲旅客收入は百三十七圓五十九錢▲入場料一圓四十五錢▲發送貨物四十三個二六八〇瓩料金十三圓二十二錢▲到着貨物なし

道評議會
一月廿日から十日間

昭和六年度全羅南道地方費豫算を諮問すべき道評議會は一月廿日より十日間道會議室(商品陳列館樓上)に招集すると決定し知事の決裁ありて道評議員に通知を發した(光州)

急所を握る ▷▷▷▷▷
刑事面喰ふ

二十五日午後十時すぎ光州不動町を夜警中の入田石井兩刑事が舉動不審の男を認め本署へ同行を求めると從順に應じたので石井刑事が同行中道丹雜貨店の前にて刑事のすきを見て逃走せんとしたので石井刑事は直にその右腕をとらへると左手にてきんたまを握りしめたので流石にこれには困つた刑事もて右手を強くねじまわし彼れもなかなか強の者で刑事も一生懸命格鬪して漸く逮捕して本署へ連行したがこの者は黃海道殷栗郡西湖面新開里申國燮(二三)と申立たのみにて何事も語らぬが同署では窃盜容疑者として留置取調べ中である(光州)

滿洲

鴨綠江渡渉開始

鴨綠江は廿六日朝全部結氷々上渡渉開通したが例年に比して早からず遲からず昨年より一日早い、爾後の通行は二十三日中に開始された(安東縣)

間島雜組

◇十八日午後十一時頃龍井村河渡船場所在の稅關監視所吉村稅關職員藤野河分局の戶を叩き『夜間で恐れ入るが稅捐(綿類地方稅)を納めに來た』と戶を開かせ矢庭に鮮服を着た四名の怪漢が躍り込み同分局內に就眠中だつた局員二名を縛打昏倒せしめ更に局長室の戶を開かうとしたが、この物音に早くも氣の附いた局長は直に拳銃を發射したところ賊は何物をも得ず逃走したので同局ではその急報に依つて出動した支那公安局員が足跡を追つて追跡してみたが途中から不明となり未だ手懸りがない尙一說に依ると李局長が拳銃を亂射した時賊も二發を應射したといふから同夜の賊は拳銃も所持してゐたもので共匪の一味ではあるまいかと

◇和龍縣太拉子の支那公安局では去る二十一日から二十四日の特別警戒に先だち市內の支那人旅館業者を呼び集め『當日は一切の旅客投宿を許さず萬一この命に反したる者は嚴罰に處す』と布令した

◇先般來延吉縣下を橫行放火、掠奪等を敢行しつゝある共產黨革命委員會游擊隊長金俊一派の共產黨員は撫北營和鄕一帶の住民に對し不日勞農政府は間島、琿春方面における主義宣傳の一策として飛行機數十臺を飛ばし盛々空中より的狀況視察をするからその時は老若男女を問はず屋外に出で赤旗を振つて歡迎の意を表せ然らざれば反動分子と見て爆彈を投下されるであらうと威命したり由で何も判らぬ無智の鮮農中には赤旗の準備をなした者もあると

◇二十日午後六時頃局子街管內延吉縣北花洞に現はれた四人組の支那人强盜は同地の朝鮮人經營旅館長通面の家人に外出を禁じ同家同所を通行した鮮人數十名を片端から緊縛、金品を捲き上げ凡そ四百餘圓を强奪を消したが四名中の二名は新式の拳銃を所持してゐたと

◇年末の龍井市況は穀價の暴落に依る農民の購買力減少と未だ依然として不安を脫せぬ鮮人の活氣を缺いてゐるが父復年の瀬も迫まつた去る二十一日から共匪の蠢動が開始されると云ふ騷ぎなので內鮮支商人本年は近年稀れに見る不況と不安裡に越年するものと悲觀する向が多く悲鳴も上げられぬほどである

◇十三日午後七時四十分頃龍井下市場の戎呼齊民派出所前鮮人家屋に放火したものあつたが附近の者が集合して揉み消した次いで同夜九時半頃龍井公園第二門入口附近に破壞しあつた古材木に石油を注いで放火した者あり日支消防の出動となつたが幸ひ附近の住宅とは離れてゐたので大事に至らず消し止めたが何れも共匪等の策動的放火であるらしい

◇局子街駐屯支那東北陸軍第十一連兵約五十名は去る七日午前十一時頃某方面へ出動する準備のため定刻より早く兵舍中偶に一兵士の食膳へ天井から土が落ち込んで附近三、四名の中食が喰べられなくなつたのに腹を立てこれは再三同地商務會へ家屋の修繕方を依賴督促してゐるがそれに應じぬ爲めだとばかり總員がいきり立つて商務會に亂入器物を破壞するなど亂暴狼藉を極めた此の事件に依り商務會の役員は如何に軍人でも如斯きは餘りに專橫だと將憾要路に陳情、兵員の交替方を要求すべしと論じられたが結局後難を恐れて何事も云はぬ申合せを爲し近日中同兵舍の家主たる農務會へ修理方を依賴する事に決した

地方集會

◇…明星校長忘年宴 開星大田小學校長は二十七日夜新聞記者を自邸に招待し忘年宴を催した

◇…佐藤病院長招宴 近く開業の佐藤病院長佐藤醫長は二十八日夜關係有志並に新聞通信記者を本邸に招待し開業披露宴を催す(大田)

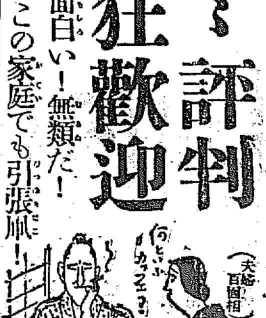
◇…魚菜市場披露宴 株式會社釜山魚菜市場は去る十七日創立總會を開いたが猶も年末のことゝて急遽開店の運びとなり二十二日關係有志數十名を料亭一樂に招待して開店披露宴を張つた

地方人事

▲宇都宮猛治氏(釜山第一商業校長)廿四日夜內地へ
▲木島信治氏(釜山證券信託支配人)同上內地へ
▲齋藤安二氏(大田面長)廿六日公州へ廿七日歸任
▲木上恒藏氏(大田弘報社長)湖南各地旅行中の處廿七日歸田
▲長野幸助氏(郡是製絲大田工場長)京城出張中の處廿六日歸田
▲須々木福次郎氏(大田實業家)全州南原旅行中の處廿八日歸田
▲房宗島五郎氏(朝鮮運輸重役)廿五日上城
▲加藤哲也氏(新任京城高等法院書記長)廿日出發赴任の筈
▲佐山猛同氏(定州法院支廳判事)今回江景支廳へ轉任二十六日夫人同伴赴任、後任田義國氏は近く順天支廳から榮任

愈々評判 熱狂歡迎
實に面白い!無類だ!
どこの家庭でも引張凧!

佐々木邦全集



第二卷出來
奇物變物
佐々木先生會心の大長篇

大內君は大學出のホヤホヤで中學の先生だ。頭がよくて向ふ氣が強くて天下無敵の若氣者だ。周りもまた他の教師が揃ひも揃つて御念の入つた奇物變物ぞろひだから、事毎に笑ひの爆彈が破裂する。職員室騷動あり、それからそれへと珍事件の展開に、涙が出る程笑はせられる。佐々木先生傑作中の傑作です。

夫婦百面相
痛快に描破した夫婦の內幕

『私の孫のお祖母さんになつて下さい』といつて結婚申込をしたといふ愉快な岡本君夫婦を廻るいろいろな夫婦の生活を細いまでに穿破抜いた傑作で、一讀誦でも『ヤア描かれた描かれた』と頭を叩いて苦笑する。吹き出す様な諧謔の中に、人生の妙味、夫婦生活の機微が敎へられる。明るくて、思ひ切り面白い無類の快作

右二大長篇の外に―
▲恩師 ▲運 ▲首席と末席 ▲昭和派出男會
一流漫畫家の、腹の皮をよじるやうな漫畫百餘挿入り―實にスバラシイ出來榮えです。
六名篇七百六十餘頁の大册

第一卷內容
次男坊(長篇)
腕ッ節の強い純情の次男坊が、到る所で痛快な活躍、一度讀み出したらトテモ堪らない、天下一品の大傑作
嫁取婿取(長篇)
千澤山の家庭に次々に起る嫁取婿取の賑やかな物語、思はず噴笑む愉快な諧謔の中に、親子愛が語されホロリとする
―外、ステキな名作五篇收錄

第一卷已に數回の大增刷!
書店も驚く大人氣

新春の絶好讀物
―全國書店にあり―

壹册壹圓五十錢(送料十六錢)
四六判總布裝函入極美本 どう見ても普通三圓以上の美本!
東京・本郷 振替東京三九三〇 大日本雄辯會講談社

教育美談 其百廿二 有田音松 伊藤彥造畫

富士山と琵琶湖の傳說

噴火山上に舞踏する現代相

今より二千二百十六年前、七代孝靈帝の御代、一夜にして平地が陥沒して琵琶湖が出現し、その土石が湧出して富士山が隆起したといふ傳說があるが、之は無稽の事で富士山も琵琶湖も天地開闢前より存在したことは確實である。

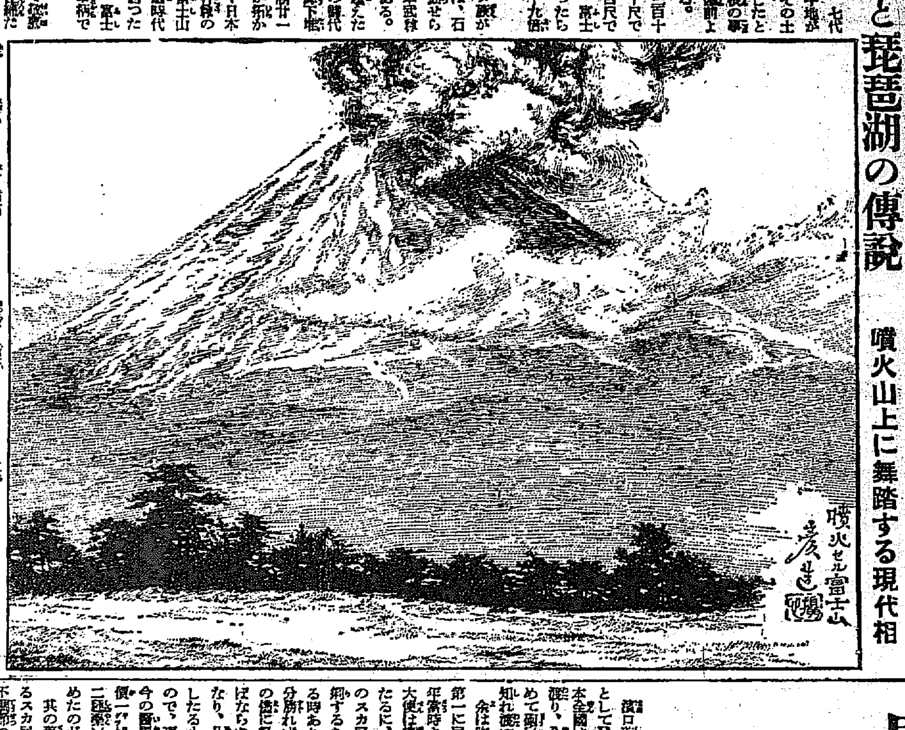
琵琶湖の最深の部所は、三百十八尺の深さ、平均水面百三十尺である。富士山は海拔一萬二千五百尺である。之を比較すると、富士山の四十分の一の土石があつたら琵琶湖は埋め盡され、尚三十九倍の土石が餘る勘定になる。

倘、上古駿河地方にアイヌ族が棲息して居つたといふことは、石器の遺物が富士山麓から發掘せられ、倘、四道將軍の派遣、日本武尊の御東征等に依つて明瞭である。

往古、東海道は足柄峠を越えたものである。倘、桓武帝の御代に富士山が噴火して、土石が降下し道路を閉塞したので延曆廿一年五月、始めて箱根の新路が開かれたのである。倘、古事記や日本書紀によると、天神地祇を祭つた國祖神木花開耶姫命が富士山麓の祭神として、我國元始時代における崇敬の的となつて居つたのである。故に琵琶湖も、富士山麓の靈地は崇拜感謝の靈稱である。

附言　外國人が常に我國で感歎賞讃して措かざるものは、建國たる皇統の無窮と國民の忠誠とである。次では萬國無雙の靈峰たる富士である。

富士山も數度噴火したが、嚴正なる勝容に動ぎなく、又島國は時に不忠不臣、頽勢を呈顯せる逆徒現はれ、何萬度の國體に離隔したる。神代以來確固不動と立して搖ぎなく、萬邦無比の大家族制度で設立し、遂に世界の羨望の的となるに至つたのである。今や、文明を誇つた西歐は行詰りから沒落の道程にあるのである。又米國は金が出來て成金氣分充滿し、日に人心腐敗頽落して西歐沒落の道程を追跡しつゝあるのである。それを我國の歐米崇拜の政治家や學者が追從模倣して同一轍を辿らんとしつゝあるのである。彼等模倣家は所謂獅子身中の蟲である。非國民である。そんな徒に健實なる青年は煽動せられてはならぬ。自覺せよ、自重せよ。



一キログラム二千五百圓の高貴藥を配合せる

肺病ろくまくの權威藥現る

病床を蹴つて全快の勝鬨を

有田音松

我が商會が全國及海外の各新聞紙上に堂々公表した肺病肋膜炎の全快者は既に數千人に達して居る。其の全快談を一瞥すると、殆んごが病院や博士や醫師に掛つて相當期間醫藥療養に腐心しても全治しないので、偶々窮餘の一策として我が商會の製劑を服用し、全快の勝鬨を揚げられた人々のみである。

公表した全快者は肺病肋膜炎の難症に進んで居つた患者のみであつて、病院や醫師が病名を附けた初期に於て、商會の製劑を服用せられた人はないのである。其の難症患者が容易に全快した條が新聞紙上に全治告白文として發表せらるゝ段取となるのである。若し一般が初期の間に商會の製劑を服用せられたならば一層早く全快し、亡國病とも稱ふべき結核病の蔓延を防遏して、國民保健上偉大なる結果を齎すものと信ずるのである。

商會の發表する全快者は眞實なるもので、虛偽を弄ぶは國法の許さざる所である。一人でも不實な全快者を發表したら、それは大變な問題となるのである。現に先年官廳は全國の警察署に移牒して、商會の發表した全快者に就き嚴密なる調査を遂げられたのである。其の結果、立派な全快者のみで毫末も噓偽りの點なく、官廳は勿論、實査せられた警察署に於ても是認せられ、爰に於て社會一般に、醫界で持て餘して居る劫病が我が商會の製劑で苦もなく全快して居る事實が確認せられたのである。感嘆の世評と共に商會の聲價は彌が上に擧り、結核病者が仰ぐ靈藥專賣店として高く標榜する顯位を贏ち得たのである。其後商會は誰憚ることなく全國及海外の各新聞紙に續々全快者を發表して、病苦に煩悶せらるゝ人々を全快の光明に導かんことを主眼として居るのである。之をしも信ぜざれば世に信をおくべきものはないのである。

然るに、公表せる全快者は二三週間乃至十週間で全治して居る。歸する所、長引く患者は手遲れが大半を占めて居るのである。商會は層一層短時日間に回春の喜を得らるゝやう、在來の處方は毫も改變せず、更に

一キログラム　二千五百圓

の高貴藥を加配したので、全快の捷徑を辿り歡悅に近づく驗効を奮ふのである。

故に肺病肋膜炎の患者は惑はず疑はず、商會の製劑に信頼せられ一日も速かに全快の慶福を獲得せられんことを。

胃腸病大便療法

濱口首相のガス問題

大砲屁は健康、スカ屁は病徵

有田音松

濱口首相遭難手術後、醫者の兆として發表せる醫師の如く、日本全國は勿論海外諸國にまで喧傳せられ、全快の吉兆なりしを見て初めて屁の大切なることが一般に知れ渡つたのである。

余は昨年來長命法の研究を始め第一に屁に着目したのである。壯年當時までは無臭の大砲屁が出て大便は棒狀又は圓形の黄色便が出たるに、老境に入るに從つて臭氣のスカ屁が出て、何大便は時に下痢するあり、秘結便あり、秘結する時あり、大便の調節を缺き、氣分勝れず、日々老衰の感あり、此の儘に打過ぎんか、短命に終らねばならぬ事を悟り、藥はお手の物なり、凡ゆる新藥を力試して服藥したるもさしたる效果がなかつたので、東洋に於て三千年來賞用せる今の醫界が研究せざる高貴藥（時價一斤二千五百圓と二千圓との二醫藥）を配劑して服用研究を始めたのが本年の四月である。

其の藥を服用したる處、臭氣あるスカ屁は無臭の大砲屁と變り、不調節の大便は壯年當時の如き棒狀又は圓形の黄色便が出るやうになつたので、更に研究を重ねんが爲に店務を打捨てゝ七月末より二ヶ月間海拔二千尺の大和生駒山上に假寓し、山野で誰に遠慮もなく大砲屁を放り、何野や畑に大便をして見ると、若返つた壯年當時の大便で氣分は頗る爽快となり、服藥後體重百六百匁の增加を見るに至つたので、之れは的確なる若返り法であり、長命法であり、胃腸の健全藥であることを知り、官廳の檢定許可を得て「南山仙」と命名し、全國各新聞紙を以て大砲屁と大便療法とを大獅子吼したのは、本年九月初めである。

然るに十一月六日、濱口首相の遭難あり、手術後放屁一發、天下に喧傳されたのである。

屁と大便は生命の長短を察する指度計である。

胃腸と大砲屁

屁は何が故に臭いか、それは胃腸内に於て食物が腐敗し、黴菌が繁殖し、完全なる消化が出來ないから惡臭のスカ屁が出るのである。

故に坐業者、精神過勞者又は運動不足の人の大便は不規則に陷り易いのである。それは運動不足の結果、胃腸の調節を缺き、種々の病氣となるのであるから、健康者も注意すべきものは屁である、大便である。殊に生兒の發育時代には一番に大便に注意するのである。又、醫者が何も言ひ得ぬ乳兒の病狀を診察するにも、第一に大便を見て其の病症を定めるのである。

大人も同樣で、屁と大便に氣を配らねば種々な病症を起し、短命に終らねばならぬ。

大砲屁と南山仙

「南山仙」を服用すると、其の翌日より惡臭なき大砲屁が出て、氣分爽快となる。

「南山仙」を服用すると、一兩日の内に壯年當時の如く棒狀又は圓形の黄色便が出る。之れが第一着に壯年當時に若返つた證據である。

「南山仙」を服用すると何が故に屁が臭くないかと云ふと、胃腸内において食物が腐敗せず、良く消化せられ、有効成分は身體内に吸收せらるゝが故に屁は臭くなく、大便は棒狀や圓形の黄色便が出て健康長壽の先驅となるのである。

長命せんとする人達に勸告すべからざるは「南山仙」である。

不老長壽と南山仙

古來、「南山の壽」とは人の長命を祝福する古語である。又「老いて死せざるを仙といふ」の語に基き、我田長生不老長壽の故事を組合せて「南山仙」と號したのである。故に「南山仙」に依つて胃腸を健全にし、頭腦爽快、生氣潑剌たる活動をなし、國の爲にも家の爲にも大に盡されんことを望む。

大便の檢査法

服藥前の大便と服藥後の大便との比較檢査は、便器に新聞紙を敷き、その上に大便をすればよい。服藥後の大便は胃腸健全の黄色快便となり、頭腦爽快となり、効力偉大なるを知ることが出來る。之れが新發見の胃腸完全療法即ち大砲屁の出る新發大便療法なのである。

若返　長壽　**南山仙**
十日分五圓　廿一日分十圓　卅一日分十四圓
他の藥店に販賣を許さず
全國各地及び海外に設置せる
有田ドラッグにて買取あれ
專賣所なき地は左記に御註文あれ
發賣元　大阪心齋橋南詰　有田ドラッグ專賣所
東京日本橋通三　有田ドラッグ專賣所

淋病小便療法

すぐ痛みが去りウミも止る

淋病に罹つた人は種々の事に迷はねばならぬ。一番注意すべき事は小便の檢査である。

素人で淋病を知るには、小便をコップに採つて見ると「淋糸」、淋糸と云つて糸屑樣のものやゴミの樣なものが浮いたり沈んだりして居る。それが淋菌なのである。

無病の人の小便は日本酒の如くゴミ一つない透明であるが、淋病患者の小便は必ず淋糸があるからコップに採つて見れば素人でも判るのである。

そこで、どんな大家や博士に掛つて藥を服んだり注射を受けたりしても、淋糸（淋病のもの）が消えざるに於ては、藥効の顯はれぬ證據であるから、淋糸の消ゆる藥を服まねばならぬ。

我が商會は淋病藥に依て發展し全國及海外に六百餘のチェーン・ストーアの發賣所を有し、今日に於てはその名聲が歐米にまで轟くに至つたのは、畢竟、商會の淋病藥に依て淋病が的確に全治するからである。

淋病を打捨て置かば種々の餘病を起し、取返しの付かぬ事に陷らねばならぬ。妻に移せば子宮内膜炎となり、不妊症となりヒステリーとなり、一家破滅の憂患を來さねばならぬ。一日も捨て置くことの出來ない恐るべき感染病である。

我が商會各地專賣所の主任者には淋病の病理を修得せしめあるを以て、御遠慮なく訪問せられ、研究の上一日も早く全快の悅びを得られんことを。

「醫は三世ならざれば其の藥を服せず」と「禮記」にある。之は三代も續いて經驗を積んだ醫者の藥でなければ服用してはならぬといふ、經驗を重んじた金言である。

我が商會は淋病藥に依て發展した我國唯一の歷史ある藥舗である。常に世界の醫藥界に視線を張り、あらゆる新良藥を蒐集し製劑せるを以て服藥すれば、痛みも去り、膿も止り、コップに小便を採つて見ると、服藥翌日より藥効に依り「淋菌」淋糸が目に見えて減ずるのが何よりの證據であり、全快への近道である。

請合藥　**りん病　ばい毒**
定價　りん病藥　八日分四圓　十六日分八圓
ばい毒藥　八日分四圓
商會の淋病主藥は前淋内服藥として、梅毒主藥は驅梅内服藥として、醫藥學上最有効と確定されたる
帝國醫科大學病院
歐米醫科大學病院
等にて研究試驗せられつゝあり
內務省衞生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す。若し前述の說明に違へる事を發見せる時は分析料百圓を進呈す。

怖るべき肺病が信仰と靈藥で全快

「少し肋膜に熱を持つた樣だ…」醫師の言葉に私は慄然としました。それは去年の三月の初めでした。以前から胃腸病に惱んでゐたので、この頃になつて咳の止るほど頻りに胸が痛むのも胃腸の爲だと思つてゐる内にも、不安なので醫師の診察を受けたのであります。醫師の勸めで田舍に歸つて養生を續けましたが依然として捗々しくなく、再び土地の醫師に診察を乞うた時には既に肺尖カタルに進行してゐました。世間でよいと云ふ手當は色々やつて見ましたが一日として氣分の好い日はなく、ともすれば悲觀に沈みゆく我と我が心を強いて勵まし慰めて、苦痛な一日々々を過して居りましたが、病床につく程でもないので少し位仕事を紛めて見やうといふ氣持になつてもスグ熱になり、肩が凝り、刺す樣な胸痛を感じ、惱み拔いては果敢ない自分を嘲つのでありました。併し、力ない體にも生きんとする最後の努力がありました。信仰――さうだ、私の生命を神に捧げて一心に加護を祈らうと固く決心しました。朝に夕に神の御前に祈つてゐますと、暗黑な心に一道の光が射し、日も段々快方に赴き盛夏の候も難なく過しましたが、少しの油斷から不攝生をしたため再び病床に臥し、一日置きに受ける醫師の診療も心細い氣がして、フト最早これ迄と思つてゐた時、ふと思ひ付いたのは、いつぞや新聞紙上で見た有田藥のこと、早速富岡驛前有田ドラッグへ人をやつて肺病藥と血液藥を買つて服藥を初めました。主任が度々見舞に來て養生法を指導したり慰めたりして下さいましたので養生を嚴守してゐますと、二週間目より熱も引き咳痰も減り呼吸も樂になりました。私は勿論、唯一人の母の悅びは如何ばかり、連服七週間の後には全く健康を恢復し、爾來一年を經過せる今日も何の故障もなく樂しく職業に勵んで居ります。實に信仰の功力と、有田音松樣御製藥の威力と相俟つてこの悅びを得たものと日々新たなる感激に浸つて居ります。

百萬に餘る同病諸氏、道は一筋、有田治肺劑に依て全快の近道を辿られんことを。

時澤喜藏樣

群馬　群馬縣北甘樂郡小野村大字後賀五番地　全快者　時澤喜藏

自宅養生の注意

日當り空氣流通よき室に起臥せよ
有熱時は絶對安靜を守り臥床せよ
無熱患者は徐々に運動を行ひ始めよ
營養を心掛け夜は早寢朝は早起せよ
色慾は大禁物なり絶對に制慾せよ
病人の好く消化よき物を供膳せよ
心配事は病人に聞かせぬ樣注意せよ

愛兒の肺尖加答兒全快から學校へ

老い行く我身も打忘れ愛兒の成長を樂しんでゐましたのに、今年八歲で尋常一年生で日々嬉々として通學してゐましたのに、天は何といふ無情でせう？本年春未だ淺い三月の末頃から何となく元氣衰へ連日發熱激しく小便に血が混るので加治木町の醫師に診て頂いたところ「肺尖加答兒だから用心して他の子供と食器等區別せよ」との注意、さては世にも不幸な病魔に捕へられたのか、日に夜に衰弱する我が兒を見守つて家族一同悲愁の内にも醫療と看護につとめましたが、一向捗々しくないので此の由を宮崎縣小林町へ嫁いで居る娘に知らせますと、娘も大變驚いて、小林町驛前有田ドラッグ專賣所で子供の容態を詳細話しますと主任は懇切に病理と養生法とを教へられ有田治肺劑と血液藥を各一週間分買求めて送つて與れましたので、スグ服藥させますとその三日目から第一に血尿が無くなり、日を追ふて血色もよくなりこれではシメタと娘にも服藥經過を知らせますと、早速第二週目のお藥を送つて與れ引續き都合四週間分服藥の結果がどうでせう、あの衰弱した體――彼の纖々しかつた子供がかくも短い月日で飛び歩き遊ぶに餘念のない元氣、水泳などもするので萬一再發でもせぬかと念のため健康診斷をして頂くと何等異狀を認めぬとの診斷付き、その後健康診斷を得るため慎重再診の結果心配無用とのお言葉でした。この愛兒の元氣を見るにつけ、先頃まで一家を蔽ふてゐた悲愁の暗雲は一掃されて、我が子の更生に今更有田藥の卓効を感謝して居ります。最後に世の同病者の方へ何等躊躇なく此の藥劑の服用を心からお奬め致します。

野間時則樣

鹿兒島　鹿兒島縣始良郡加治木町木田二三三番戸　全快者　野間時則　親權者　野間善助

異鄉で肋膜炎を病み有田藥で加速度に全快

異鄉の空に病み臥して世に捨てられし思ひに悲しみ悶えしとも今は早や醒めて嬉しき夢とはなつた。悲しみよ汝は喜びの母か、夫は去年の秋福岡田舍市の事であつた、惡寒で臥つてゐたが思の外經過不良で凡ゆる服藥も奏効を見ず、呼吸困難、盜汗と病勢は募る一方不安に驅られ福岡大學病院で診察を乞ふた處、僞れ乍ら肋膜を侵されてゐるとの事、肋膜炎！如何に絶望的な響だらう。戰慄なしに聞かれやうか？知らぬ他鄉で嗚呼此病其心細さはどんなであつたらう。さらでも物悲しき秋の事、病葉の散り行く落るを見ても闇で我身もかく散り行くかと遣瀬なき思ひに嘆くのであつた。間もなく私は孤影悄然歸鄉した。そして知人から有田藥の偉効を聞き及んで居たので早々國分町の有田ドラッグ取次店に赴き、折よく來合せた加治木專賣所主任の懇切な養生法の教示を受け、有田治肺劑と血液藥を各一週間分求めて服り之を服用した處が、惑は亦如何、三日目からは既に盜汗止み呼吸緩和し、更に一週間分を服した處早くも全快。其偉効は不思議だつた。其後受け醫師の診察を受け完全なる全治の證明を得た、爾來營業に從事して更めて元氣である。更生の歡喜、それは死の悲哀より救はれた者のみ知る喜びだ、世の同病に泣く人よ此靈藥を飮し給はずや、有田藥に依りて得た此歡喜を。

南時義樣

鹿兒島　鹿兒島縣始良郡船津村增田八番戸　全快者　南時義

暗夜に燈火

赤十字病院から退院の喜び

低きに流れる水も流れる儘に放任しないで、堤を築いて宜しきに導かなければならぬ如く、病氣に罹つた時は必ず專門藥によれば水の流れを導くやうに全快の目的は達成する。私は一寸の風邪が因で床につき熱が高く盜汗は出る、何となく體が衰へるので、醫師の診察を受けました處、肋膜炎との事で私は勿論、一家を擧げて驚歎し早速秋田赤十字病院の診察を受けましたが同樣肋膜炎だから入院した方がよいと云はれましたので、非常な期待を持つて入院一ヶ月餘りになるに、病氣は一進一退で段々痰の量は加はるのみで何時退院出來ると云ふ見當もなく、斯くて私は此の病の犧牲になるかと心身共に此世の者でない樣な心細さでした。處がある友人から此の病氣には有田ドラッグの藥がよく効くといつて、肺病全快者の體驗の掲つた新聞まで送つて呉れましたので、聊か力を得て即時に秋田市大町一丁目の有田ドラッグに行き主任樣から病理や養生法を合理的に說明され、不治の病ではないといはれたので直ちに光明を得た思ひで有田音松樣製の治肺劑と消化藥と血液藥を求め、病院の藥と併用して差支へないといはれた儘に服用しますと五日目頃から熱は下り、咳や痰も少くなつたので主任のいはれた通りだと勇氣百倍し、最早有田藥丈で全快確實と自信を得て四十一日目に退院し、引續き有田藥七週分の服用で半年餘の病苦も全快しました。悅びの餘り私の體驗談が同病者の御參考にもなればと紙上に發表いたします。

菊池勇藏樣

秋田　秋田縣山本郡荷上場村字出口六十八番地　全快者　菊池勇藏

兩者も全快の喜び

自分の子供も亦全快

麻疹に罹つても充分皮膚に發疹せぬ子供は弱いと能く人樣が仰せられますが、自分の子供にそれを經驗して其の藥の高貴なるを今更ながら痛感しました。それは麻疹に罹つて直後思ひもよらぬ肋膜炎を併發したからです。幸ひ有田音松樣謹製藥の御蔭で危き生命をとりとめましたものゝ、當時を回想しますと戰慄が身に迫るの思ひが致します。昨年八月下旬長男勝義が麻疹に罹つたのですが充分發疹し切りませんので醫師に診て頂きました處、肋膜炎になつてゐる、捨て置けば非常に惡くなるかも知れないとの事、同醫師より頂いた藥を數日服用致しましたが、少しも經過がよくありませんので心配して居りました。見舞に來た親戚の中に有田藥によつて肋膜炎が全快した者があり、同人の生きた證據に勇氣付けられ、平田上田町有田ドラッグ專賣所より有田コールを購求め服用させましたら、十日目頃から熱も下り咳も次第に減じ四週間服用せしめました處以前以上の元氣になり、其の後は風邪も引かない丈夫な體となりました。

原勝義樣

島根　島根縣簸川郡久多美村野石谷　全快者　原勝義

紛はしき
ニセ藥
を賣る不正者あり　藥箱並に藥瓶に
御買取の際左の文字なき品は二セ物なり
必ずこの文字あるものを御買取あれ
本舗　大阪内本町二
發賣元　大阪心齋橋南詰　東京日本橋通三
『有田ドラッグ』
『有田音松鑑製』

有田音松鑑製　責任有効藥
慢性胃腸病　請合藥　五圓
心臟病　請合藥　四圓
腦病　請合藥　五圓
ぜんそく　請合藥　五圓

東洋一のチェーンストアー
◎朝鮮
京城　郵便本局前
京城　黄金町
京城　練兵町
平壌　局前
釜山　弁天町
仁川　宮町二
大田　栄町一
群山　東栄町
全州　高砂町
光州　本町
木浦　栄町
大邱　弓町
馬山　京町三
麗水　港
浦項　本町
兼二浦　本町
鎭南浦　碑石里
海州　南本町
新義州　櫻町
元山　本町三
咸興　本町二
羅南　生駒町
◎滿州
大連　但馬町角
旅順　敦賀町
營口　永世街
鞍山　赤城町
遼陽　東洋街
奉天　紅梅町
撫順　東六条
鉄嶺　敷島町
開原　新市街
四平街
哈爾賓　傳家甸
安東県　市場通

左記所在地の專賣所にて必ずお買取あれ
京城郵便本局前　有田ドラッグ專賣所

肺病ろくまく　請合藥
有田コール　八日分八圓　十六日分十五圓
特製治肺劑　八日分十圓　十六日分十九圓
別製治肺劑　八日分十五圓　十六日分二十八圓
本劑の服用により咳を鎭め、食慾を進め熱を去り、盜汗を防ぎ、脈を鎭めて安眠せしめ、目に見えて輕快に向はしむ。殊に別製治肺劑は今回新に最有効の高貴藥を配劑し全快を一日も早める樣苦心したる逸品にして、その効能偉大なり。尚何れも醫藥との併用差支なし、故に醫藥と共に本劑を服用する時は全快速やかなり
服む丈血になる　補血滋養藥　有田血液素　廿一日分四圓

京日歌壇　尾上柴舟選

十一月集(四)

春川　木内　寄遊

洞の淀み岩にて消挑辭し踊る道の暗さに星流れけり

心なく彈けるものかた物西三味更け行く秋の靜かなる夜を

逝ふつゝに聞て夜の更けの丹前を泣かけてやりたり

京城　山西　照香

いつしかに心病になれるらし雲の流れの親しくなりぬ

病みて臥す窓邊のつばめ巣を立ちて返らぬまゝに今日も暮れぬる

見舞たる友の返れる病室に一人大きなあくびわがする

仁川　葛城ますみ

泥向ひてまじろかず瞳をこらし見るひかり美し流星ひかり

虫の音を流さじとして汲む水をたらたらたらとこぼすひそけさ

京城　御園村晩秋

午後の日の明るく照れるこの街に旗立て鼓打ち來る列のあり

うす寒く秋の風吹く大空にたこ揚りゐてくれそめむとす

京城　河合　碧夢

うらゝけき秋陽のいろやこもりゐて汽車の汽笛をさびしくもきく

つかれいでゝ友は眠りにつきしかど我眠られず大き木の下(行軍にて)

掛草にころびて空を見上ぐれば何とはなしに涙頬傳ふ

京城　岸　昧都麿

龍膽の青さに似つる薄明りその薄明り忘れかねつも

飛行機のとびゆく秋の空晴れてポプラ葉ずれのすがすがしかも

熙川　金　明弘

ありたけのトマトをもぎて京を取る子に分ちけり初秋の畑

さ夜中の月てりかげり川岸のきびの葉ゆすり風吹いでぬ

一九三〇年を送る——(4)
朝鮮俳壇の一年
石橋　令邑

二新傾向

一口に新傾向といふても、碧梧桐、井泉水或は一碧樓等の夫々の考方がある。然し兎も角、之等の人々の考方は、概して俳句は骨董でない、といふので即ち俳句が骨玩の對象物であれば古い句を口ずさむ事もよいが、之から進んで『作』を試みようとするならば、その『作』によつて自分の眼を開き自己の心を生成せしめるものでなくてはならない。即ち俳句の根做等から決して求めることが出來ないといふ思想で、律は時の内容が昔日と相違するから從つて自由としなければならないやうになるのであるといふのである。

西瓜の種がいくつ咽通る　碧梧桐

朝日したゝ流るゝ山の底の家　井泉水

若葉の香夜深き夜更け　一碧樓

△碧梧桐　河東碧梧桐は、年は子規より上であるが、矢張松山市に生まれ、正岡子規(日本派又は根岸派)に師事してゐた。一頃盛に蕪村を研究したこともあり、明治の末から新傾向の一俳句を始めたのであるその揮毫の筆致が六朝書體を以て知られてゐるところ多くの人の知るところである。

碧梧桐は、過般京城で講演した時に、大いに『俳句でなくて短詩である』と喝破した。又その著『新興俳句への道』の序の中にも『新興俳句への道と題したのは、私としては短詩への道云々』とある。然しながら所謂短詩の說明の場合、俳句をひき合に用ひ、而も從來の俳句より進んだ詩であるといふところにより、凡多數の人々のこの詩の觀方にならつて、新傾向俳句としてこゝに書くのである

例へば、字餘、字足らず、口調の上下、鑿り結びの工合等を自由にして寫生を極端に擴張しようとするので、過般の京城公會堂における講演も斯うであつた。師は小さな黒板に西瓜の『ほとゝぎす大竹藪をもる月夜』と書き、これだけの寫生では不充分である、もつと寫生を擴げて何羽のほとゝぎすか、破格でもよいから二羽か三羽かこれを詠みこまねばならないと話された。

最もこの運動には、類句から生ずる俗臭も見逃されまい。畢竟、定型律を餠脫したながらもその惰性と因襲化に明らかな惱みを感じてゐない大衆がどれ位あらうか。藝術に無稽で時代に盲從者でなければ昼然としてこの大勢移動の雰圍氣に無關心ではゐられないといふ考方になつてゐる。五七五調に就いては、七五定型律が萬葉集によつて根底づけられたことは、その時代の詩的情操が七五の定型律によつて表現されるのに最も適當な情調であつたといふことを思得するもので、即ち詩の內容の求める自然の形式が七五調であつたのだ。七五調があつてそれに詩の內容を限定したやうな手段的のものでないから、七五調は萬葉人の創造物であり獨占物であるといふのである。內容を束縛する形式を自由にしたいといふのであるそして內容の俳趣云々に關しては法則や形式を彼が制限したのでなく、唯俳諧に對する吾人の慾求を鮮明にした第一人者と解してゐるのであつて朝鮮におけるこの道のもの俳誌『三昧』は碧梧桐主宰ので、京城では『聖』といふ小ぢんまりした俳誌(?)が岩淵山與水によつて發行されてゐる。(但しこの頃休刊)朝鮮に於てはホトトギス派や石楠派程に盛んでゐるとはいはれまいが、京城には岩淵山與水、津田緑閃、大久保眉依、早川岸仙、多田黄土等がゐて『聖の會』といふものをよく開いてゐる　本年中の是等の人々の作品を適宜引用して見ると

鷄頭のぬれた外套の溫突雨夜　緑閃

頭痛ぬけて夕べ天麩羅揚げる　初子路

冬の板戸明けたてす寒さ　草仙

暮るゝまゝストーブの芋焼けて　眉依

吸殼ひろふチゲ負ひさみしくも吸ふ　鵠原

旅立つ雲の町步く女面び　草郎

チラ〳〵灯のつく川向ふ山のもや　しげる

朝鮮の山みにて綠の山明し　興蒜夫

今年から桃實り毛桃手に　九十九

雨の夜錢數へてみては　紅潮

あさひさす疊這ふ蟲　山與水

けさカチの群れ飛ぶ雪間の枯草　夕月

くさむらの少女摘み水車水音　秋錦

星見て何の音芥箱のさわぎ　田龍

山に照り曇りひねもす山に　朝翔

霧降る灯つく人家住み人よ　青土

等がある、大陸に此の方面の作品に意識を與へるのであるから若し顫諧があつたら御容謝を願ふと共に御高教を仰ぐ次第である

鷄頭　雨の降つてゐる夜である。低い天井(一概にいへないが)の溫突の室の內には(都會であれば電燈が灯つて明るいが、田舎ではランプ或は油を用ひた燈心)灯がつけてある。そこにポツ〳〵打付けてある鷄釘に外套を掛ける(立派な毛皮のついた外套であらうか、日給者の外套であらうか、何れにしても自分が今しがた雨で濡らしてきたものだらう)といふのでであらう。新傾向俳句の表現法かなとうなづかれる。

頭痛　風邪をひいて頭痛でもしたのだらう、頓服でも服して床について眠つてゐたが、夕暮にたつて目が醒めた(その頃の圍は四圍の薄暗さも夜暗の暗さかと疑ひ)した)頭痛も拔けてゐる。勝手では夕食の拵へでジー〳〵パチ〳〵と?誰かが揚げてゐる頭痛も拔けたしドレ〳〵之から一寸顔でも洗つてきて天麩羅を肴に晩飯でも食ふとしようといふところである。實際生活そのものに即した吟詠だと思ふ

冬の板戸　作者の坐つてゐた腰かけてかゐる(兩ものけぞりに)背部にある板戸を用事で開けたてする。寒くなければさうまでゝうさくも思はれないが、寒いのでその都度體を動かすと冷たい隙風がスッー通ふつて一層面倒だ。成程散と軒との間をとつた詩型であると思はせられる

暮るゝ　ストーブが取付けてあるから冬である。夕暮であるがまだ夕食前であるので腹が空いてゐる。誰も腹が空いてゐるであらうこの空腹に一寸といふ考でストーブの上に芋を置いたのだな、もう十分焼けてゐたところである。暮るゝまゝといふのが此の句で利いてゐるのでないか知らん。又焼けてゐるでなく焼けてゐたといふので多少作者の輕い驚きが表れてゐる

吸殼　此の光景は時折私共が路上で目撃するものであつて、朝鮮獨特の寫生句である。貧弱な擔軍人の姿が浮かび、さみしくもといふ言葉によつて愈々寫生が明瞭になつて來る

旅立つ　大邱の頃柔道に熱心であつた作者は偶にはやさしく俳諧を私に持掛けたこともあつた。矢張面白い行く街の女に眼をやつた事もあつたのだなと、寫實の場合の寄聲と併せて面影が偲ばれてならない。實際作者は如何なる種類の旅を掲げた町を詠んだものか知らないが、私であれば歳晩の此の肤損を詠みたい

チラ〳〵　川向ふの山は一面のもやで見わけがつかない、何夕方となつたので愈々暗くなつて來る此のもやの中にそこらにある人家の灯がつきそめる。かういふ薄暗な景色を描寫したのであらう

朝鮮　『朝鮮の』と言ひ出すのは、作者は朝鮮へ向つて進行してゐる汽車か汽船かの中で詠んだものであらう。朝鮮の山は禿山と言はれる場合が多いが、今後は年と共に綠化運動の努力によつて青い山と言はず詠まずにはゐられなくなるの樂しみが出てゐる

今年　今年から桃が實のつて、その毛桃に手がいくといふので、作者が今年からと思ひ切つて強く言つた處によろこびがある。

雨の夜　雨が降つてゐる。今晩はどうしようか(この次に起る聯想は人々によつて著しく異なつてゐる)つまらない。オツト、一體俺の財布には幾ら錢があるか——と數へてゐたりするところである。數へてからの聯想もその人その人によつて色々と相異するのである。井泉水の所謂、俳句には純客觀的描寫も出來ぬ若し出來たとすると散文の斷片となり、又純主觀的叙情も出來ぬ、若し出來た時は短歌の一部であるといふやうな考方を作者は抱いてゐるのであらう

私としては矢張季題を入れて句意を明瞭にさせる方がよいといふ物足らぬ感じがする

あさひ　朝日の射す疊の上を這つてゐる蟲に目がとまつたのである。はゝぜゝ使役形を用ひてゐるが、何も作者が這はさうといふ企の結果ではない。蟲が步くのであるから時季は夏か或はこれにつゞく頃であらう。何でもないやうな所をポイントであるが、兎角捕へにくいポイントである。熟した句であると思ふ

けさ　冬の句であることは一目瞭然としてゐる。カチの群れ飛ぶそこらの雪はまだらになつてゐて合間に枯草が見へる、この閑景色である

くさむら　この句は春である。或は季題無用の立場からすれば夏とも秋ともとれやう。ともかく草叢の中で女の子が摘草をしてゐた程遠くない水車はまだ忙しくないと見て休んでゐた。けれども水車の傍に流れて來る水はそのまゝ流れおちてゐるのでその水音が聞ゐてきたといふ趣の多いところをつかんでゐる。作者の詩興が偲ばれる

星見て　それはといふ代名詞は思ひの目的格をうけてゐるものと思はれる。つまり作者が星の出てゐる晩、星の見ゐるところにゐて何の音かと疑問を抱いたがそれは人間の喰べ殼の魚の骨か鳥の骨かを芥箱の中で喰べてゐる音であつたといふのであらう

山に　照り曇りとあるから恐らく秋の定めなき空模樣であるまいか、終日日が照つたり曇つたりしてゐる、この頃の山には、山にと出て山にと結んだのは作者が山を強く表はしたいのであらう

霧降る　あたりは蛙が鳴いてゐる(夏の雨期?)霧が降るけんやりした中に灯がつく、此灯は繁つた木の葉がくれになつてゐる家の灯である。住み人よのよは即ちこの家についた灯からこの家に住んでゐる人へと、更に住人を中心にして色々想を廻らすのでなからうかこの家の住み人に床しさを覺ゆたのであらうか

矢張な獨譜を各作家に能びてこの節を終る

(年內の朝刊は本日を以て終刊につき稿は一月七日付より掲載す)

年內の本欄は本日を以て終刊、一月七日附より復活

京日詩壇
十一月集(一)　佐藤清選

冬を迎へる
川端　周三

俺は幾つの街角を越して來ただらう

つひ考へもなく飛出して來たのだつたが

こゝろは面正出來ない

未來への展望にひりひり痛んでゐるのだ

もうぐん〳〵突張んで行く力を失つてしまつたのだ

矛盾を貫いて行く俺でもなくなつたのだ

今にまた月に見れない鎮が

おれの身體一ぱいに纒ついて來るのだらう

見れない鈎のやうなものがおれに引つかゝつて來るのだらう

しよせん俺は螺旋の階段を降りてゆく身なのだ

もう月の下に冷たく光つた工場が見れてゐるのだ

明日にでも冬を迎へ樣としてゐるのだ

一輪の菊
御園　太郎

乳色の摺り硝子に、白い菊の一輪

その花びらの一つが顫つてゐる冷たさ

埋もれた古里
川端　周三

晩秋の朝の明るみは

摺り硝子を通して机の上まで來る力がない

ゴトン

もう冬も近い

おれはすつかり疲れてしまつた

じぶんの內部にひそんでゐる

みじくな敵を打すね樣とすれば

する程

一つの矛盾もなくそうすればする程

更に鋭く不可抗の力で以て矛盾して來るもの

暗い遊ない監獄の土塀のように

摂らなく顛倒して來るもの

草原に枯たはつても

これはまた摂らない寂しさだ

さすれば尖れる周圍の氣配を感じて來る

草はもともと貧乏な一本の些細れ動いてゐる草稿を見ればてれが

苦しく喘いでゐる仲間の聲に似て來るのだ

尻に灯のついた無蓋車が移動して來る

無蓋車の上には青空があるがあいつは一體誰の爲めに擴ごるのだらう

此の憂鬱な無蓋車の押してゆく處

又枯エのような山が光り鼠なつてゐる

あそこには、懐かしい俺の古里が埋もれてゐるのだ

家系も両親も戀人も兄弟もみんな生埋めになつて身動きも出來ないでゐるのだ

誇の家 (9)
ジャックロンドン作　葉山俊一郎譯

『そこの所ですよ。』ケネディ博士は譯をすくめた。『人間一般に亘る挑戰、』人生の煙ですよ。故アイザック・フォード氏は頑固な斷やその他一切の斷がありましたよ私はその證明方法がないのを知つてゐますよ。少く共、アイザック・フォード自身は、です。彼は貴方よりもよくこのことを諒解してゐましたよ。人生の煙、これが全部です。フォードさん。この事をお忘れになつてはいけませんよ。故アイザック・フォード氏は手におへぬ血氣の達人だつたのです。そして、それをジョウ・ガーランドが受けついだのです。——人生の煙人間一般に亘る挑戰の全部を。所が貴方は故アイザック・フォード氏の制欲主義の血をうけついだのです。貴方の血が冷やかで、よく訓練されてゐたり、よく剛健されてゐるといふ一寸した事實でジョウ・ガーランドに對して顔をしかめる理由にはなりませんよ。ジョウ・ガーランドが貴方のする仕事を破壊するとしても、それは一方で建設するのを他方で破壊して行く故アイザック・フォード氏の兩面にすぎないのだとお思ひなさい。貴方がアイザック・フォードの右の手で、ジョウ・ガーランドが左の手なのです』

パーシバル・フォードは返事しなかつた。で、その沈默の間にケネディ博士は飲みさしにしてた炭酸水入りのウイスキーを飲んでしまつた。廣場の向ふで自動車が命令するかのやうにブーとなつた。

『車が來ました』立ち上りながらケネディ博士はいつた『乘らねばならないのです。貴方の頭を惱したのを遺憾に思ひますが、又それと同時に、うれしく思ひますよ。たゞこれだけを知つてゐて下さい即ち、アイザック・フォード氏の手におへない血氣の達者は非常に一寸したものだつたのですが、ジョウ・ガーランドがその全部をうけついだのだ、と云ふ事を、ね。そして又、たとひ貴方のお父さんの左の手が貴方を聰立たせようとも切り棄てゝはならない。おまけに、ジョウは全く正しいと云ふ事を。荒れ果てた島で住むために貴方がそれともジョウの中の一人を選ぶとすれば、打ち明けた所を評すれば、私はジョウを選ぶでせう。』

草地で遊んでゐた跣足の小さな子供が彼の傍を走つた。が、パーシバル・フォードは子供等を見もしなかつた。彼は木樋の樹の下にゐる舞ひ手をぢつとみつめてゐた彼は舞ひ手に近よるために立つてゐる所を襲へさへした。シーサイド・ホテルの事務員が、年のせいでびつこをひきひき氣の進まぬ足をおそく〳〵と運ばせて通りすぎた。彼は四十年間、の島に住んでゐるのである。パーシバル、フォードは事務員をさしまねいた。事務員はパーシバル・フォードに呼び止められたのを不思議に思ひ乍ら傍迄にやつて來た。

『ジョン』とフォードはいつた。『一寸した事を敎へて貰いたいのだ。腰をかけたらどうだね?』

事務員は思ひがけない待遇にぼんやりして無格好に腰をおろした對手を目附し乍ら見て、口ごもつていつた。『はい、貴方、ありがたう御座います。』

『ジョン、ジョウ・ガーランドは何者なのかね?』

事務員はぢろ〳〵と彼を見たり、目瞬きしたり、嘲笑ひしたりして何事もいはなかつた。

『云つてくれ玉へ。』パーシバル・フォードは命じた。『奴は何者なんだ。』

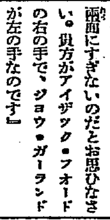
『からかつてゐらつしやるのですか、貴方』やつとの事で事務員ははつきりと云つた。

『眞面目に云つてゐるのだよ。』

事務員は殺しざりした。

(未完——以下一月七日付の本欄へ掲載す)

かち鳥俳謠社



『新撰組』十一月例會詠草　課題『寒』互選　橋本　言也

何時また逢へるか知れない方を淋しく見送る寒い月

木枯しが、今日も身に泌む夜寒の床の、寝ざめが佗し獨り者　高野　背灯

川獺の、襟をすつぱり開き耳立てゝ、忍ぶ夜寒の格子先　神部　例二樓

枯れ柳、寒ふ揺れてる堀河岸傳ひ月も利鐘の切れ話し　寶陽　黒椒子

月の寒さに銀杏が散れば、風の寒さに星も飛ぶ　岸　溪舟

待てど來ぬ夜は寒さと出む時計の針の音　河原崎　美郷

醉ひが醒めると身に泌む夜寒、どつち向いても獨りぼち　津田　龍月庵

うち解けた、猪古に寒さも忘れた頬く、障子の雪明り　寺田　芥朝子

いつか話も途絶れた火鉢、寒く聞いてる風の音　湯淺　千流

待たされた、怨みも忘れて顔見れや直ぐに、寒さへ醒める玉子酒　廣谷　山月

今年やボーナス當しにはならぬ、首の寒さが氣にかゝる　本田　斗留

探ぐるポケツの財布も輕く、覗くカフエーの夜が寒い

水郷句會(仁川、台水報)

日時十一月十六日午後七時　所　國西台水居、兼題千鳥、落葉、時雨各二句席題挑落消、選　互選　計五句

友呼ぶ千鳥に獨り淋しみぬ　若柿

落れ綠に霜下り來し落葉哉　想仙

時化後の汀を漁る千鳥　狂波

井戸中の落葉よ池みにけり　流水

落葉突、病牀の爲めかゝる　天村

炭火吹いて吹きわたる夜時雨　白遊

千鳥啼く夕風雨をふみ晃　以枝

台水

商業及法人登記公告

[illegible]

[illegible]

京城地方法院

現代貨殖全集

谷孫六先生　全卷執筆

杳〆切　急げ書店へ　今直ぐに!

御申込御芳名の中から (順序不同)

根津嘉一郎殿　藤原銀次郎殿　小村欣一殿　市川源三殿　內藤彦一殿　井上準之助殿　小坂順造殿　岸衛殿　小山倉之助殿　小田久太郎殿　根岸耕一殿　安藤井筒堂殿　沼間敏朗殿　南波禮吉殿　關谷兵助殿　柳田諒三殿　加藤萊作殿　竹屋春光殿　木村政治郎殿　瀬木博尚殿　品川一郎殿　岡林金子殿　畑中喜代治殿　片山章殿　呉有義殿　鈴木基介殿

池田成彬殿　山本条太郎殿　三輪田元道殿　福原俊丸殿　杉原榮三郎殿　簡牛凡夫殿　池田政鋹殿　澤本與一殿　鈴木三郎助殿　木村久壽彌太殿　大谷竹次郎殿　丸見屋殿　徳田昂平殿　田口重一殿　片倉修一殿　臼田壽治殿　正力松太郎殿　藤川勝太郎殿　鈴木寅彦殿　野間清治殿　吉岡彌生殿　飯田信三殿　岡內半藏殿　木村政千代殿　佐々木右一殿　大森宣次殿

金

金は凡ての戸の鍵であると英國の諺にいふ。事實それは力であり、平和と幸福の源泉である。日本人は傳統的に金を語るを輕蔑するが、それは美德のやうで實は甚だしい弱點だ。經濟國難を救ふために凡ての人が富を尊ばねばならぬ。貨殖全集全十貳卷は金錢教育の教科書である。果せる哉、實業家、政治家、官公吏、教育者はもこより大小商工業者階級の全的支持は、本全集の上に集つた。豫約の〆切が來た! 有ゆる家庭! 有ゆる階級の人々よ! この十二卷を讀破してお互に富まふではないか。

大懸賞は誰の手に?

東京郊外の土地三百坪は誰れの手に? 生涯續る終身年金はどの家へ! 三千圓預貯金付證券保險廿枚宛は何人の懐ろへ! それは興味ある謎だ けれどもそれよりもつと大きなことは、この貨殖全集全十二卷を讀破した人が、どんな方法で巨萬の富を得る機會をつかむかである。谷孫六氏も讀者も共にそれ等の人々から如何して儲けたかの興味ある成功談を聞く日が必ず近き將來にあることを確信する。

????

◇全十二卷◇

申込金なし

一冊一圓卅錢

一時拂二十冊　四十五圓十錢

東京日本橋吳服橋　振替東京二四八六一番　電話日本橋(24)至自二一二一一六六六九七番

春秋社

變轉を極めた昭和五年の足跡
實に波瀾重疊の一年

一九三〇年！何んと變轉を極めた昭和五年の足跡——金解禁——總選擧——軍縮——米價大暴落——朝鮮地方自治制度公布——濱口首相遭難——大地震等々年末にあたつて波瀾重疊の一年を顧りみやう

一月

九日　陸軍大觀兵式、寒風を衝いて代々木原頭に御閲兵
十一日　多年の懸案金解禁實施に立ち到る

二月

廿一日　五十七議會解散。倫敦軍縮會議開かる
廿二日　忠南道廳移轉事件擾亂終結決定
四日　高松宮殿下の御成婚、國をあげて御慶びに輝く
廿日　第二回の普選施行さる、民政黨大勝、分派——民二百七十三名（前一七四）▲政百七十四名（前二一八）▲社民二名（前四）▲大衆二名（前二）▲勞農一名（前零）▲地方無產なし（前一）▲革新三名（前二）▲國民同志六名（前二）▲中立五名（前一二）
廿四日　昭和製鋼所問題のため渡邊商議會頭等東上

三月

十日　陸軍記念日——鎭海要港部にて活動映寫中フイルムより出火、觀覽中の小學生百五名の犧牲者を出す
廿四日　聖上復興帝都の御巡幸
廿六日　帝都復興祭

四月

七日　東都ラグビー界の覇者立教大學來征、全京城四十九對零にて大敗を喫す
十八日　朝鮮疑獄事件豫審終結
廿一日　高松宮殿下御歸國立ち、第五十八特別議會開會、折からの市電值下問題で形勢穩かならず
廿二日　ロンドン軍縮會議——聖ジエース宮殿にて調印

五月

一日　本社十三段制斷行、半島新聞界に一期を劃す
十三日　五十八議會無事終了
十五日　財部全權入城、齋藤總督と會見
十八日　鮮展開かる
十九日　統帥權問題のもつれ、財部海相加藤軍令部長第一次會見
廿三日　秩父宮殿下御入城
卅日　極東オリンピツク開催、日本軍大いに稱ひ五選手權を獲得して輝く天皇盃は我が手に

六月

一日　間島共匪大暴動
十一日　加藤大將辭職、谷口大將軍令部長となる
十六日　阿部信行中將陸相代理
十七日　若槻全權一行神戸入港、海に陸に歡迎の氣漲つ
廿五日　朝鮮赤化の大陰謀團第四次共產黨豫審終結

七月

十二日　野球界の覇王慶應大學チーム來る
十四日　デビスカツプ歐洲ゾーン決勝戰伊太利に惜敗
十五日　江原道寧越郡の山崩れ、死者百九十九名に上る
十八日　軍の國葬東元帥薨去
卅日　朝鮮災害御慰問使德川侍從來鮮

八月

十九日　文壇の老宿谷崎夫人と佐藤春夫の友愛結婚
廿四日　本社主催全鮮野球爭覇戰遞信局チーム全新義州を破つて優勝

九月

十二日　盜犯防止令朝鮮にも實施さる
十四日　ブロムリー機、北方日本の一角淋代より太平洋の一番乘り、廿四時間を飛んで惜しくも冤矢に引返す
十七日　樞府精査委員會ロンドン條約無條件可決

十月

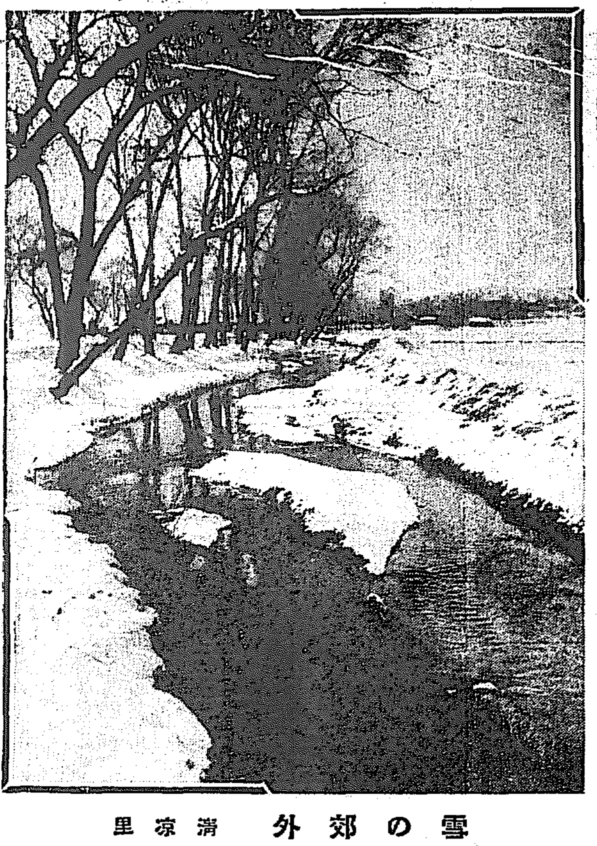
一日　全國一齊に國勢調査、咸興開城の新府昇格
二日　京電料金大值下げ
三日　安保海相辭任、財部米價慘落各地方會中止相次ぐ
五日　世界最大の飛行船R一〇一號墜落、英國航空大臣をはじめ搭乘者四十五名燒死
七日　謎の列車——二萬圓の紛失事件
八日　本府の米穀對策なる
九日　梨本宮殿下を迎へ
十八日　朝鮮各界の曲馬團演習陣から
十八日　早慶戰——慶應優勝
廿六日　神戸沖の大觀艦式、問題の仁取株主總會大混亂
廿七日　京城放送局記念ラヂオ放送、法政東都野球リーグの覇權を握る
廿八日　本府の明年度豫算發表、總額二億五千二百萬圓
卅一日　教育勅語渙發四十周年記念

十一月

十三日　南山小學校の投火事
十四日　大演習陪觀のため西下の途、濱口首相東京驛頭に狙撃さる
十五日　幣原外相臨時總理
十八日　空の女王ブルース夫人機汝矣島到着
十九日　富士紡川崎工場爭議に煙突男出現
廿一日　朝鮮疑獄求刑

十二月

一日　朝鮮地方制度改正公布さる、實施は明年四月一日から
二日　平安地方の大旋風
五日　失業公債發行御裁可、實原通敬氏東拓總裁就任
八日　長湖院駐在所の銃劍強盗事件
九日　朝鮮の國勢——二千百五萬七千九百六十九名と發表さる、我が國總人口は九千三十九萬千四十一名
十七日　鮮銀瀋陽支店營業停止
廿日　私鐵疑獄判決　小橋氏は懲役十箇月、二年間執行猶豫、佐竹氏は八箇月、全部直ちに控訴
廿二日　陸軍大異動——南朝鮮軍司令官は軍事參議官に、中村參謀長は人事局長に榮轉し、林銑十郎中將軍司令官、兒玉少將軍參謀長となる
廿四日　第五十九議會召集さる豫算案發表——歲入十四億五千八百七十七萬二千百四十一圓、歲出十四億四千八百五十二萬八千四百七十二圓、歲入超過、一千二十四萬三千六百六十九圓



雪の郊外　淸涼里

入質物の「隱匿場所を調査」
或は保險會社の側にも背任行爲暴露か
質商の二重取り？事件

質物を返へさず保險金二重取りの嫌疑者本町三丁目九番地質商山田貫次郎は引續き本町署の峻烈な取調べを受けてゐるが、燒失當時貴年賦貨が入質物の燒失をおそれて持出してやつたのに拘らず入質者には燒失したと稱し、しかも保險會社からは一萬五百圓の契約に對し七千五百圓（昨年五千三百圓は誤り）を受取つてゐた怪事實あり

廿七日は更に入質物の隱匿場所の調査をしてゐる、なほ保險契約高は左の如く、場合によつては保險會社側にも背任行爲が暴露するかも知れない狀勢である
ニユージランド一千圓▲富國火災二千五百圓▲日本共立火災三千圓▲日本火災二千五百圓▲合計一萬五百圓（內譯家財二千圓質物八千五百圓）＝質物貸金區は燒失せず七千五百圓を保險會社から支拂つたものである）

きのふ更に第二回の分配を……
殘額四萬五千餘圓
全鮮風水害義捐金

未曾有の慘害を極めた本年の七、八兩月に亘る全鮮的風水害に際して、朝鮮社會事業協會が主體となつて募集した罹災民救助義捐金は九月二十日の締切後も尙各方面から續々と申込みがあり、昨二十七日迄の總額は十五萬七千百八十三圓の巨額に達したこれが分配についてはすでに九月二十日第一回分として十一萬一千四十五圓を各被害道に分配したが、同協會では昨廿七日更に第二回の分配を行ふことになり、被害程度であつて救濟施設のなほ不充分である江原、慶北、咸南等の各道に對しその後の四萬五千百九十九圓餘を分配する事に決した、右について同協會幹事木府上內社會課長は語る
各方面多大の御同情により罹災當時慘憺たる災害渦中にあつた罹災民一同も漸くその生計をつなぐことを得、引續く御同情によつて第二回の義捐金分配の運びとなつたのでこれによつて一同は更生の新年を迎へることが出來ると思ひます、いづれ新年早々義捐金に關する一切の事務を結了し大方各位に御報告する豫定です

印鑑を僞造し
借金して知らぬ顏

原籍大阪市西成區長良町生れ府內大和町二丁目四番地牧野ラク（四二）は本町署に引致され嚴重な取調べを受けてゐる、右は知人數名の印を僞造して某金融業者から借金してゐたが、金融業者側では返金せぬため差押へに行つた處、借りた覺えがないといふので取調べてみた結果前記の仕業と判明告訴におよんだ、被害額數百圓に達し、女だてらの大膽な仕業には係員も驚いてゐる

新年諸儀御終了後
葉山御用邸に行幸啓

【東京電話】天皇陛下には一月八日の觀兵式を以て一先づ新年諸儀を終らせられるので、御還幸も近き皇后陛下と御同列照宮、孝宮兩內親王殿下御同伴葉山御用邸に行幸啓遊ばされ天皇陛下には[illegible]に還幸、皇后陛下、內親王殿下は二月初め迄御滯在の御豫定に拜す

皇太后陛下、けふ
宮城に御參內遊ばさる

【東京電報】皇太后陛下には廿八日午前十一時大宮御所御出門、宮城に御參內　天皇、皇后兩陛下に御對面歲末の天機御機嫌を奉伺遊ばされ、午後三時御還啓の御豫定に拜さる

朝鮮疑獄事件
來年に持越す

【東京電報】山梨大將等にかゝはる朝鮮疑獄の最終辯論は廿六日東京地方裁判所に開かれ、辯論を終結して判決日が決定する筈であつたが、同日中になほ數名の辯論が殘つてゐるので來年に持越し、一月八、九、十の三日に亘り續行することになり、午後五時閉廷した

金善學送局

利川署において取調べ中であつた長湖院駐在所の武器竊盜、牙山金融組合における强盗傷人事件の犯人金善學（三一）は二十七日午前十時竊盜、强盗傷人、銃砲火藥類取締令違反として京城地方法院檢事局に送致された

大演習時の爆藥犯人
番人として共謀して犯行

【鳥取電話】去る十月十三日鳥取縣八頭郡丹比村大字日田なる因幡水力電氣株式會社第一八東發電所工事請負大成組火藥假貯藏所の番人、同村小林長太郎（三〇）が所轄若櫻警察署に
唯今火藥を取り出さうとして貯藏庫內を改めると何時の間にか工事用ダイナマイト二千本、導管、雷管とも紛失してゐるのを發見した
と屆出たので若櫻署より松島署長西村司法主任等現場を取調べたところ火藥貯藏所の側壁を破壞して火藥をぬすみ出した跡、歷然たるものがあり恰も岡山地方における特別大演習行幸を前にしてゐる時で頗る事態を重大視し鳥取縣警察部および鳥取地方裁判所檢事局の指揮を仰いで直ちに新聞記事差止を行ふと共に犯人および火藥の行方につき嚴重なる搜査を開始した
然るにその後間もなく若櫻署の山林中で伐木剛用としてダイナマイトを使用せるものがあることを探知した若櫻署ではその方面に搜索を續けて見ると意外にも附近の炭燒業者に續々として伐木剛用にダイナマイトを使用する者發見されそれら炭燒業者は當時丹比村居住本籍和歌山縣西牟婁郡三川村栗村周助（五九）から買受けたものであると申し立てたので同人を拉致して取調べたところ、同人は前記小林長太郎と共に前後數ケ月に亘つ

しめてゐたがすでに發電所工事も終るに近づき棚卸を引合せの期が迫つたので、夥しい現品の不足を如何ともする術なく狼狽し一僕を案じ火藥庫の側壁を毀傷して恰も盜難に遭ひたる如く裝ひ屆出たものと判明した

刑務所にも
ラヂオを据付け
囚徒を慰安する

【東京電報】冷たい刑務所にも新春と共にラヂオが据付けられ、元旦から朗らかなラヂオ演奏が牢獄內にも響くことになつた、ラヂオの付けられる刑務所は小田原少年刑務所、奈良、宮崎、松本等の少年院房や小菅刑務所の十年以上の長期囚、米子、高松等の各老年囚收容所等七ケ所で主として敎誨堂に取付、祝祭日、發藥日等をラヂオデーとし囚人を慰安することになつた

警察に借金を申込む
借用證書を同封し本町署へ
六ケ條の條件をつらねて——

これは又何と人をくつた話——警察に借金を申込んだ男がある——慶北聞慶郡山北面內化里六五二番地、府內南大門通り五丁目六九番地鐵林旅館止宿崔元河（二七）から本町署に金二百圓を借してくれと借用證書同封の書狀が舞込んだ、保安係が開封してみると、
金二百圓、利子は銀行利子にしてくれ、昭和八年までに返濟するが現在は失職してゐるから、就職後月給の三分の二宛返濟する、動產不動產がないが、無擔保で貸付けて戴きたい
『自分は三年前失職し京都から歸城一ケ月前入城したが金に窮したので警察で同情してくれ』といふのである

警察で懇々說諭放免

のである、本町署では早速本町に呼び出したが、本人は平氣なもので仕末に了へず說諭の上放免さる

四ケ所に放火
一昨日龍井市內に於て

【間島特電】龍井村市內には廿六日午後十一時より廿七日午前三時頃まで四ケ所に放火があつたが、いづれも共匪宿舍部隊の所爲らしく、幸ひ風がなかつたゝめ大事に至らず消し止めた

橋梁番の「奇特行爲」

京釜線伊院附近赤登浦橋梁番和佐田岩太郎氏（五二）は貧民の窮狀に同情して薄給の中から粟を買ひ求めて分與すること數回、なほ兩三年前から無利子で金錢を貸與するなど奇特行爲が多いので、附近の朝鮮人は同氏を德とすること一方でなく、遂に二十五日附近の有志金應烈外五十六名が同夫妻に絹地に書いた頌德表を贈りなほ招待饗應したので、和佐田夫妻は二十四圓を有志に贈つた。この內鮮融和美談に鐵道局では大村局長以下喜んでゐる

年末景氣
電話から見た
仲々の好景氣

いよ／＼最繁忙期に入つた京城中央電話局八千二百四十三名の電話加入者から發する最近一日平均電話呼出數は本局十萬七千三百五十九、光化門分局八萬九千四百三十二、龍山分局二萬六千四百七十五にして、これを前年同期に比すれば何れも約一割方の增加を示し、本年歲尾の商戰は不況どころか反つて好景氣を表現してゐる

直訴犯人は
痴忘症と判明

【東京電報】安藤內相は二十七日貴族院において直訴事件の犯人につき精神病院衛生技師鑑査の結果、同人は狂燥性癡忘症と判明した、かゝる者が徘徊したことは恐縮に堪へませんと述べた

京城醫專勝つ
8—0で
對山口高商蹴球

【福岡特電】福岡に遠征中の京城醫專蹴球ティームは二十七日山口高商と對戰八對零でこれを破つた

四日の日曜は
爲替貯金等の事務を取扱ふ

明年一月四日は日曜日に相當するので郵便局所では郵便爲替貯金等の事務は休止する筈であるが、前後に祝祭日が連續して三日間休止することとなるので、遞信局では公衆の不便を慮り一月四日は日曜日でも特に全鮮各郵便局所をして爲替貯金等の事務を取扱はしむることに決定した

巡査殺し逮捕

去る十一日咸北西水羅警察署錯山駐在所勤務佐藤巡査が管內巡視に出かけたまゝ行方不明となり、何者にか慘殺された事件の犯人に就ては咸北警察部で極力犯人搜査中のところ、慶興郡慶興面赤池洞居住朴成氏、朴成煥、安河律、安河胤の四名二兄弟が共謀しての仕業と判明、朴成煥、安河律の兩名は二十三日逮捕されたが他の二名は露領方面に逃走した形跡あり、引續き嚴探中

勞働宿泊所で
賭博開帳中を
四名一網打盡

慶北生れ目下住所不定李國洪（二三）京畿生れ住所不定金東煥（二八）全南生れ住所不定朴化鐵（二七）黃金町三丁目七三番地黃金館雇人金起渡（二一）の四名は二十六日午後九時頃黃金町三丁目六四番地府立勞働宿泊所で花札使用の賭博開帳中本町署員に現行を檢擧された

藝妓雲がくれ

全北井邑郡邑內日丸料理店抱藝妓時丸事石井キミ（二七）は二十五日仲居と共に來城し、龍山日本旅館に投宿したが、二十六日午後九時半頃仲居の不在を見すまし、活動寫眞を見物にゆくと稱して家出し行方を晦ました、同人杉山武男としめしあはした形跡があるので警察に取押さへ方を願出でた

磯貝氏は禁錮四ケ月

【名古屋電報】愛知縣選出民政黨代議士石川久兵衛氏（六〇）二十六名にかかる選擧違反事件は廿九日午後一時半名古屋地方裁判所學津裁判長から判決言渡しがあつた
禁錮三ケ月（未決拘留六十日通算）　石川久兵衛
禁錮四ケ月（三年間執行猶豫）　貴族院議員　磯貝浩

昨日の最終日
慌しい上告
慰藉料三十三萬圓
請求の妙齡婦人

今月を最終日と裁判所も上を下への年末挨拶に輕手古舞をし昭和五年度の暦頁を片づけてゐる最中突然裁判所に訴へ出た妙齡の婦人があつた。婦人は府內通義洞朴淑嬪といふ京城の花とうたはれた美人で京城の三百萬長者安國洞金邪部氏を相手どつて三十三萬圓の慰藉料請求といふ尨大な上告を爲すに至つた。何分裁判所受付でももう仕舞ふかといふ矢先であり、朴淑嬪は早速手續きを濟ますとやれ安心したとばかり重い荷をおろしたやうにしばし受付口の前にたゞづんだ
訴へは先きに朴淑は金氏を相手に三十三萬圓といふ珍らしい慰藉料を請求したが一審で朴淑の敗訴となり控訴したところ十二月初旬やつと敗訴となつたが相手方は紙代ばかりでも二千五百圓は要したにかゝはらず僅か金邪部は五千圓を支拂ふべしといふ勝つて負けたやうな判決を言渡されたので朴淑は今年は到底このまゝに打ち過すことは出來ずと年內に訴へようといよ／＼裁判所の所務最終日である廿七日やつと上告に打つて出たもので金邪部氏對朴淑嬪の三十三萬圓事件も慌しい年の瀬に對照よき裁判所風景を描いて年越することゝなつた

寄附

不況の歲末押迫る折柄左記二名より寄附方京城府へ申出た
▲府內本町二丁目山田爲作氏より母堂シオ子忌明に際し金卅圓を京城佛教慈濟會へ寄附
▲府外往十里大河內ませ子さんは亡夫の忌明に際し香典返しとして府社會事業資金へと金一百五十圓を寄附
▲府內苑南洞一九〇小林二郎氏は佛事供養の志で二十二日大谷派本願寺向上會館に金參拾圓を寄附した

續篇　眞理の春　細田民樹

一九三〇年度讀書界の最高峰は何か？　何人も躊躇なく之れに答へる、曰く、「眞理の春」！　然り、「眞理の春」二度び世に出づるや、全階級層爲めに未曾有の戰慄・動搖・昂奮に沸騰したのだ。——實に、その假借なき階級的利刃の下に日本ブルジヨアジーの醜骸は横はり、奇怪な白日夢にも似た金融資本の凡ゆる邪惡・カラクリ・詐僞の暗黑世界は引剝がれたのだ！　而して斯かる文學を我々は有つた事があるか？
天下百萬讀書子の白熱的渴望に應へて、「眞理の春」の續稿、愈々「中央公論」新年號より連載さる！　是れを劃期的階級文學と言はずして何をか謂ふ。
回を逐ひ號を重ねて加速度的に展開さる、其の戰慄すべき暴露世界よ。實に本篇こそ世紀の嵐を衝いて階級戰線の曠野を驀進する裝甲列車だ！
讀め！「眞理の春」は我等と倶に在る!!
因みに中央公論新年號は「眞理の春」の他、島崎藤村、谷崎潤一郎の諸大家を初め名篇大作山積して頁數七百頁、而も定價は普通號据置きの八十錢である。

生徒募集
文部大臣指定・募集人員約百八十名
試驗科目　代數、幾何、物理、化學、外國語、國語漢文　試驗期日　三月廿八日　出願期　自十二月一日至三月廿五日
財團法人　東京醫學專門學校　東京市外東大久保（市電東大久保下車）
詳細ハ昭和五年十二月十日官報ニ掲載　學則、志願者心得等入用者ハ郵券添付請求セラルベシ

北海道帝國大學生徒募集
●豫科（農、醫、工各學部）●農學實科●林學實科●土木專門部●水產專門部●詳細十二月二十日官報參照又は二錢郵券封入心得書請求の事

香料　製菓用　飲料水用
無害着色料
獨國ローチエ香料會社代理店　中央試驗所檢定香料色料販賣元　京城府花園町　東華洋行　長本局二九九二番

農業世界　新年特大號
(一)盆栽園藝　趣味の小物盆栽　盆栽を語る　盆栽の仕立方に就て
(二)米麥作　北部地方稻作上の諸注意　稻の芽分苗使用法　麥稈眞田原料用麥栽培　水稻增收の要訣十ケ條　知つて置きたい米穀法
(三)蔬菜園藝　原產地に於る櫻島大根の話　西瓜の溫室栽培に就て　葱頭の定植後の管理法　筍の促成栽培法と竹林
(四)農產加工　美味漬物七種の漬け方　誰にも出來る家庭罐詰　科學式家庭罐詰調理法
(五)養鷄養畜　副業向きの育雛法　副業養鷄を志す人へ　耕馬骨軟症の豫防法　有望なる牛の肥育法　各養鷄飼料の配合法
白木耳栽培　年中椎茸を發生させる法　改良發條の實生育苗法
西瓜ぼやし（土肥）の造方　面白い角竹の作り方　右上節成胡瓜に就て
自賣用醬油の釀造　歐米各種に於ける新式收穫機
農業視察記
斷然有望　淡水產大蝦の養殖（福田敏夫）
大增頁、特輯記事揃ひの大編輯！
集會、講演會等には氷青を御利用下さい
▲新年特大號に限り　六十錢（送料二錢）　東京市小石川戶崎町四六　博文館（振替東京二四〇番）

見よ！創刊第一年此の躍進を!!　受驗準備の指針　敎授法の參考に必携!!
日進英語學校長佐川春水先生其他諸大家總動員　單語三段跳では英學生の至寶
日進英語　新年号
尙文堂發賣　東京神田南保町　振替東京一九三四四番

今日の日曜は三越へ
——掉尾の催物とりどり——
三越歲の市　三十日まで　地階にて
歲暮御贈答品賣出し　三十一日まで　各階にて
新年用屛風賣出し　三十一日まで　四階ホールにて
三越好み羽子板陳列會　三十一日まで　四階ホールにて
宮永東山　陶磁器格安賣出し　三十一日まで　四階ホールにて
正月用新柄半襟陳列會　三十一日まで　二階にて
新年用座布團特價提供　卅一日まで　二階にて
三越の商品券　贈るに御便利　受けて御重寶
京城　三越

決算報告　昭和五年十一月三十日　京城窯業株式會社
（貸方）貸借對照表貸方ノ部　[illegible]
（借方）資產ノ部　[illegible]

木炭卸小賣　入交貞吉　京南鐵道　忠南牙山郡排芳面　二〇　七七五番

京日案內

五號活字十五字詰五行一回壹圓五拾錢

寫眞　見習生　內地少年十八歲迄履歷書持參本人來談下さい　丁子屋寫眞部

讓食堂　市內目拔の場所目下盛業中主人急病のため居拔のまゝ讓る　姓名在社

旅館　京城本町四丁目　客室ストーブ暖房　大和屋旅館　電話本局二四九三番

看護婦　內地人一名要り年齡廿才以上健强者　[illegible]

恩給　[illegible]

三越　商品券高價買入　京城府黃金町二丁目　佐藤平次

特別案內　地圖と兵書　目錄送呈　京城龍山兵營前　電話龍山五二〇　小林又七出張店

華やかな颱風 [84]

福田正夫作　野崎貞雄畫

散り行く花 (七)

その夜のユリヤはどこかに惱みの影を背負つて居るユリヤであつた。いつもは誇らかにも朗らかにも艶やかに咲き匂れる牡丹の花に似た彼女であるのに、朗らかに笑ひ踊やかに振舞へども其夜の彼女にはどこかに寂しさに似た影がつきまとつてゐた。そして常なればすゝめられるまゝに強い洋酒をも口にする彼女であるのに、その夜に限つて彼女はグラスに手を觸れやうとはしなかつた。

『おい、どうしたんだい。今夜はばかにしよげてゐるぢやないか。もう少し陽氣になれよ』

殆んど毎晩のやうにユリヤ目あてにこのカフエーへ通つて來る伯爵と自稱する脂肥りの中年男露木正男は、無理にユリヤの手を捉へて自分の方へ引寄せながら言つた。

『ねえ』ユリヤは强ひて抗まらうともしないで露木の膝の上に腰掛けながら甘い聲で言つた。『でも、私今夜は少し考へ事があるのよ』

『ほゝう。君にも考へるやうなことがあるかね』

『失禮なこと言ふもんぢやないわよ。私にだつて考へることもあれば煩悶もあるわ』

『さうか。僕はまた君なんかは我まゝ一杯、したい三昧の日を送つて居るのかと思つて居たよ』

『どうだね。僕に一つ君の煩悶を解決させてくれないかね』

『駄目』

『どうして?』

『だつて、あなたたんかに解決出來るやうな煩悶ぢやないんですもの……』

『やけに六ケ敷い煩悶なんだね』

『いゝえ、六ケ敷いんぢやないのよ。馴鹿過ぎて反つてあなたたんかにはお話出來ない煩悶なのよ』

『いゝぢやないか。いくら馴鹿過ぎたつて……』露木はさういつたが急に誰にも顔にも心からの眞劍さの色を溢れさせたから、ユリヤの身體をまともに自分の方へ向けさせやうと努めながら言つた。

『ね、ユリヤ君! 僕は實は君に一度眞面目になつて聞いて貰ひたい話があるんだがね』

『どんな話?』

ユリヤは相手が大眞面何を言ひ出すかを知つて居たから、わざとさうとぼけて聞き返した。

『それは一寸此處では話しにくいんだが、どうだね、今夜何處かでゆつくりそのことを話し合はうぢやないか』

『……』

ユリヤはもう早そんな言葉は聞き倦きて居た。そして彼女は露木の言葉を聞き流しながら、今日踊り場に催して二階を降りて行つた弟の姿を思ひ浮かべて居た。あの時、弟はきつと泣いて居たのにちがひない!——さう思ふと彼女は急に胸が迫つて來た。弟はあれほど自分のことを思つて居てくれるのに、はつきりしたことを打ち明けることも出來ないであんな風にして隠してしまふなんて!……それも皆あの猥婦のためだ!——さう思ふとユリヤは思はずカツとなつて來ずにはゐられなかつた。

『ね、いゝだらう? 現に角此處ではゆつくり落ちついて話も出來ないから、何處か落ちついて話の出來るところへ行かうぢやないか』

『……』

『ね? 君の都合さへよければ、これから直ぐに出掛けてもいゝぜ』

『……』

然しユリヤはまだ弟のことを考へ續けて居た。自分がこんな處に居るからこそ弟は心配もするのだ。そして露三への復讐は何もこんなカフエーに居なくたつて出來る。たゞ弟の厄介にならないで自活出來る方法さへ講ずればそれでいい。だから、いつそのこと弟を安心させるためにこんな生活は止めやうかしら……?

『おい、どうしたんだ。僕はこんなに眞劍になつて居るのに、君は少しも聞いて居ないぢやないか』

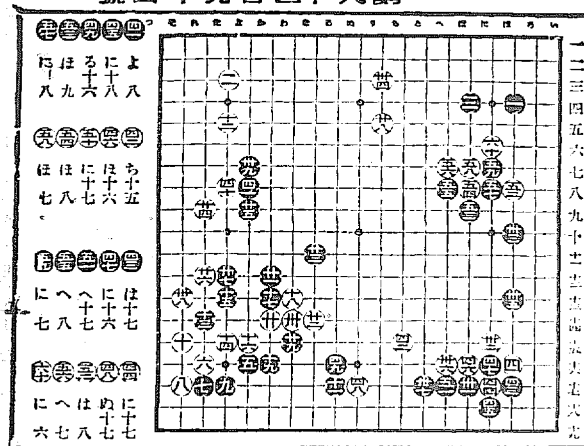
露木はさう言つてユリヤの注意を喚び起すやうに彼女の身體を強く搖ぶつた。

『何をなさるのよ うるさいツ!』

突然ユリヤはさう叫んだかと思ふと露木の膝の上から飛び下りた。そして、呆氣にとられて居る露木には一瞥もくれずに荒々しい足どりで女給の溜りの方へ歩いて行かうとしたが、丁度階段の上り口のところまで行つた時階下から上つて來た男と顔を合せて彼女は思はず『あッ!』と口走つて足をとめた……。

圍碁新局 (三)

先　渡邊英夫 (二段)　川田梅子 (初段)



◇廿八日午後六時から本町三丁目浦邊バッカスで三周年紀念のバッカス祭を催す、酒……踊……醉……世界……踊り……笑……狂躁……三時間にして終る豫定だ

◇花園町の交番、向ひ側に新築中の處この程竣工した、モダン交番である、黃金町四丁目と改稱

◇三越の食堂うなぎ、天井などの香の物一種類だつたのが、三種類にした所大變評判よい

◇總督府廳舍に例によつてしめかざりの露店が出た

◇花仙の石井トミさん、旭町一丁目第さどや醫院跡に花仙の屋號で待合業をやることになつた・一月三日開業の豫定

◇三中井掉尾の賣出し全店器飾デー

◇三越が一月三日から六日まで景品附賣出しをやる、五圓について一枚宛上等定額五萬圓、景品四千六百圓、京城の三越としては始めての試み

讀者から

▲在京城の有閑婦人達よ良人の職を假つて失敗なる振舞を慎み眞面目に勤勞を勵み給へ東京でも大阪でも諸君如き婦人は極めて少ない、やんごとなき上臈をはじめ濱口首相その他閣僚の夫人達の質素勤勞なる家庭的生活を百分の一でも見習ひ給へ如何に内地に掛離れてゐるとて少しは反省して見ろ(生意氣嫉忌生)▲電話が間違つてかゝつた場合に一應の挨拶もせずにそのまゝ切つてしまふ無禮者が京城に多いのを遺憾に思ひますたとへ交換手が間違へたとしても人を電話口まで呼び出したのですから一通りの斷りをいふべきではありませんか將來御互に注意したいと思ひます(思告生)▲管理所の受付のおやじさん人々に對してもつと親切に話しては如何、あんな言葉使ひは慎んだらどうですもつと民衆的に願ひます(どなられた者)▲最近メキメキ賣出した某酒店の支配人が夜遅く自動車へ藝者をのせて旭町の料亭へ入るのを見たが少し意外の感をした(米倉町生)▲亡友古橋卓太郎著『發瘂なるデツサン』詩集御持ちの方有らば御讓り下され度し(本町五丁目三七浪逸生)▲日本橋輸物の商賣して各地を巡つて居るものですが旅先で病氣をして歸る事も出來ず困つてをります。一本十五圓二、三十圓の品五、六本を御捕で出取つて下さる方は御座いませんでせうか(困難生)▲十九日紙上讀者欄消滅、朝鮮發賣元樣發賣元の住所番地を教へて下さい(初音町二〇一東山光)

出版界

▼朝鮮害虫編(後編)朝鮮には未だ害虫編の纏まつたものがなかつたそれを甚だ遺憾に思ひ町田、青山の兩氏昭和三年稀朝鮮害虫前編として普通作物特用作物の害虫を研究發表し農業關係者及教育者より非常な歡迎を受けた、今其の後編として果樹蔬菜類の害虫二百餘種につき形態は圖解し經過習性驅除豫防法に亘つて鮮地民度に適した方法を記載してゐる、たゞこの書は内鮮共通の害虫のみでなく鮮地特有の害虫に付き但重たる研究發表である。今回も前同樣釜山驛前三宅塚道商店より出版せられたが果樹園藝業者及農業指導者の好參考書だと評されてゐる因に町田貞一氏は元總督府農事試驗場技師青山哲四郎氏は現釜山穀物檢査所長兼任で水原農事試驗場も兼務してゐると

▼改造(新年)トラツク『地震』(ゴーリキイ)司法の權威とデモクラシー(末弘嚴太郎)大衆政黨と解消論(山川均)イスクラ時代のレーニン(大山郁夫)日本資本主義の前途(猪俣津南雄、向井鹿松、高橋龜吉、有澤廣巳、藤原銀次郎諸氏の諸問題に就き執筆)民政黨の將來及び後繼總裁問題、新文部思想とは何か(宗像誠也)濱口雄幸の風貌(馬場恒吾)新年創作大附錄(横光利一、片岡鐵兵、龍膽寺雄、前田河廣一郎、葉山嘉樹、川端康成、細田民樹、久米正雄、岩藤雪夫)(東京芝區愛宕下町四の四〇その社特價八十錢)

▼婦人畫報(一月)愛兒を强く育てませう(諸氏)人見絹枝嬢スポーツ界引退を語る(やす子)大閉餘高田せい子女史指導社交ダンスの手ほどき、百萬長者の令嬢が何故に癩患者に一生を捧げるに至つたか(靑山冬史)兇賊說教强盜が妻子に與へた悲痛なる獄中記・特別附錄モダンライフ『講座』其他、文藝、社會、家庭、手藝、流行(東京々橋區竈町一東京社八十錢)

朝日座　本町五丁目　電本三三六八番　十二月十日より　モダン萬歳　千鳥會　素晴らしいユーモラス笑と光との大交錯　每夕六時開場

中央館　マキノ帝キネ　廿八日ヨリ三日間　入場料均一　パラマウント社超特作　監督エドワード・サザランド作品　久方振のビーブ・ダニエルス嬢本格的主演映畫　娘十八我儘時代 全巻　ニール・ハミルトン氏　ウイリアム・オースチン氏 助演

柳生又十郎 全十巻　市川百々之助　[illegible]

東亞倶樂部　廿七日より廿九日まで三日間上映　[illegible]

鞍馬天狗 第一篇　[illegible]

戀の横顏 十巻　[illegible]

喜樂館　日活直營　二十七日ヨリ四日間限り　風船玉 全七巻　監督 木藤茂　主演 入江たか子　神田俊二　塚原小太郎 全十七巻　[illegible]

京龍館　東亞キネマ 龍山町　廿七日より三日間上映　貝殼一平大會　[illegible]

沙漠の活劇 ボー・サブルウ　ケリー・クーパー氏　[illegible]

大正館　二十八日ヨリ三日間限り　大衆割引料金　幕末　[illegible]　新女性鑑 十巻　[illegible]

お正月用　福助足袋の御用意

勵止防入輸　國產獎　許特標商　實登錄案　愛知醫科大學御常用品　610BATH　六一〇バスハツプ　◎全國に模範六一〇バスハツプ温泉あり　浴場を新設又は變更せんとする方は御申込を　婦人病、痔疾　動脈硬化、胃腸　皮膚病、流感其他　各地に特約店あり　健康第一　家庭常備藥　【新聞名記入御遠慮なく說明書を請求あれ】　冷え性の御方に是非に　一流の百貨店藥店にあり　◎日々の爲めに ニセモノ　賣る店あり特に御指定を乞ふ　京城本町大門通り　マルミヤ商店(本一七七)　元發賣 ドイツミン　名古屋市 武藤鉦合名會社藥品部

美味滋養の强壯飲料　◎ミツワ人參葡萄酒　定價一壜 金二圓二十錢　(内地以外は關税運賃を加ふ)　第二回化學工業博覽會銀牌受　國產振興東京博覽會優良國產賞牌領　香味高潔淸和滋養豐富　强壯增進興奮作用優秀

ミツワ人參葡萄酒は、科學的研究を經て人參を、特殊操作に依り、小店既設朝鮮酒項無比の天然葡萄酒に配合したるものにして、味美にてよき滋養無比の強壯飲料なり。

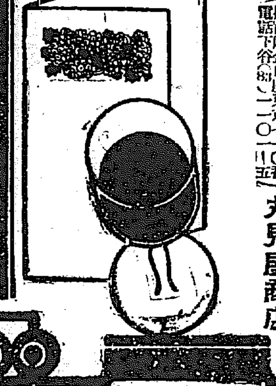
▼如斯人は榮養補給の目的を以て强壯料として◎ミツワ人參葡萄酒を用ひられたし▲

一、病前病後の疲勞を早く恢復したい人
一、產後や病後の衰弱を速に恢復したい人
一、疲勞や不快の感覺を忘れたい人
一、食慾を進ませたい人
一、消化を良くし、榮養を增したい人
一、精神を爽快にしたい人
一、體力を增し、身體を强壯にしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、老後を安全にしたい人
一、身體の疲勞を感ずる人
一、貧血して居る人
一、手足や腰が冷えて居る人
一、胃腸の弱い人
一、悲しい事も無いに泣きたい人
一、些細な事にも腹が立つ人
一、時々氣鬱になる人
一、ヒステリー、胸に蟠つて居る人
一、道に醉はれて居る人

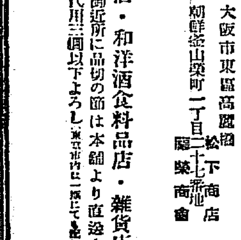
代理店　大阪市東區高麗橋　松下商店　朝鮮釜山幸町一丁目二十七番地　國際藥商會

賣捌　藥店・和洋酒食料品店・雜貨店　萬一御近所に品切の節は本舖より直送す　郵稅代用三圓以下よろし

◎ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店　(東京市下谷區二長町　營業所　振替東京七一〇五番　電話下谷(83)一一〇一一番)



底金式 据風呂　(說明書贈呈)　本年七月　新案特許出願　すぐ焚付く　煙もあまで行く　經濟節除年中不要　一石五斗入　夏十五分 冬二十五分で必ずわく　風呂の中にはカマもケス板もなく　隅々として居る　バケツ一杯汲込めば焚付けてよい　水が如何に少くても空焚にならぬ　◎十八圓より七十圓まで各種　試驗後不滿足なら送返してよい　釜山大廳町通　小林商會



京城府旭町　御料理　まさ里　電話本局二三九一番

京城府永樂町二丁目　入院隨意　酒井婦人病院　酒井一　電話本局三〇二八番

山金剛　クスリハ山岸　卸と小賣　通信販賣　合資會社　山岸天佑堂　京城府本町一丁目　電話本局二七一・三〇二　振替京城二一四〇番

朝鮮貯蓄銀行　殖產積金　貯蓄預金　殖產貸付　及諸貸付

忠南大田名物　リンゴカステラ　中田堂

仁川出帆　朝鮮郵船
神戸・大阪　月　日
銀山丸　月　日
京城丸　月　日
神戸・宇和島・大阪　月　日
大阪・名古屋・東京　月　日
長崎・大阪・名古屋・東京　月　日
京城下谷町 朝鮮郵船株式會社

協同海運株式會社　電話八二〇・八六七番

嶋谷汽船仁川出帆
◎寄港地…大連、旅順、仁川、鎭南浦、木浦、釜山、群山、新浦、敦賀、小樽、函館、門司、伏木、新潟
大連直行(大連汽船)
◎但シ須磨丸八雜貨物搭載

仁川發　日本北海道樺太行(郵船・木浦經由)
鎭南浦發　[illegible]
仁川發　[illegible]

尼ヶ崎汽船仁川出帆
群山、阪神　正生丸　十二月廿九日
群山、阪神　第三萬世丸　月　日
群山、阪神　玉榮丸　十二月卅一日
群山、木浦、尾ノ道、阪神　赤城丸　月　日
群山、尾ノ道、阪神　百福丸　月　日
群山、阪神　伏見丸　十二月廿七日
群山、阪神　大東丸　十二月廿五日
尼崎汽船部岡崎汽船會社代理店　高杉回漕部　仁川海岸町(電話五九番)

工定期出帆朝鮮郵船　博多航路(博多行)　芝浦丸　一月二日　鎭南浦經由　榮江丸　一月八日

大阪商船汽船出帆
神戸大阪行(群山木浦經由)
横濱東京行(門司名古屋經由)
鹿兒島三角行(群山木浦長崎經由)
大連行
鎭南浦行

朝鮮郵船出帆
大阪商船出帆

日本郵船出帆